滿洲日報
九月廿七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

營口經由の貨物にも 支那、輸入稅賦課
撫順炭に對する支那の挑戰 重大政治問題化す

支那政府が大連經由貨物に輸入稅を、營口經由貨物に轉口稅を課することを聲明したので滿鐵では無益の衝突を避くるため撫順炭の南支向積出港を營口に改むることに決したことは昨報のごとくであるが、二十七日上海より滿鐵商事部への入電によれば支那政府は更にたとひ營口經由の貨物といへども同地稅關の證明書は認めず、滿洲產の貨物なりや否やは一に到着港における支那政府官吏の認定に俟つと發表した、この結果、到着港における認定如何によつては營口經由の撫順炭も日本炭同樣の取扱ひを受け現在の十九錢の轉口稅より一噸一圓五十錢の輸入稅を課することゝなり滿鐵の受ける打擊は極めて甚大である、こゝに撫順炭課稅は日支善後條約を蹂躪するもので、支那がかく何段にも構へてジリ〳〵と挑戰的に出て來たのは經濟的に日本に打擊を與へそれによつて滿洲問題に何らかの展開を求めんとする作戰と見られ純然たる政治問題と化し形勢重視されるに至つた、なほ滿鐵ではかくなつた以上は最早事件は滿鐵の手にて解決すべからざるものとして一に外交々涉の結果に待つことゝ決し、問題は東京および南京に移ることゝなつた

撫順炭の壓迫に躍起
三船にも輸入稅を課せん

二十七日滿鐵商事部への情報によれば南京政府は又二十四日以後のカーゴー・サーチフイケートは一切認めず故に同日以降に大連港を出帆した船舶の積荷はたとひ二十四日付のサーチフイケートを有するも無効とする旨を發表した、この結果二十五日の鞍山丸、二十六日の龍鳳丸、二十七日の河北丸の三船の撫順炭一萬五千噸は悉く輸入稅を課せられることゝなるべく國民政府が極めて細心の態度で撫順炭壓迫に全力を擧げてゐることを示すものとして關係者は注目してゐる

日支、滿支國交上に險惡な空氣を釀出
滿洲對支貿易への影響

南京政府が關稅政策をもつて日本の滿洲における勢力を破壞せんと攻勢に出て來りまづ大連と營口の差別待遇をなすに至つた、かく兩港を差別した支那側の意圖は大連港經由の

貨物 には石炭、銑鐵、硫安等、滿鐵即ち日本のみで取扱ふ商品が多く從つて日本に對して與へ得る打擊が最も大なりと見たからである、この三品について轉口稅より輸入稅に變更された場合の差を見るに（鈔票八〇圓の場合）

	轉口稅	輸入稅
石炭（基噸）	一九錢	一、四五
銑鐵（基噸）	二、三六	九、五〇
硫安（英噸）	四、八〇	二〇、二四

となりいづれも數倍の高率となり事實上禁止に等しい、これら三品の對支輸出販賣收入を最近の最も常態であつた昭和五年の實績によれば

石炭	七、六九八、四八八圓
銑鐵	一、二七八、九四二
硫安	一、三〇八、九六八
計	一〇、二八六、三九八

に達するから、若し營口經由の撫順炭にまで支那が輸入稅を課す場合の

滿鐵 の損害は少からざるものがある、しかし營口に轉口稅が二重課稅される程度でとゞまる時は兩徑路の運賃關稅その他諸掛りは

	大連	營口	大連不利
大豆（四平街上海間）	二三、七八錢	一六、八四	七、一四
石炭（大官屯上海間）	八、八七	七、〇三	一、八四
銑鐵（立山天津間）	一八、三三	八、四三	九、九〇
硫安（大官屯汕頭）	二七、三五	二〇、〇五	一七、三〇

で大連經由は著るしく不利となり滿洲より支那向輸出の大部分は營口を經由するに至らう、しかし營口は今後二箇月後には凍結するのでいづれは

不利 を忍んでも大連經由となるべく、然らざれば安東經由の新徑路をも選ぶものあるべく、滿洲の經濟界に一變動を起すに至らう、これらの變動に伴ふ輸出減および輸送距離減等により滿鐵は運賃收入をも失ふわけでこれら支那側の無謀な關稅政策に伴ふ日本および滿洲國の經濟的損害は必ず日支および滿支國交に反映して險惡な空氣を釀し出すものと見られてゐる

けふ吉林獨立一周年
煕洽省長感慨を語る

【吉林二十七日發】滿洲國建國の導火線ともなつた吉林省の獨立宣言が昨年九月二十七日混沌たる事變のまつたゞ中に發せられてまさに一ケ年、時局收拾のほのかな黎明は光輝をまして東北四省の統一、滿洲國の建國となり遂に今次の日本の正式承認とまで進展するに至つたが當時を追想して吉林省長煕洽氏は語る

事態急變の間に處してよく大局を誤る無きを期する甚だ困難にして余の不敏を以て彼の大變に遭遇ししかも問變の間に人心の動向を察し省獨立を決意する實に容易ならぬ業であつた、幸に明敏透徹よく大局を洞察せる士を得て斷乎舊軍閥と絕緣し三千萬民衆の幸福のため聯省自治の大旆を掲げ同志と共に勇往邁進大局を誤る無く今日茲に王道樂土の綺麗滿洲國の出現發展を見るに至つたこと眞に同慶に堪へない次第である、顧みて一ケ年間の余等の困難な足跡を思ふ時ただ感慨無量のものあり熟々天命の加護の甚大なるを謝するの外はない、滿洲國の現狀は庶政その緒に就いたと雖も尙邊境匪徒橫行し良民その堵に安んずる能はず農村の荒廢漸く深刻ならんとしつゝある、今にして對症治療の大法を講ぜざれば或は由々しき事態の惹起せんも圖り難い、幸ひに隣邦日本の大義支援を得て盜匪を掃滅し秩序を恢復し四民安んじてその業につき天命を娯しむの王道樂土現出を期し得ば余等の本懷これに過ぎたるはなく、余等死命を盡してこれが目的達成のため邁進以て先進の高顧に酬ひんと欲するものである（寫眞は煕洽氏）

一年を回想 眞に感慨無量
當日吉林に入城した 多門將軍の述懷

【吉林二十七日發】吉林省獨立宣言發出一周年記念の日を迎へ當時吉林省城入城の赫々たる勇名を轟かし今また當地にあつて吉林敦化の警備、匪賊の掃蕩に任じつゝある多門鬼將軍は過去一ケ年の征戰を追想して語る

吉林入城一周年を迎へ感慨無量のものがある、顧りみれば吾が〇〇團は奉天、長春、吉林、チチハル、ハルビンと北滿蒙に轉戰、この間名譽の死傷者を出すこと實に一千二百名

戰歿者 のみでも二百七十名の多數にのぼり實に關東軍全體の半數に及んでゐる、これは吾が〇團の轉戰苦鬪の劇烈さを物語るものだ、過去事變發生以來幾十度の戰鬪において余の心魂を鳴らしたものは昨年十一月十八日の三間房陣地に對する我全砲兵力の集中射擊とこれにつぐ步兵部隊の突擊である、余は約三時間に亘り〇團戰鬪指令所よりこれを望見したのであるが我空軍の壯烈な爆擊、敵砲兵部隊の應射、我砲彈の炸裂と相俟ち頗る勇壯な場面を展開した、しかして本年六月十五日の敦化附近砲臺山の戰鬪において步、砲兵五名が三百の匪賊の來襲に堂々對抗刀折れ

矢盡き 遂に全滅するに至るまでこれを死守し、その任を果した如き、又敦化東方の駝腰子附近において步兵〇〇〇隊蘇我軍曹が身に七創を蒙りつゝ紅槍會匪數十と白兵戰を交へその大半を斃せし如き、沈着、剛勇、壯烈鬼神を泣かしむるもので正に日本武道の精華と感じた、更に去歲十一月十八日昂々溪附近戰鬪における濱口主計以下十七名の悲壯な最後、本年四月十三日ハルビン東方威高子附近における朝妻大尉以下約五十名の死傷の報は余の腸を寸斷するの思ひであつた、而して事變以來の戰鬪中余の最も作戰に意を致したのはハルビン攻城で、居留民の安全を保障しつゝこれを攻略するには最も

苦心を 要したところでこの戰鬪において余は百餘名の部下を損傷せしめてゐる、余はこれ等忠勇義烈身をもつて國難に赴き護國の鬼と化した幾多戰士の英靈に對しても新興滿洲國が健全な發達を遂げ帝國の既得權益が確實に保全され生命線保存の有終の成果が收められんことを庶幾して熄まぬ（寫眞は多門將軍）

有吉公使南京へ

【上海二十七日發】綏路で南京に行く筈だつた有吉公使一行は除奸團の不穩計畫ありとの情報を得たので突如豫定を變更し公使は驅逐艦、隨員は二見に便乘二十七日午前十一時南京に向つた、尙隨員は既報の通りである

村井總領事

【東京二十七日發】今回上海總領事からシドニー總領事に轉任する村井倉松氏は上海の爆彈事件で傷いた左脚も殆ど癒へ元氣な姿で夫人同伴廿七日午前九時東京驛着入京した

ガンヂー氏に凱歌
選擧區制問題の協定容れられ 七日間で絕食打切り

【プーナ二十六日發】印度被壓迫賤民階級の選擧區制に對する英本國の制定に身を以て反對去る二十日正午より斷食抗爭に入つた印度國民運動の總帥ガンヂー氏は絕食七日の後遂に今夕を以て絕食を中止した、これは賤民の選擧區制度に關する分は協定が英本國政府の容れる所となつた爲めである

【ロンドン二十六日發】イギリス政府はヒンヅー教徒と被壓迫階級との間に締結された選擧區制協定を承認したがこれに就き印度事務相は本日左の聲明書を發した

イギリス政府は新協定に頗る滿足して居り被壓迫賤民階級代表者を地方議會に選出する協定案の條項の選擇を議會に勸奬するであらう

併し中央議會にこれ等の議員を選出する問題は目下政府に於て愼重考慮中で卽ちイギリス政府の新協定承認は條件附であつてガンヂー氏は飽くまで無條件承認を主張してゐるのでガンヂー氏は無條件承認のある迄絕食抗爭を續けるものと見られてゐる

【プーナ二十六日發】去る二十日以來エラウダ監獄に在つて絕食抗爭を續けて來た聖雄ガンヂー氏は絕食原因となつた被壓迫賤民階級の選擧區制度に關し妥協成立した結果午後五時を以て絕食抗爭を打切るに至つた

武裝移民四百 愈々來月上旬來滿
その統制と組織內容

【東京二十六日發】東北北陸各縣下在鄉軍人團より各四、五十名を選拔した滿洲武裝移民四百名は過般來岩手、山形、茨城三縣下で移住に關し講習を受けてゐたが愈々來月上旬東京に集合滿洲に出發することとなつた然し滿洲は未だ匪賊跳梁のため何れも單身で豫備中佐市川益平氏他拓務省囑託商工四課指導陸軍から步兵砲機關銃小銃拳銃等の貸與を受け軍隊的大隊編成をなし三姓附近に一戶當り十五町步を借り集團移住することになつてゐる尙上京後陸軍は必要事項を注意荒木陸相も激勵する

【東京二十七日發】拓務、陸軍兩省では關東軍と連絡の下に在鄉軍人を以てする武裝移民團を滿洲に送るべくこれが後援に要する經費約二十萬圓（一人當り四百圓）を去る臨時議會で協贊を求むる一方盛岡、山形兩市、茨城に於て移住すべき在鄉軍人の講習をなしつゝあつたが講習も大體完了し諸計畫も成つたので來月上旬愈々渡滿せしむることに決定した、右人員は約四百名で曩に高等國民學校より北大營附近に移住した百名の移民團と同一統制の下に置くことゝなつて居るが右移住の內容は左の如くである

一、移住する在鄉軍人は弘前第八師團仙臺第二、宇都宮第十四の三師團管下卽ち靑森、秋田、山形、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、群馬の九縣下の成績優秀なる在鄉軍人にして滿三十歲以下なるべく、獨身者を各縣平均四、五十名宛選拔

一、移住地はハルビン東北方地區

一、一人當り十五町步を支給、機械農業をなさしむ

一、移住民は二ケ年間家族を帶同せず

一、移住民は現役步兵に準じ武裝せしめ輕機關銃、小銃、拳銃、所要彈藥を支給す

一、移住者五百名を以て一ケ大隊に組織、更に百二十五名宛四ケ中隊に分ち更にこれを十二ケ小隊に編成す

大體以上の如くであつて例へ匪賊の襲擊があるとも自力で擊退し得る組織としたものである

西藏軍の進擊愈急
青海、四川、陝西、雲南の各地の舊領土を回復

【北平廿六日發】西藏軍は無人の境を行く如く既に西康に侵入せるもの十萬に達したが中央軍は康定に劉文輝の率ゆる一師二旅王樹に馬麟の一師雲南北方に一師あつてこれを防止せんとしてゐる而して西藏軍は某國の背影を以て北は青海の王樹東は四川の康定、陝西、南は雲南の中位に及ぶ舊領土を回復し大西藏を建設せんと意氣沖天の勢ひを示してゐるが西南の風雲は益々急を告げてゐる

日露石油契約 內容十二要點
日本側損失負擔せず

【東京二十七日發】二十四日モスクワに於て松方氏とソウエート石油輸出業者聯盟會長リアボヴォル氏との間に締結された日露石油賣買契約の內容は廿六日某所入電に依ると協定は委託販賣契約で日本側は損失負擔の危險を負はないものである、契約要點左の如し

一、日本主要都市五ケ所に日本側費用でタンクを建造す

一、これに對しロシアはバクーより精製油を輸送す

一、輸送運賃、關稅はロシアの負擔とす

一、日本は賣上に對し手數料を受取る

一、賣上清算は販賣後一ケ月とし總て圓建とす

一、輸入數量は年十萬噸位とし長期に亘り繼續して行はる

なほ日本市場は從來日本石油、小倉石油、三菱の外米國のスタンダード、英國のライジングサンの六社有り猛烈な競爭をなしつゝあつたが、最近販賣協定成立した矢先ロシア石油の進出となり今後對立白熱化せん

第十三回聯盟總會
議長にポリチス氏（希臘）

【ジュネーヴ二十六日發】國際聯盟第十三回定時總會は二十六日午前十時四十分デヴァレラ議長司會の下に開會され開會に當り議長は左の意味の開會の辭を述べた

今や國際聯盟は軍縮問題、極東問題及びボリビヤとパラダイとの係爭問題等重大なる諸問題に直面し聯盟創設以來最重要の年を迎へんとして居る、余は特にこの際極東に於ける紛爭に關し言及せざるを得ぬ、聯盟理事會がこの問題を論議しはじめた時は上海方面に於いて幾多の人命の損失を惹起した重大なる戰鬪が進展中であつた、然し今や幸ひにしてかかる狀態はやんで居るが未だ未解決の儘殘されて居る、これ等の問題はリットン卿以下の調査報告により正當なる最後的解決をなさんことを熱望する

と述べ軍縮會議の目的達成につき縷述し次いで議長選擧に入りギリシヤ代表ポリチス氏が選擧され零時半散會、更に午後五時三十分から再開五委員會の構成及六名の副議長の選擧を行ふこととなつた

わが長岡大使 副議長當選
各國の態度緩和か

【ジュネーヴ二十六日發】國際聯盟第十三回總會第一日第二次本會議は二十六日午後五時四十分よりジュネーヴ市議事堂に開會議長ポリチス希臘外相は五個の特別委員會委員長選擧の施行を宣し當選を決定、次で副議長選擧に入つた、日本國側は小國の策動を警戒緊張したが結局末位ながら當選した、これは日支紛爭に關する各國の態度緩和を物語るものと解されてゐる

投票國四十八ケ國
イタリー代表アロイジ男 四四票
英外相サイモン外相 四二票
ドイツ・ノイラート男 四二票
ニカラガ代表トーマス・メヂナ 三八票
日本代表長岡大使 三四票

斯くて本日の本會議を終り次は二十七日午後續開に決し六時三十分散會した（寫眞は長岡大使）

ポ議長挨拶

【ジュネーヴ二十六日發】總會議長に選擧されたポリチス氏は議長として左の如き就任の挨拶を爲した

國際聯盟の今後の努力と活動に依つて聯盟に對する世界の非難を鎭默せしめんことを希望してやまない、只遺憾なことは平和を欲する念慮が世界の一部に漸く減少せんとしつゝあることである

さて某々地方に軍事行動の行はれてゐることをほのめかした尙軍縮委員會は軍縮會議繼續中のためこれを廢止するに決した

十日位で閉會

【ジュネーヴ二十六日發】第十三回聯盟總會は突發事件起らざる限り豫定通り十日位で終了するものと見られてゐる

市議協議會

大連市役所では二十九日午後三時半から博覽會豫算その他に關し市會議員協議會を開催する

あめりか丸

二十八日前七時大連港外着豫定

人事

▲河本大作氏（步兵大佐）廿七日午前九時發急行にて奉天へ ▲田中喜十郎氏（大阪中央社重役）同上北行 ▲森勝治氏（同上）同上 ▲小河愛大氏（福島齋藤製作所）同上 ▲國吉眞俊氏（中外商業社員）廿七日午前八時着船ホテル投宿

蛇角

ジュネーヴの聯盟理事會に伺ひ度いのは西藏問題と滿洲問題の比較對照。
◇
特にイギリス委員の感想如何。
◇
入るを測らず出るを制せぬ明年度豫算、二十億を突破せんとす。
◇
無い袖も振りよぢや振れる、さいふ新作小唄でも出來さうな。
◇
來連した中野正剛氏「今の政黨はなつちよらん、みんな〇〇にエロサービスをしてるぢやないか」
◇
當地ではタッチサービスなシてのもある、これは流石の中野さんも初耳だらう。
◇
學童使節一行新京へ、一眠の鳩見送りぬ風の秋。

市吏員勤續者

大連市役所では來る十月一日の市政記念日に市の功勞者を推薦して表彰することは既報の通りであるが市吏員にして十年勤續者として表彰される者は左の通りである

▲書記鈴木行衛 ▲同長野吉藏 ▲衛生監督堤文次 ▲同巡視宮本和七

人事

▲關□氏（四洮鐵路局長）二十七日午前八時大連驛着來連 ▲學童使節一行 二十七日午前九時大連驛發北行 ▲堤正藏氏（臺灣專賣局煙草課長）同上 ▲源田松三氏（滿洲國稅務司長）同上 ▲河本大作氏（陸軍步兵大佐）同上 ▲宇佐見喬爾氏（滿鐵大連鐵[illegible]營業長）同上 ▲山內陸軍少佐（獨立守備隊第一大隊附）同上 ▲山口陸軍少佐（旅順要塞司令部附）同上 ▲關弘氏（滿鐵聯運課第三係主任）同上 ▲粟屋秀夫氏（滿鐵地方課長）事務打合せのため赴奉中のところ廿六日夜八時着列車で來連 ▲秋田豐作氏（洮昂、齊克兩路顧問）鐵道部と事務打合せのため廿六日夜八時着列車で來連、本月中滯在の筈 ▲八木聞一氏（滿鐵監理部參事）廿七日朝着列車で歸連

八田副總裁 安奉沿線慰問
廿八日大連着

八田滿鐵副總裁は二十七日午前九時安奉沿線の社員慰問のため山崎總務部次長及び古川奉天鐵道部課長を帶同して出發した

【奉天電話】安奉線における滿鐵現業員慰問に赴いた八田滿鐵副總裁は廿八日旅客機で大連歸着の豫定であるが、直に同日夜九時三十分發急行で遼陽に赴き、廿九日夜八時歸連の筈

滿蒙の戰慄（一一一）
直木三十五作　淺枝次朗畫

鬪爭（三ノ三）

「おい」

兵が叫んだ。上東が、眼を開くと、一人の兵の、橫になつてゐる所に、一人の兵が、立つて、手招きしてゐた。

「何？」

と、叫ぶと

「藥だ、早く來い」

上東は、自分の傷よりも、その橫になつてゐる兵の事が、氣にかゝつた。

（やられたな）

と思ふと、自分が傷ついたよりも、心配になつた。自分の大事な子が、負傷をしたやうに――

「何うした」

と、叫びつゝ、走つて行つた。兵は、胸の所を開いて、シャツを見せてゐた。

「胸か」

と、上東が、その橫から、のぞき込むと

「いよう、小父さん」

と、兵は、笑つたが

「えらい血だ」

立つてゐた兵が

「ひどく、やられたな」

上東は、その聲に、自分の肩を見ると、肩から、腕へ、血が、もう、少し、黑味を、帶びかけて、こびりついてゐた。

「何あに――」

兵が

「服を脫いで」

と、云つたが、上東は、左腕を動かす事が、できなかつた。

「腕の一本や、二本」

「馬鹿、此奴、顏色、靑白ぢやないか、出血多量で――こいつ、病人の癖に、死んでしまふぞ」

そう云ひつゝ、腕をさすると、上東は

「痛い」

と、顏を歪めた。

「ちや、自分で――いや、ぢつとしてゐろ、脫がしてやる」

兵は、うしろへ、廻つた。そして、上東の右手と、自分の手とで、靜かに、脫がしかけると、寢てゐる兵が

「胸も、やられてるぞ」

と、叫んだ。上東が、その聲に、胸を見ると、そこの、シャツにも、血が滲んでゐた。どか〳〵と、足音がして、三四人の兵が入つてきて

「やあ、貴樣無事か」

と、上東に、怒鳴つた。

「うむ」

「やられたな」

「ふゝ」

「お前が、奮鬪してくれたので、助かつた。ちやんころ、橫へ廻らなかつた、あいつらが、機關銃の方

へやつてきやあがつたら、大變なことになつたんだ」

そう云ひつゝ、ぢつと、服を脫いで行くのを見てゐたが

「ひどい、ひどくやられてる。大丈夫か」

「大丈夫」

「今は、興奮してるけど――」

三四人が、左肩の傷所を、見るため、顏を寄せた。

「何うした」

兵は、擧手の禮をして

「上東が、隊を救つてくれました」

道本は

「こりや、こゝでは、駄目ぢや。應急手當だけして、入院させろ。本隊から自動車がくるから、それへ、のつけて」

上東は

「何あに、腕の一本や、二本」

と、云つたが、聲が、ふら〳〵としてきた。

昨夕海賊團が上陸し漁夫十餘名拉去

旅順管内三澗堡沖猪子島で

長風丸、討伐に出動

廿六日午後六時三十分頃旅順管内三澗堡沖合猪子島西へ一艘の海賊船が現はれ各自長銃（内一名はモーゼル拳銃）を所持し上陸海岸附近にゐた滿洲國人漁夫十餘名を拉致し沖合に碇泊中の發動機船三艘に分乘何れにか逃走した、急報に接した旅順警察署では二十七日直に居揚警部補を總指揮官とし西鱗譯生河野、中村、安齋、都丸外三名の警察官と機關銃を携行し長風丸に乘り込み捜査討伐のため午後一時半現場に急行した

今朝また農民を襲ふ

掠奪高粱を羊頭灣で投賣り

昨夜猪子島に現はれた海賊十五名は今朝羊頭灣部落農民が高粱を戎克に積み込み外の部落に赴くため沖合に出た所之を襲撃し農民を拿捕内二名の海賊は掠奪せる高粱を羊頭灣（旅順を距る三里半）に上陸投賣りを始めた、之を聞き込んだ關内駐在巡査はその値段の安きに過ぎたるに不審を抱き探査した結果海賊と判明村民の大騷ぎを惹起した、海賊は形勢不穩と見て大口井山方に逃げ込んだ、この報に接した旅順警察では十二時中島警務主任非番巡査を招集の上總計五十名を引率トラックで現場に討伐のため急行した

二隊に分れて逃亡

海賊十五名の逃走方面につきその後判明した所によれば内八名は宋國珍の戎克を奪ひ營口に向つた形跡あり殘り七名は大口井山方に逃走したものであるが山中に逃亡した海賊が四散し陸路に入ることを懸念し當局では旅大北海岸一帶に亘り附近部落の壯丁をして嚴重警戒中である

治外法權撤廢問題で關東州辯護士會立つ

栗山司長と意見交換

滿洲國の治外法權撤廢問題は日本の新國家承認によつて著るしく促進を見、滿洲國司法部では

列國 に先んじて日本に於て撤廢されんことを希望し最近滿洲駐在日本要路との間に屢々同問題に關する折衝が試みられてゐるが、關東廳司法當局及び關東州辯護士會でも當面の重大問題として朝野法曹團の意見を纏めるべく過般來、數度の共同會見をなし討議を行ひつゝあるも關東廳司法當局としては原則的に治外法權撤廢を認むるもその時期方法に對しては何等具體的の意思表示をしてゐない、然し關東州辯護士會では、四團の情況がその解決を必要とするまで

氣運 釀成されてゐる今日速かに在野法曹團としての意見を決定する必要ありとなし、去る廿四日特別委員會を開會、大體意見を纏めるところあつたが更に二十七日午後一時から目下來連中の滿洲國司法部法務司長栗山茂二氏とヤマトホテルで會見、彼我の意見を交換することゝなつた、即ち辯護士會の意見としては、原則的に治外法權撤廢を認めるといふ根本意見に於て一致してゐるが

一、撤廢以前に制度及び設備の改善を行はしめ、然る後に認める

二、制度並に設備改善を必須條件として先づ撤廢を認める

との積極、消極の

二說 に分れてゐるが前者の意見は日本政府の方針にも一致するところある模樣で結局同問題は滿洲國の司法制度の確立及び監獄設備の改善を俟つて實現するものと見られなほ相當時日を要するものと觀測されてゐる

監獄設備の改善が急務

根本的意見は一致

高橋辯護士會長談

滿洲國治外法權撤廢問題に就き關東州辯護士會長高橋猪兎喜氏は語る

日本が滿洲國を承認した以上治外法權の撤廢をも認めることは當然のことで、この根本方針に對しては日本政府及び朝野法曹團の意見が一致してゐる、しかし現在の如き滿洲國の監獄設備では即時撤廢とはゆくまい、奉天、長春の一流都市の監獄でもさながら豚小屋同然で、過つて同胞が罪を犯しあの監獄に監禁されたとしたなれば實に悲慘の極みである、況や他の地方に於ける監獄設備は思ひ半に過ぐるものあり、正に人道問題として現狀のまゝ治外法權の撤廢は出來ぬ、日本の法曹團として滿洲國に要望する點は、一日も早く撤廢を希望するなれば先づ監獄設備を改善せよ、而して日系滿洲國人を裁判官、警察署長、典獄等の任命をなし司法權の嚴正と威信とを兩國民の前に示すべきである、それが何より促進運動である、本日栗山法務司長と會見してもこの點を力說するつもりだ

連絡會議代表

十月二十五日から伊太利ナポリで開かれる歐亞旅客連絡會議及び十二月一日からリトアニア國首府カウナスで開かれる歐亞貨物連絡會議に滿鐵代表として出席する鐵道部聯運課主任關弘、同係員角田壯次郎兩氏は二十七日朝大連發急行で陸路出發した

報知日米號なほ不明

救助憂慮さる

【ノーム廿六日發】太平洋橫斷の途次遭難せる報知日米號の所在は不明で遭難個所と思はるゝベーリング海は未だ暴風雨で救助の望みに一抹の暗影を漂はせてゐる

白鵬丸で搜査

【東京二十七日發】第三報知日米號の行方はその後依然不明だが、各方面の搜査機關の一定せる見解は千島列島中新知島、北島に不時着陸とみ、農林省の白鵬丸は廿六日午後六時濃霧の晴れるを待つて同島に向つた、白鵬丸は嘗て新知島で遭難した吉原飛行士及びリンデー大佐を救助した事がある

八田熙氏を檢束留置

市議買收嫌疑

【東京廿七日發】東京瓦斯疑獄の參考人として警視廳に召喚の八田熙氏は瓦斯會社增資當時反對派市會議員を買收する目的に當時の專務鈴木寅彥氏から數萬圓を受取り之を市會議員の間にばら撒いた嫌疑濃厚となつたので昨夜十時遂に檢束留置された

同氏は收穫せる金の使途は自供してゐないが自分は一文も着服して居らぬと暗に市會議員の買收に使用せるを陳述せりと云はれて居り取調べの進展によつては本日中に令狀を執行され更に新人物の召喚に迄至るものと見らる

市議二名召喚

【東京二十七日發】東京瓦斯疑獄につき新に八田熙氏が登場したが同氏は市會議員方面と連絡渡職行爲をなしたものに違ひないと檢事より嚴重取調の結果同氏の口から市會方面の瀆職につき新事實を自白した結果大神田市會議長、市議高橋義次兩氏を本日午前八時東京檢事局に召喚取調に着手した之で市會よりは橋本信次郎氏と共に關係者三名となつた

籠球に優秀選手

第一回全滿競技大會の成績

去る二十五日長春に於て擧行された滿洲國體育協會主催の第一回全滿洲陸上競技並に球技大會を山本關東廳體育研究所主事宮畑同所員等とともに觀察した滿洲體育協會主事高橋俊夫氏は二十六日夜歸連したが語る

當日は非常な人出で滿洲國要人達總出と云ふ盛況、新興滿洲國の氣分が充分みなぎつて居りました、第一回の大會としては會の組織も會場の準備も整つて居たしプログラムの進行は最もよく出來て居り、非常に氣持のよい競技會であつた、バレーボールと陸上競技とは技術と記錄の上には立派なものはなかつたがバスケットボールは各地方とも立派な技術の所有者ばかりでゲームも非常に面白く見ました、出來得るならば今後こうした競技會が日本と滿洲國との間に於て對抗試合となり或はまた歡迎會の形となつて現はれて行きその事が兩國民の親交の一端ともなれば滿洲國の交渉を進めて行くこの方面への交渉を進めてしたいと云ふ考へを持ちました滿洲體育協會としても今後ごし種々な日滿聯合の競技會を實現したいと考へて居ります

衰へ行く匪賊

苦肉の一策

匪賊との連絡機關に僧侶寺院利用を企つ

去る十八日の滿洲事變一周年記念日の前後に全滿擾亂を企てた學良もこれを事前に聞知した日本軍の周到なる警備で手も足も出ず遂に大した事件も起し得なかつたがその後各地の狀況を見るに義勇軍匪賊も漸次衰退しつゝある傾向あつたところ、二三日前營口に北平から來た僧侶六十名と遼西一帶の各寺院から來た代表三十餘名會合して會議を開いてゐたが調査の結果北平から來た僧侶は學良派遣のもので各寺院の僧侶を煽動して密偵や聯絡機關として義勇軍の聯絡機關に僧侶を使用し萬一の場合には僧侶の軍を組織し義勇軍と策應せしめることが判つた、義勇軍と匪賊の活動鈍り萬策盡きんとする學良が僧侶を使用してゐる事は如何に窮境に陷つてゐるかゞ窺ひ知られる【奉天電話】

潜入した密偵失敗し歸平

警戒嚴重に資金盡く

先に奉天に潜伏中逮捕された學良派遣の密偵の自白によれば奉天を始め全滿各地に多數の密偵入り込み匪賊と連絡してゐたが、日滿の警戒嚴重なるため大半は北平に歸り目下殘つてゐるものは僅かで既に資金も盡きたゝめ大した策動も出來ないであらうと、なほ彼等が使用せる暗號は兵數のことを資本金、襲撃開始は市を開く、小銃を運轉手、彈丸を紅糧、手榴彈を豆粕、義勇軍を補助金、滿洲軍を殘金その他數十種の暗號で聯絡してゐた【奉天電話】

陳相屯で歸順式

崔、徐兩匪頭

去る八月廿一日深更奉天飛行場、兵工廠を襲撃せんとして擊退されたる匪賊の一人崔湧武、徐恩和の兩匪頭は部下三百名と共に前非を悔て我軍に歸順を申し出たので軍當局は彼等の誠意を認めて歸順を許し二十六日午前十一時安奉線陳相屯に於て松浦奉天附屬地憲兵分隊長、瀋陽縣長謝桂森氏以下立會の上歸順式を擧行し今後は瀋陽縣第二、第三兩區の쏇團として地方の治安維持に當ることゝなつた【奉天電話】

急行「はと」のマーク

一日から使用

十月一日からスピード・アップされた滿鐵新急行第十一列車（大連九時發）と第十二列車（長春八時半發）の最後尾に飾るべき列車名「はと」の意匠は、鐵道部宣傳係で考案中のところこの程決定、製作を終つたので一日の初發列車より掛けることゝなつた

マークの意匠は七十五糎の圓形のコバルトの地色の中に快翔する鳩を白く浮かせたもので平假名とローマ字の列車名は金で示し、更に鳩の眼は赤く、嘴と脚は桃色彩色として派手な中に落付きを見せてゐる

なほこのマークは冬期はステライト・ランプにして展望車の後尾に掛けて夜でもよく見えるやうにする筈【寫眞はマーク】

學童使節一行けさ新京へ

旅大に名殘を惜み

在連四日間各方面に於ける交驩の集ひ、または旅大の見學に日滿學童とすつかり仲良くなつて渡滿第一の使命を完全に果した學童使節の一行は西村博士以下の人々に引率され二十七日名殘惜い大連から一路新京に向つた、驛頭には岡野大連市助役、石井市役所學務主任、有賀滿鐵學務課長その他新聞關係者を始め奈良師範の佐保會大連支部員、市內各小學校長、市內代表學生たる日本橋小學校及び土佐町公學堂生徒等約二百名がこれを見送るため參集して別れの挨拶を交し西村博士より

大連上陸後有意義なプランを以て各方面の御案內を受け誠に感謝に堪へぬ

と簡單な謝辭を述ぶる處あり、午前九時發車のベルと同時に湧き起る學童使節歡迎の歡聲に滿蒙進新の歌に送られて一行いづれも元氣に嬉々として手に手に日滿兩國の小國旗を打ち振りつゝ出發した【寫眞は驛頭で】

社外線派遣員に防寒具を貸與す

無電設備も準備調査

滿鐵鐵道部では本線中間驛の警備充實、勤務社員の補充等匪賊襲來に對する應急對策が大體一段落を告げたので目下社外線派遣員に對する應急策について鋭意調査を進めており、既に武器等の配給準備は終つたが近く既設社外線鐵道勤務として派遣されてゐる社員を除く即ち吉林省政府および滿洲國の依賴により奧地にあつて實測、地勢調査その他の現場勞務に從事する社員全部に防寒具を貸與することゝなり、目下員數その他を調査してゐる、なほ遠隔地に無線設備を完備せんとする要求に對しても鐵道部としてはその要求に應じ得るやう成案を急ぎつゝあるがさきに齊克、呼海兩鐵路を視察した中川技師が山岡電氣課長と技術的方面についての打合せを行つた結果により鐵道部としての最後的方針を決定することになつてゐる

印鑑を盗んで僞手紙で詐取

市內久方町六番地足立達之方の同居人前科二犯太田友勝（三〇）は去る十九日足達氏の衣類、貯金帳二百餘圓と印鑑を窃取逃走したが去る二十二日足達氏の知人市內長春臺七番地山崎龍之助方へ盗んだ印鑑を捺印し足達氏の僞手紙を作成して金二十圓を詐取、同樣手段で市內日出町奧某方から十五圓騙取、更に廿六日午前十時ごろ日出町十四番地山口千代吉方で十五圓を詐取せんとしてゐるところを急報により馳けつけた大連署岩田刑事に逮捕された

英語會話講習

十月四日開始講師外人バーグ氏　規則書送呈　大連基督教青年會（五〇六〇）

窃盗犯人檢擧

廿七日午前六時ごろ沙河口署でかねて窃盗犯人として搜査中であつた沙河口管內蝗家屯生れ當時住所不定于淸連（三二）が市內寺兒溝支那遊廓の情婦のもとに潜伏してゐるのを同署の佐土刑事が發見取調べた結果、同人は廿六日午前一時ごろ市內山吹町七二久保昌作氏方に忍び込み同居人奉山鐵路局員吉永定一郎氏の洋服及び現金二百餘圓を窃取し高飛せんとしたところを逮捕されたもので餘罪多數ある見込み

報告をせず違法出帆

河北丸の事故

既報の如く大汽所有貨物船山西丸は二十六日午後甘井子埠頭にて石炭積込中メーンマストを切斷したが元來船舶がかゝる事故發生の際は直に海務局に報告書を提出すべきにかゝわらず海務局ではいまだに報告書を受理せずその損傷の程度も如何なるものか判明せず或は檢查の必要を要するやも知れずと云はれてゐる際該船は應急修理の上廿七日午前十時頃上海に向つて出帆した、右に對し海務局では

何とも報告書が提出されてないが正しく違法だと思ひます殊にマストが折れたんですから本當を云へば一應檢查の必要があつたかも解らないし、とにかく船が出て行つた後だから手のつけ樣がありません取敢ず大汽本社につき調査しようと思つてます

一方大汽側ではすこぶる恐縮し出帆時が切迫したのでウッカリしたんかも知れません直ちに調査して報告書が出てゐなければすぐ出しませう

二中運動會

大連第二中學校陸上運動會は廿七日同校第一グラウンドに於て擧行されたが、團別競技を始め武裝競走、鐵兜競爭等時節柄興味深いものも多く、來會の父兄も大喜びであつた、又同時に校內に於て夏期休暇を利用して製作された生徒作品の陳列展も開かれた

鶴田選手歡迎會

滿洲體育協會並に滿鐵運動會では來る二十九日午後六時より滿鐵社員俱樂部大食堂に於て過般歸連した水の覇王鶴田義行選手の歡迎晚餐會を催すが、會費は金二圓當日までに滿鐵地方部學務課體育係內滿洲體育協會宛（電話四九六五、二〇二一九三番）に申込まれたし

金井氏個展

市內聖德街一丁目居住日本畫家金井廣章畫伯は廿八、九の兩日滿鐵クラブ樓上に於て氏の力作にかゝるもの三十餘點を陳列一般同好者の來觀を求むる由

天氣予報

二十八日

今晚は北の風　曇　驟雨模樣、明日は北の風　曇　一時晴

滿潮（午前 八時十分、午後 八時四十分）

干潮（午前 一時十分、午後 三時十分）

各地氣溫

	二十七日午前十一時	昨日の最高
大連	一九、二	二三、二
旅順	二〇、一	二四、四
營口	二〇、三	二三、四
奉天	二〇、三	二四、五
長春	二一、八	二三、九

また誓願寺

昨夜全燒

深草派總本山

【京都二十七日發】二十六日午後九時廿分京都新京極六角淨土宗西山深草派總本山誓願寺本堂から發火全燒十時過ぎ鎭火本堂に安置された惠心僧都作阿彌陀如來同國寶監查月蓋導大師運慶作四天王像四番他寺寶全部烏有に歸した損害五十萬圓燈明の火から出火したものらしい

ゴリキー文壇生活四十年祝賀會

【モスクワ廿五日發】勞農文豪ゴリキーの文壇生活四十年記念祝賀會は本日モスクワ、グランドオペラハウスで盛大に擧行され政府と黨首腦部、佛國バルビュス、文士藝術家達が出席ゴリキーを讃へレーニン賞を授與されモスクワの藝術座はゴリキーの名が冠された

國難日本刀 (107)

高桑義生作
京極佳夕畫

女の國（二）

横濱遊廓は、外人を第一の顧客として建設されたものである。幕府はこれを保護し、建築資金を分配した。なぜ保護したかといふと、横濱を殷盛にして外人を此地にひきつけるためだ。

そもそも條約の明文には、神奈川を開港場としてあつた。神奈川は東海道の重要な一宿驛、交通の要衝である。半農半漁の寒村横濱の比ではない。――が、まもなく幕府は、神奈川を開港することが都合の悪いことを悟つた。第一に外人と武士との衝突である。これは事ある毎に、その責任を負つて困難しなければならない。第二に地形の點――横濱は一方に山を負ひ、一方は海に面し、要害堅固である。こゝに外人をひとまとめにして置けば、警衛も便利であるし、萬事都合がいゝ――といふので、神奈川を廢して、横濱に改めようとした。しかし、外人は聞き入れなかつた。そこで幕府は實際政策をとつて、彼等が横濱にあつまる方法を取つたのだつた。外交團のなかでは、ハリスが最後まで頑張つて、反對したけれども、めざましい横濱の發展と、幕府の政策はつひに彼等を屈服せしめた。

さういふ方法の第一手段として許可された港崎の遊廓はつまり國際的親善を意味するものだつた。ある外交事件は、

「女に隠る、遊廓をつくるに隠る外人を吸集するばかりでなく、彼等の心を柔和ならしめ、士氣をみださしめ、一擧兩得のはかりごと……」

と、まじめになつて論じた。遊女によつて攘夷精神に彼等を軟化せしめ、外國使臣の鋒鋩をかはさうといふ、當時の外交官の心理だつたのである。

この稚氣まんまんたる政策は、成功したのだつた。

女、女、女……土地の繁榮は女によつて口を切られる。

斯ういふわけで、設立の趣旨は外國人相手の遊廓だつたが、それでは内地人に怨まれるであらうといふので、兩方をあはせて、設備をなした。ところが、困つた事は、外人を相手にする遊女がゐない。遊女もやつぱり攘夷だつた。

攘夷、攘夷……

幕府當局のほかは、日本人はみんな攘夷。

金で自由になるもの――と思つた樓主たちは、いざとなつてこの大難關に逢着した。建物は立派に出來た。内地人相手の遊女はそろつた。だのに、かんじん顧客とする外國人は、遊女の方が御免です――と承知する者がない。で、港崎遊廓の開業日が延期されるといふ挿話が出來るといふ始末。

しかし、さすがは女で飯を食ふ人間だけの事はあつて、岩龜、五十鈴の兩大關の樓主が、智慧をしぼつて、ようやく外人専門の遊女を置く事が出來た。

内地人相手の女は外人を客にしない。それがかの女たちの誇りだつた――が、黄金と、權力の前には、どうなる？

廓第一の美女小松を、われらの小松を外人の玩具にしたくない。それは誰でも考へる事だ人情だ。

「今度途方もねえでツかえ醜館をおッ建てた、アメリカ人のホールとかいふ野郎、どうでも小松をなびかせようと、大變な騒ぎだてえ事だが……」

「そうら見ろ。だから、いはねえ事ちやねえ。そりや天下の一大事だ」

「畜生ッ、やつぱりさういふ事になるのか」

「おらあ、疾うからそいつを心配してゐた……」

宮川左近の浪曲會 近く大劇來演

浪曲界に第一流の人氣を持ち無比の美音家として全國的に名聲を博してゐる浪曲宮川左近の一行が近く大連劇場に來演することに決定した。左近の浪曲は讀物の新作工風に精進し得意の美音と相俟つて期待されるものであり、またレコードでも馴染が多く早くも前人氣を煽つてゐる。

警察機献金映畫と舞踊の夕 愈よ今夜限り

本社西部支局主催警察機献金の「映畫と舞踊の夕」は澤モリノ舞踊團の出演と元本紙連載の「大久保彦左衛門」の映畫を上映してゐるが、愈々今夜限りで會費は二十錢

小圓孃旅順へ

常盤座に出演好評を博した女浪曲東山小圓孃一行は廿七日旅順昭和園、廿八、九日兩夜は沙河口劇場に出演し三十日歸國すると

峰吟子も日活退社

【京都二十七日發】日活のエロ女優峰吟子二十六日突如辭表を提出今後は獨立プロ計畫中の村田實の許に瀧花久子等と共に活躍するものと見らる

噂話

中央映畫館の「人生の處女航海」が俄然初日からヒットしたその原因が「天國に結ぶ戀」で味はつた竹内、川崎のコムビが描き出す純情であるらしいから▲矢張りあの心中禮讃映畫は恐しい力を以てファンに喰ひ込んだものらしい▲同じ題名の河合映畫「天國に結ぶ戀」を大衆料金で十月一日から寶館で上映▲十錢玉二つで大衆ファンをまた泣かさうといふのである▲映樂館がのんきに豫告もせず上映したパ社發聲映畫すりムビックニュースの第一、第二報が果然大受けであるので▲引續いて續報をとつて大々的に宣傳上映するものと見られてゐる

本社特選 新棋戰（其三）

先六段 △平野信助
平手
六段 ▲飯塚勘一郎

【圖は一五歩迄の局面】

△平野氏持駒 歩

▲七五歩 △同歩
▲同銀 △二二角成
▲同銀 △八八銀
▲三三銀 △三六歩
▲六四銀 △四六銀
▲四四銀（累計四十二手）

【土居八段講評】飯塚君は端の位置に頓着せず鎌定の攻勢を採らうとの意味で七五歩突き以下二枚銀を利用して中央を狙つたのは、のびのびとした攻め筋である。平野君の三六歩は桂を利用の意味も兼ねその筋より手段を圖らうとする所謂豫定の行動である、但し此處は一四歩、同歩、一三歩と打つて早く攻勢を採る方が味方の五筋の危險が薄い道理である。

【萩原六段解説】飯塚氏の七五歩は敵に二二角と交換さし二枚銀の橋へにして中央より突破せんとする趣向である。飯塚の三三銀は六四銀と引くと五五歩と突かれるので三三銀と指したのである平野氏の三六歩と突いては同銀と取られ同銀、四四角と打たれて歩損になる故桂の活用を圖る意味にて指したのである。飯塚氏の六四銀は四四銀と指すと一四歩と端を攻められる故に六四銀と引いた。平野氏の四六銀は敵の六四銀に對抗の意味と桂の様に寄つて三七桂と活用を圖る爲めである。

永年苦んだ難症の 淋病を自宅で 治した僞らざる告白

東京 栗原武雄

誰方もさうでせうが、私が始めて淋病に罹つた一二日は丸で判らず、三日目頃尿道に蟻の這ふ様なムズ痒さを覺え、小便毎に熱湯様の痛さを感じたが、何事にも大した事はあるまいと高を括つてゐると、或日糊の様なものがベットリ尿道を塞ぎ、中から濃い牛乳様の膿がドロリ出た時はヒヤリとしました。更に小便をして飛び上る程痛さを感じてはもう早矢も楯もなく直ぐ醫者に見せ様と思つて出かけました。そして或専門家から「眞正の淋疾」と宣告された時は、兼ねて覺悟はしてゐたものゝ、急に囚人にでもなつた様な淋しさを感じ、何事も

醫師の命令に從

ひ一日も早く治さうと決心し、爾來三月の間、忙がしい時間を割いて一日も欠かさず治療を續け、洗滌や注射、注入注射などとして續き、内服藥も服んだが、何分寸暇のない私には絶對安靜が保てず、病勢は常に一進一退で、遂に慢性となり痛みこそ減じたが、排膿は依然として續き、何時治るとも豫想の出來ぬ有様とて、次第に氣も緩み營業上やむにやまれぬ場合など深酒を重ねる事もあり、何時ともなく醫療をやめ手當治で濟ます事となつた。こうなると新藥、賣藥、家傳藥の嫌ひなく、新聞雜誌に出てゐるものは大抵試み盡し、遂に

病んで醫者にな

るとある通り、大正十五年より昭和五年迄、再發毎に治療書、説明書の通りを實行する中、内服藥は淋菌を殺す力がないとか、洗滌は多量の液を後部尿道へ移送して危險だとか、少量の銀劑を注入するのがよいとか大抵な事は知り盡し、自分で良藥を求め治療してゐたのである。と、一昨年秋恰度夜間の忙しい盛りに又々ひどく再發し、今回は〇の如が約二倍大に脹腫し、全く、それに左の睾丸が急に林檎大に腫れ上り、左の脚部迄侵されて、僅か七日の間に歩行すら出來難くなつた。こうなると今更根本治療を怠つた自分の非を痛切に悔ゆると共に、忙がしい時期に活動の出來ぬ事は死ぬより辛ひので、思へ拔いた揚句が、遂に假令

資産は蕩盡して

も根本的に治療せねばならぬと決心し、遂に花柳病の大家T博士を訪ね親しく診療を仰いだのである。綿密にして親切な博士は數回の内服藥を賞ひ「辛抱さへすれば必ず治る」と静かに宣言された時は嬉しかつた。其日は早朝をし療法を受ける事二週間で、睾丸炎も副睾丸炎も夢の如く治り、數々の治療となり、カテーテルやブージーの挿入、銀劑の注入など三月の後淋絲淋菌の影もなくなつた頃、「もうよろしい治つた」と云ひ渡された時は思はず嬉し涙が溢んだ。すると博士は語をついで

『然し酒は謹し

みなさい。度が過ぎてはいけません』と親切に忠告して下すつた。一時に羽が生えた程喜んだ私は、だがお蔭で、昭和六年は數年振り爾來博士の訓を深く肝に銘し深酒に浸る事をやめ一心に業務に勵んだ處に不快な再發から免れ得たが、九月には例の滿州事變が突發して商賣は一時不況のドン底に沈んだが十、十一月と月日の經過につれ「滿洲へ！滿洲へ！」との勇敢な叫びにジットしてゐられなくなつた私は、十一月末吐く呼氣も凍る酷寒を冒し買込の目的で滿洲へ渡つたのである。で、安東、奉天、長春と不眠不休で驅け廻つてゐる中に、一杯やつた支那酒が飛んだ結果を揺からとは夢にも思はなかつた。一杯が二杯、遂には普通りズブ六に醉ふ様になり、内心悔々して安東迄來た頃、どうも變だと思つてゐる中に、果然、又々

再發したのである。

症狀は殆んど前同様、唯だ睾丸が脹れない丈けで、疼痛も極めて激烈で、到底活動出來ぬので、其儘大急ぎで歸國し寢てゐたが、あれ程犧牲を拂つて再發する様ではもう全治せぬものと諦らめる外なく、悲觀してゐる最中、恰度尋ねて來たのは日頃世話になるK氏で、一五一什を私から聞いた氏は『心配するな、

ケンゴールを注

入するサ』と極めて簡單に片づけて「知つての通り、僕のも君に負けない難症だつたが、昨年末僅か二十日の使用で此通り立派に治つた」と元氣に跳ねて見せたりした。氏の話では同書は前吉原病院長が數年研究して、初めて發明した極めて分子の細かい新しい銀劑であると云ふので、私も長い經驗である なぞとは勿論思はなかつたが唯同劑が新しい銀劑であると云ふ點にひどく興味を惹かれ、早速使用二〇瓦十日量と云ふのを買つて使つて見る事にした。使つた工合は今迄の銀劑に比べて刺戟も少なく大變樂であつたが、一日二日は膿が著しく殖え些さか不安であつた。然し三日目から急激に排膿が減少し八日目には

尿中僅かに二三

の浮遊物を見るのみとなり、白濁性は全く消滅した好成績に一驚を喫し、之なら或は治るかもしれぬと更に廿五日分を注文して治療を續けると、病院に於てさへ抑々取れ難かつた淋絲やニゴリが廿日前後で完全にとれ、尿は清澄清潔の如く平常と變りなき迄に恢復したのであるが、更に殘りの五日分を使用し徹して治療を中止したのである。斯くて其後約八九十日私は普通り酒ものみ激しい活動を續け此三月は滿洲に渡り前の仕事を敢行したが未だに再發の氣配すらないのである。以上恥を忘れ七年に亘る私の淋病苦闘史を告白して今私の感じてゐる事は、病氣は結局醫者が治すのでなく藥が治すのである。今少し早く此の藥が世に出てゐたなれば、私もこんな長い苦しみもせずに濟んだものをと思ふにつけ、同病患者は何を措いても此の新しい藥を用ゐられん事を心からおすゝめしたいのである。

東京吉原病院長佐藤藥先生發見科醫學博士山崎和雄先生創製のプラオン銀・ケンゴールは内服用、攝護腺用、婦人用の三種あり、定價は二〇瓦十日量三円八十錢、五〇瓦廿五日量七円、八〇瓦四十日量十円、全國海外有名藥店にあり。品切れの際は東京芝三田通新町十三、日東藥化學研究所へ直接申込まれよ。振替東京三一九四二番。服用法其他詳しき説明書ハガキ申込次第無代進呈す。

大連を中繼市場に不當課税對案擡頭
現狀推移は將來に重大

支那側が今回外國貨物の滿洲向再輸出に當り輸出税を徵收することになつた結果、從來歐洲品の滿洲仕向の場合上海に於て積替接續されてゐたものが香港、或は神戸に於て積替へることになり現に日本郵船、大阪商船の如きは既に一ケ月前よりこの間の事情を見越して神戸港に於て接續するの準備を行ひつゝある事實があり、かくて中繼市場としての上海が寂れ香港又は神戸が盛んになるものと信ぜられてゐる、而して既報の如く支那側が營口、安東經由貨物には轉口税を課するに反し大連港に限りてこれを外國扱ひとし大連經由貨物に輸出入税を賦課することになつた結果として必然的に對支取引は營口を經由することになる、かくて大連はそれだけ荷動きの不振を招來するは瞭かであるので當地海運關係方面では大連港を中繼市場としての繁榮を圖るべきであるとの意見が擡頭してゐる、卽ち上海が中繼市場として寂れ、その繁榮を香港、神戸に奪はれんとする事實に鑑み歐洲品にして滿洲向は勿論、天津、北平、青島方面仕向の貨物は大連港に於て積替、大連を接續港として更に前記各方面へ送附する事態に導くべきであるといふのである、そのためには滿鐵としても犧牲を拂ひ、埠頭料金を低減し接續港としての施設を完備し尠くとも天津、北平、青島方面仕向の貨物は大連がリードすべきであるとしてゐる

生活必需品騰勢　臺所は恐慌
關東廳調査前月分物價

關東廳調査＝沿線主要地九月中の小賣物價狀況左の如しこれに據れば各地共物價は何れも騰勢を辿り前月に比して旅順八分二厘、安東五分九厘、奉天三分四厘、四平街八分方の騰貴を示して居る

旅順　一、騰落割合（調査品目中指數の算出に適切なるもの三十七種に付調査す）前月に比し八分二厘騰貴
前年同月に比し一割一分八厘騰貴
昭和五年一月に比し指數八四、七即ち一割五分三厘下落
昭和六年十一月に比し指數一一七、五即ち一割七分五厘騰貴
尙類別に依る指數を示せば次の如し

	前月比較	前年比較
食料品(十一種)	一一三、四	一二七、六
調味料(九種)	一〇一、〇	一〇三、二
飲料及嗜好品(八種)	一〇〇、〇	九九、二
衣料品(七種)	一一〇、二	一〇一、六
燃料(二種)	一〇三、四	一〇一、六
總平均(卅七種)	一〇八、二	一一一、八

二、前月に比し騰落したる品目を示せば次の如し
騰貴二十七種…玉葱(十割)煙草ウエストミンスター(四割一分)蒲團綿(三割六分二厘)晒木綿(三割三分二厘)金巾(三割三分三厘)酢(二割五分)牛肉(二割四分四厘)綿ネル(二割一分四厘)麥粉(二割)豚肉(二割)馬鈴薯(二割)梅干赤(二割)澤庵滿洲物(二割)鷄肉(一割六分七厘)鷄卵(一割六分七厘)モスリン(一割六分七厘)白砂糖(一割二分五厘)白米無検査一等(一割一分九厘)白米検査一等(一割一分五厘)角砂糖(一割一分一厘)毛糸ビーハイブ印(一割一分一厘)燐寸羽廊印(一割一分一厘)梅干白(九分一厘)木炭(六分九厘)カタン糸鎖印(六分三厘)味の素(五分九厘)石油(三分五厘)
下落なし
保合三十四種

安東　一、騰落割合（調査品目中指數の算出に適切なるもの三十六種に付調査す）
前月に比し五分九厘騰貴
前年同月に比し七分四厘騰貴
昭和五年一月に比し指數八五、四即ち一割四分六厘下落
昭和六年十一月に比し指數一〇九、二即ち九分二厘騰貴
尙類別に依る指數を示せば次の如し

	前月比較	前年比較
食料品(十種)	一三一、一	一二六、四
調味料(九種)	九九、五	一〇五、一
飲料及嗜好品(八種)	一〇〇、〇	一〇〇、二
衣料品(七種)	一一三、二	一〇四、七
燃料(二種)	一〇三、八	一〇三、八
總平均(卅六種)	一〇五、九	一〇七、四

二、前月に比し騰落したる品目を示せば次の如し
騰貴二十一種…牛肉(三割三分三厘)鷄肉(三割三分三厘)燐寸(一割五分)麥粉(二割)澤庵內地物(二割)小袖綿(二割)蒲團綿(一割八分四厘)金巾(一割八分)白米無検査一等(一割六分七厘)モスリン(一割四分三厘)毛糸ビーハイブ印(一割二分)鹽鮭(一割一分一厘)綿ネル(一割)毛糸ノーブル印(九分四厘)白砂糖(九分一厘)晒木綿(八分三厘)鷄卵(七分七厘)カタン糸鎖印(七分七厘)木炭(七分七厘)豚肉(六分七厘)石油(六分一厘)
下落二種　玉葱(一割六分七厘)鰹節(一割二分五厘)
保合三十八種

奉天　一、騰落割合（重要品目三十六種に付算出）
前月に比し三分四厘騰貴
前年同月に比し七分三厘騰貴
昭和五年一月に比し指數八一、二即ち一割八分八厘下落
昭和六年十一月に比し指數一〇八、八即ち八分八厘騰貴
尙類別に依る指數を示せば次の如し

	前月比較	前年比較
食料品(十種)	一〇五、三	一一六、三
調味料(九種)	一〇三、五	一〇七、三
飲料及嗜好品(八種)	九九、一	九五、六
衣料品(七種)	一〇四、九	一〇九、二
燃料(二種)	一〇六、一	一〇七、八
總平均(卅六種)	一〇三、四	一〇七、三

二、前月に比し騰落したる品目を示せば次の如し
騰貴十六種…白砂糖(三割六分四厘)玉葱(二割)麥粉(一割六分七厘)鷄卵(一割六分七厘)鹽(一割六分七厘)毛糸ビーハイブ印(一割六分)蒲團綿(一割四分三厘)牛紙(一割四分三厘)木炭(一割二分五厘)煙草ウエストミンスター(一割二分五厘)小袖綿(一割二分)綿ネル(一割一分一厘)椎茸(一割一分一厘)白米無検査一等(一割〇分七厘)金巾(一割)石油(三分一厘)
下落五種　鹽鮭(一割)馬鈴薯(一割四分三厘)煎子(一割四分三厘)麥酒サッポロ(七分一厘)麥酒キリン(七分一厘)
保合三十七種

四平街　一、騰落割合（重要品目三十五種に付算出）
前月に比し八分騰貴
前年同月に比し一割二分五厘騰貴
昭和五年一月に比し指數八七、一即ち一割二分九厘下落
昭和六年十一月に比し指數一一二、〇即ち一割二分騰貴
尙類別に依る指數を示せば次の如し

	前月比較	前年比較
食料品(十種)	一二六、〇	一〇六、一
調味料(九種)	一〇一、五	一〇五、九
飲料及嗜好品(八種)	一〇〇、〇	一〇〇、〇
衣料品(六種)	一〇九、八	一〇九、五
燃料(二種)	一一七、七	一一七、七
總平均(卅五種)	一〇八、〇	一一二、五

二、前月に比し騰落したる品目を示せば次の如し
騰貴十九種…鷄卵(五割六分三厘)豚肉(三割三分三厘)麥粉(三割三分三厘)鹽(三割三分三厘)牛肉(二割五分)玉葱(二割五分)鷄肉(二割三分一厘)蒲團綿(二割一分二厘)澤庵內地物(一割六分七厘)モスリン(一割五分四厘)白米無検査一等(一割四分)晒木綿(八分三厘)カタン糸日の出印(七分一厘)金巾(八分三厘)毛糸外國物(六分九厘)白砂糖(六分三厘)干瓢(六分一厘)毛糸內地物(五分)
下落一種　鰹節(一割一分八厘)
保合三十六種

大量米國產小麥支那へ輸出計畫
フ大統領當局と協議

【ワシントン二十五日發】米國西北諸州に於ける個人所有の大數小麥を支那に輸出せんとする計畫に對し、聯邦政府が報じてゐることにつき本日フーヴア大統領は、ホワイトハウスに農務省聯邦農事局及び復興金融會社代表等を招致して協議したが、輸出小麥の數量は一千五百萬ブッシエルと云はれる更に確聞するに右會議の結果復興金融會社の基金中より八百萬弗を借入れ直接支那に貸付けるか若くは全米穀物會社に貸付けて輸出資金とする模樣である

滿洲移民と水稻作　母國の產業を脅威するか（上）
滿鐵農務課　黑澤謙吉

昨秋の滿洲事變を契機として各方面に旺に唱へられて居る移民問題に關聯しその移民による水稻作は母國の產業に脅威を與へるとの說が昨今移民農業に關心を持つ人々に一抹の不安を漂はして居る、延いて識者間にも彼是論議され殊に近頃踵を接して來滿する滿蒙視察團の人々からは必ず受ける質問の一つである私はこの質問を承知してる關係から切にその然らざる所以を說明して一般の蒙を拓く必要を認めたのである

◇

水稻作がナゼ移民問題と緊密不可離な關係にあるのであらうか、それは本邦農民の水稻に對する耕作の熟練ぶりが何ものにも優つた作物としてその收穫を收め得るからである、第一、單位面積の收穫量が他の何れの作物に比しても良率であり、收益もまた斷然他の作物を凌駕する、そして吾々が自給自足を行はうとする場合には貴重な物資であり、交換經濟の場合に於ても最も彈力ある商品として市場に期待される、更に水田作を主業とせぬ先住民に對しても些少の打擊を與へぬことに於て滿洲に於ける水稻の耕作はこれと農業開發の見地からして大きな利福を招來するものである

◇

就て母國耕地の一部が水田であることを承知してる人々には、滿蒙の沃野で水田が經營されたら、延いて母國の斯界に大きな重壓を來すであらうとの杞憂を持つことは一應無理からぬことではあるが、しかし仔細に考察研究を重ねることに於て、それは必ず認識不足であることを知るであらう、滿洲の水田開發は俑く內地產業界に脅威を齎すものでは斷じてない、寧ろ母國の斯業に對して兩者の統制的福音を來し、融和提攜の將來を持つものであることを知られればならぬ

◇

滿洲の水田が最初の種子を鮮人によつて播かれてから約七十年の歲月を經た、本邦人がこれに參加してから二十餘年を經過して居るしかも現在の面積は僅かに十萬町步弱、この生產量は概百七十餘萬石に過ぎない、これは水稻作の主要就業者たる鮮人に對し舊軍閥が壓迫干涉を加へた事、更に企業化せんとした各地の邦人事業地が同樣の邪魔によつて實現し得ぬ憾みに終始した理由にもよるが、併しこの支障が完全に除却された今日に於ても猶この將來に急速の進步は期待し得られない

◇

そこで滿洲に於ける水稻作の開田面積はどれだけを算し得るであらうか、いまだ灌漑水利に對する充分の調査が出來て居ない現在では確と明言は出來かねるが、大體に於て當事者は大面積の開田を否定して居る、滿洲に於ける將來の開田面積に對しては、その最も權威ある調査としては農林省技師の木下辦八郎氏の調査が擧げられてゐる、氏の調査に據れば、南關東州の各地から普蘭店、蓋平地方、太子河、渾河の流域、松花江、清河、東遼河、鴨綠江、遼河、大洋河及奉山沿線、營口、牛莊等を網羅して約五十八萬七千町步を計上して居る、而してこの開田見込地は、開田費として反當り十圓、二十圓、四十圓の三階級に區別したもの、合計であつて、灌漑水を得る方法としては自然灌漑、堰上げ、隧道、機械揚水等々各種のものを含んで居る、そして氏は曰く

長春は夏季の溫度高いが秋冷早く來り、米作期間短く、晚初霜の危險があるから先づこの附近を米作上の有利確實な限界さすと判定して居る、この限度に就いては大體肯定されるが、しかし多少の不利はあつても對抗作物の大豆や高粱に較べて有利であればとの見解から、開田し得べき箇所には東支沿線の各地等へ延びて居るが、この收量及品質に於て南部各地に比して劣るのは止むを得ぬ次第で、旁々將來大面積の開田は恐らくは至難であらう（つゞく）

金利引下げ等々　輸組聯合委員會
廿七日聯合事務所で開催

二十六日下打ち合せ懇談を遂げた滿洲輸入組合聯合會の繼續委員會は二十七日午前十時より聯合會事務所會議所にて正式に開催 委員たる大連、奉天、長春、撫順各輸組理事並に聯合會中村常務理事、滿鐵武部地方部次長、小須田商工課長等出席過般の紙上總會の議決事項たる金利引下並に內地の對滿賣具組合に對應するやう輸組の根本的改善案につき種々協議したが、金利引下に關しては既に滿鐵に於ても時勢に順應して不可避の事實として承認してをり、その引下率に關して各組合の希望引下率につき協議したが、午前中何等結論に到達せずまた輸入組合の根本的改善に就ては聯合會案と併行に長春、奉天、大連等各々獨自の具體案を樹立提案し、これらは一括議題に供しその組織內容、出資口數、限度擴張その機構等逐一審議を進めるところあつたが最後的結論に到達せず午後も引續き續行した

金融組合利下案早晚實現か
引下程度は三厘見當

滿洲に於ける金融組合の金利に就いては從來兎角の非難あり、これが引下げに就いては過般の聯合會總會に於ても論議されたが、議決に至らず今日に至つてゐるが、日銀の金利引下げを導火線に大勢は愈々低金利時代に入りつゝあり、且つ又最近輸入組合の金利引下等も行はるゝ形勢となれるに刺戟されて滿洲金融組合聯合會に於ても大勢に順應、利率引下につき種々研究を重ねつゝあり、これに對し關東廳に於ても異存なき模樣であるが、これを實行する場合如何なる方法によるか、卽ち各組合共一律に同率の引下を行ふかまた各地によりその經濟事情に卽して引下率に差等を設くるかゞ問題となつてゐる、關東廳に於ては金融組合設立の根本趣旨に鑑み、その金利引下による利益を各地組合員に均等に潤す見地より各組合を差別的に取扱ふことに對しては反對の意向の如く、これに對し聯合會では各地によりその經濟事情を異にし、從つて金利に就てもその經濟事情に適應せしむる見地より劃一的金利引下には異論あるもの、如くで、何れに落着するや豫斷を許さないが、何れにしても金利の引下は早晚實現を見る模樣である、就て引下率に就ては未だ具體的に進展してゐないが、一擧に急激なる引下を行ふことは、組合によりてはその基礎にも影響を及ぼす問題であり、現在の日步三錢八厘などの程度まで引下ぐべきかは愼重な研究を要する先づ大體に於て三厘見當を引下げ三錢五厘程度になるのではないかと思はれる、尤も聯合會の低資問題が成功する場合は更に思ひ切つた引下が行はるゝことは豫想に難くない

重要問題を附議　金融組合の大會
十月四日京城にて開催

朝鮮金融組合協會では來月四日より三日間京城の同協會事務所に於て第二回金融組合中央大會を開催第一日は午前十時より開會前回大會協議事項の經過報告、大會協議問題報告、各組合成績審議委員並に委員長を指名し第二日目は各審議會並に會期中開催される組合施設展覽會の審査會を開催、第三日協議問題決議報告、展覽會審査報告並に金融組合功勞者、優良組合等の表彰式講演會を開催大會を閉ぢる豫定で本大會には關東廳橫山理財課長、天滿聯合會理事長、奧田大連金組理事、橋旅順金組理事、佐野奉天金組理事等も臨席するとなり來月二日出發の豫定である

ほ滿洲金融組合聯合會よりは五萬圓の融資を爲すことに內定してゐる

日米爲替下向

【神戸廿七日發】第一次爲替の正金は對米二十四弗對英四片八分の五を發表したので市中連日通り一ポイント方下値に寄付き氣配强含みに四弗臺乘せ期待されて居る

長春金組支所哈市設置
十月一日開業

ハルビンに長春金融組合支所設置に關しては既報の如く九月一日開所豫定の下に金庫、帳簿類並に事務所等着々準備を整へつゝあつたが、過般の同地方面に於ける未曾有の水災に禍ひされて延々となつてゐたが、この程漸く水災善後策一段落と共に再び準備に着手、副理事として關東廳理財課主席囑託服部齊一郎氏に內定を見同氏は關東廳に正式辭表を提出、二十八日赴任の途に上り、長春組合に於て同組合支所開設に關して種々理事者と協議の上十月中旬ハルビンに赴き開所準備を整へ直に關東廳に創業の認可申請をなし十一月一日創業の豫定となつた、同組合はな

墨國金本位制
計畫着々進捗

【メキシコシチー二十五日發】メキシコ政府は對外貿易の順調と經濟界好調に鑑み金本位制に建て直さんがため國內產金を政府に於て買上ぐる事を二十三日新聞に發表した

ホッとした　大汽増田君

◇…きのふ株主總會を無事終了した大連汽船の專務增田義男君、流石にホッとしたらしい、何しろ一千三百萬圓からの借入金がありその利拂に窮々しなければならず殊に當期は金利が前年の下半期に比してグッと昂騰したので三十萬圓近くも前期に比して餘分の支拂ひをせねばならず二十二萬圓餘の營業上の利益はあつたが差引十六萬圓の赤字を出してゐるだけに多少氣に懸つてゐたものと見える。

◇…「傍系會社の總會なんてきまりきつてアッケないもんだがそれでも總會が濟むまでは何やかと氣に懸つて變な氣持だつたが、これでほつとしたよ、一般海運界の不況の際にも拘らず、社員の協力と合理的經營で二十萬圓餘の利益を擧げたんだが、何しろ借入金の利拂ひが無暗に多くなつたので遂に十五萬圓の赤字を出した始末さ、然しこの不況に五十隻近くの船が皆動いてゐるんだからね」と如何にも誇り顏をしてゐる。

本年苹果產額
第一位は紅玉

滿洲果實輸出販賣組合調査＝八月末現在に於ける組合員の本年度苹果生產豫想高は五十九萬六千三百八十九貫にして各管內別內譯を示せば左の如し（單位貫）

管內	貫
大連	一二八、七〇九
旅順	一七二、一〇〇
金州	一四一、三六〇
普蘭店	一五九、五一五
合計	五九六、三八九

次にこれを品種別に見るときは紅玉大牛を占め大國光これに次いでゐるがその內譯左の如し

品種	貫
紅玉	三〇三、五四一
新紅玉	二、〇五一
國光	五〇
大國光	一三六、七五二
倭錦	一二二、五四六
新倭	三一、五〇〇
計	五九六、三八九

黃塵

◇…今度大連市では市營小賣市場の增設を企て、八年度から春日町、飛彈町、南山麓、譚家屯の各町內に設けることゝなつた、近年のやうに街道が延長して、隨處に住宅が建築されて行く狀勢に對して、市理事者のこの計畫はまことに機宜を得たものといつてよい、近所の小賣業者を壓迫しない程度なら誰も異存はあるまい。

◇…市會議員の改選期が近づいて所在にこのことが話題に上る、弗々候補者の新しい顏觸なども評判に上つてるが、今の處大して芳しい名前も聞かない、いふ迄もなく大連市は膨脹の過程にある國際都市だ、殊に北滿終端港の決定と共に、將來に大關心を持たねばならぬ今日、おのづから市政を議する議員達の質にも大なる考慮を拂はねばならぬ市民諸君は深くこの點に鑑みて來るべき市議改選に善處して貰ひたいものだ。

市況（廿七日）

特產　銀安と買氣で豆油昂騰

今朝の定期は大豆は買方主力の見送りで弱含を辿り豆粕は强調豆油は銀安と邦商の買に昂騰を示し高粱は仕手薄に弱保合を辿った

◇定期前場（銀建）
▲大豆（弱含）單位厘
▲普通大豆（出來不申）
▲豆粕（强調）單位厘
▲豆油（昂騰）單位錢　出來高　一萬八千枚
▲高粱（弱保合）單位厘　出來高　三千五百箱

◇現物前場（銀建）
▲包米（出來不申）

定期喰合高（廿六日帳入）

		前日對比增減
大豆	四〇八七車	一六六車
高粱	一一二二車	△一三車
豆粕	二三四千枚	△二四千枚
豆油	五九五百箱	二〇百箱

豆粕生產高（二十七日）　五〇〇〇枚　三軒

豆

今朝大豆は買方主力の見送りで銀材も材料とならず弱含を辿つた▲豆粕豆油は銀安と邦商の買に上伸高粱は仕手薄に弱保合概して閑散なる場面であつた▲滿洲特產協會の內地側出席者は本日旅順の見學に赴いたが明日は自由行動となり二十九日朝奧地へ立つそうだ▲創立總會の時は釜山迄特別車を出して歡迎した滿鐵が今年はパスも出して呉れないそうだ▲時代の一變轉だとしてアッサリ片付くべき性質のものではあるまい

錢鈔　投げ一巡で引際小綻り

銀

けさ入報の海外銀塊は倫敦紐育共八分の一高と小綻り▲米日綻り神戸日米第二回二十四弗丁と同事乍ら二回八分の一高を入れ▲地場鈔票は六七十錢安に寄つたがアト投げ一巡から一圓搦み高と引戻し小綻りに引けた▲アメリカの景氣が惡いといふことが今のところ何としても壓迫材料である▲米國が惡ければ銀塊も惡く爲替も米棉の輸入ビルが引込むといふ形になるから目先的に引締ることになる▲尤も輸出貿易も阻害されるから大勢的には爲替高の材料にはなり得ないが目先小戻しをみせるかも知れない▲何としても今次の低落は行過ぎあり下にも行過ぎのあることを覺悟せねばなるまい

◇現物前場（單位錢）

株

けさ北濱定期は諸株共ボンヤリ東京短期の東新は百七十圓臺と割れに寄り引は八圓臺と軟調を辿り▲當市もこれにつれて氣配軟弱となり五品、新豆、錢鈔共五六十錢安と續落した▲一時氣直り模樣にみえたアメリカの市況も依然として引立たずけさスチールの再落を傳へる等海外事情も惡く▲更に內地重要商品も不冴への商狀にあるところから株界も人氣引立たずマバラは弗々投げ退きつゝあるので目先尙低迷しそうな相場振りである

糸

米棉情報は產地の雨量過多とマンチエスターよりの情報が良いので賣り物皆無のため市況閑散乍ら綻りとあり▲現物五ポイント高、先二乃至六高を示し米日は十二仙高、神戸日米一二ポイント高と材料區々を入れ▲大阪三品は爲替高、株式安に押されて各限一二三圓安と低落し當市は氣迷ひ閑散▲麻袋は產地安、銀安と材料不良乍ら押目には輸入商筋の買戻し氣分のもありて無碍にも押さず底意綻りである

株式　內地株軟弱　當市も低落

北濱定期の前場寄は大株二十錢安、鐘新二十錢安とボンヤリを示し東京短期の東新も八十錢安に寄りアト七十錢安の百六十八圓臺と軟調を入れ當市定期の五品は六七十錢安延も四六十錢新豆も五六十錢安東新は一圓五六十錢安に引けた

◇定期前場（單位十錢）
◇延取引
◇雜取引
◇爲替及受渡日步

滿鐵株（弱保合）
▲東短前場　滿鐵新株　三十八圓七十錢
▲大阪現物　滿鐵舊株　出來不申

商品　麻袋見送り　綿糸軟弱

●麻袋　產地情報は鐵青共四分の一安爲替同事地場鈔票はヂリ貧的にて三圓臺に追込まれ氣配は見送り勝ちにて閑散
●綿糸　米棉現物五ポイント高先限二、六ポイント高、米日十二ポイント高を入れ爲替高及株式市況軟弱を移して二圓五、六十錢安に寄付き跡六、九十錢と續落に引けた當市はマバラ筋の小口投げ物散見せるのみにて藤商內である

株式出來高（廿六日）

上海爲替情報

【上海二十七日發】標金は恒興泰康潤の買に銀塊高値逆行、金高値に歸進アト高値は廣東筋及裕豐永等の弗買金賣にて伸悩み保合、弗は參加利よく買ひ弱く高値は香港より賣注文あって辺物三十弗十六

市場電報（廿七日）

銀塊及爲替
倫敦銀塊　同先物　紐育銀塊　孟買銀塊　スチール　アナコンダ　英米爲替　米日爲替　米支爲替

神戸日米　第一回　第二回　第三回

棉花　●米棉

●印棉　ベンゴール　ブローチ　オームラ

大阪株式　東京株式　大阪期米　神戸期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　橫濱生糸　印席麻袋

為替相場　手形交換高　上海標金　奧地市況　錢鈔　特產　各地特產發着高　大連埠頭到着高

滿洲日報

三不可の原則下に日支直接交渉を力說
リツトン報告結論骨子

【東京二十七日發】情報に依ればリツトン報告の結論骨子は

一、滿洲事變前に復歸せしむるは不可
二、日本の滿洲併合は不可
三、滿洲國を日本の保護國とするは不可

の三原則を確認せしめ最終的解決としては結局日支直接交渉に委せんとの主旨に出たるものなる事ほゞ確實となつた、右の如く直接交渉を持つて來たのは日本の滿洲國承認と支那の名目的主權保持とは相反せる難問で到底解決出來ぬものと見たためであるが注目すべきは右情勢を見た支那に對日直接交渉論が擡頭した事である、情報に依ると支那の唱ふる直接交渉論は幣原外相時代に日本に提示せる五大項に準據し

一、日支既存條約を恪守し日本の保存する權益を尊重すること
一、排日の取締りを現實に嚴重にし從來のごとく支那側の誠意を疑はしむるが如き處措に出でざること
一、滿洲國に對しては更質の自治權を認むると共に支那の名目的主權を保留せしむること

の條件で問題を解決せんとするのである

リツトン報告書
日本側副本昨日日本へ 二日秘密の幕を開く

【北平二十七日發】リツトン報告書の日本側副本は二十五日聯盟政治部副部長パスチホフ氏が携へて上海發日本に向つたが二十四日外務省に出頭内田外相に手交される筈である、なほ支那側への第二副本は上海英國總領事館の手を經て二十九日羅文幹に手交され二日東京、南京で秘密の蓋が開かれることになつた

觀菊御會 十一月八日に內定

【東京二十七日發】宮中御恒例の觀菊御會は十一月八日午後兩陛下臨御新宿御苑で行はれるに內定した

獨逸の軍備問題 一般委員會附託
廿六日軍縮幹部會

【ジユネーヴ二十六日發】本日の軍縮會議幹部會では始めてドイツの軍備均等問題が議題となり本問題は幹部會で審議すべきや否やに關し議論百出險惡な空氣の儘一と先づ休憩、休憩中種々私的交渉により遂に意見一致をみ幹部會は一般委員會を召集し本問題に關する原則的審議を行はしめ幹部會としては次回會合迄未決定の儘持越すことに決定した、幹部會開催は同日以後の豫定である

軍縮幹部會 二週間休會

【ジユネーヴ二十六日發】聯盟軍縮會議幹部會は二十六日午後三時半から一時間に亘り非公開會議を續けドイツの會議不參加問題を中心に討議を重ねた後公開會議に移り議長ヘンダーソン氏は左の如く述べた

軍縮幹部會は來る十月十日まで二週間休會しそれ迄に懸案の進行を圖ることに決し玆數日中に重要な交渉が行はれることにならう、而してその進展の結果により來月十日の幹部會で軍縮一般委員會時期を決定し度いと思ふ

英國內閣 危機に直面

【ロンドン二十七日發】最近英國內閣々僚中オツタワ會議の成果たる本國對各自治領間協定が自由貿易主義に反するとて不滿を表する者あり內閣の危機を傳へられてゐたが愈々近く國璽尚書フイリツプ・スノーデン國民勞働黨內相サー・ハーバート・サミユエル自由黨スコツトランド事務相サー・アーチヤールド・シンクレア自由黨總務次官アイザツク・フツト氏等自由黨大物の辭職をみる模樣で成行重大視さる

幹部候補生の選擇 今後は人物本位で
納付金制度廢止研究

【東京二十七日發】現在の幹部候補生制度は人物本位に非ずして月額二十圓を納付し得る有産者のみの特典となつて居るがかくの如きは優秀なる豫備幹部をますく必要とする今日の現狀と軍隊生活の絕對公平の主旨に反するため軍首腦部は納付金制度廢止を鋭意研究中であつたが荒木陸相は

納付金制度の廢止に依る國庫の負擔は百六十萬圓にすぎぬが斯かる少額の豫算に依り斯かる大事を放置し得ぬとて八年度より斷然これを全廢すべく具體案を作成せしめて居るがこれが實現の後は候補生の選擇は專ら人物本位となり詮衡に漏れた者は一兵として取扱はれることになろう

米專賣は 時期尚早

【東京二十六日發】米專賣が各方面で叫ばれるので大藏省專賣局も豫てより調査研究中のところ米專賣は必ず不可能でないが時期尚早で先づ米價の公定を斷行後專賣に轉ずべしとの結論に達した、卽ち時價購入米、糯粳等の取締困難、消費專賣資金と公債發行の影響、消費者の負擔過重その他困難多く先づ價値公定後にすべしと云ふにある

政局は沈鬱ながら現狀の儘推移せん
曲りなりにも豫算編成

【東京二十七日發】荒木陸相は二十五日近衞公を鎌倉に訪ひ會談五時間に及んだことから陸相は近く高橋藏相を訪ひ非常時に處する應急財源に關し進言せんとの說は政界話題の中心となつてゐるが現內閣の豫算編成は種々險惡なる事態に處しつゝ結局曲りなりにも編成を了し今冬議會に望む可く萬一政友會との正面衝突を招來せる場合にも西園寺公の次期內閣の首班の奏請は依然內外非常の情勢に顧みて政黨にあらずして齋藤內閣なりとの觀測が有力だ、荒木陸相の行動もこの間の問題に觸れるものとされ政友會としても斯る情勢の下に敢て倒閣運動の非を犯すこともなしと觀られ政局は沈鬱ながら現狀の儘推移するものとみらる

廢兵待遇案 大藏當局に提出
六百十七萬圓を要求

【東京二十七日發】陸軍では明年度豫算新規要求として兵役義務者及び癈兵待遇審議會議決事項中の未解決事業實施費六百十七萬圓を大藏省に要求したが右は大要左の通りである

一、結核に依る除役者療養施設經費約百五十萬圓
一、在營下士官兵危篤又は死亡の際出向きする家族等に旅費支給（見舞若くは遺骸引取りのための出向き家族親族二名以內に往復旅費を支給する）右經費約十萬圓
一、父母妻子等の危篤又は死亡の際歸省する在營下士官兵に旅費支給、經費約三十萬圓
一、傷病に依る除役兵に一時賜金の支給約二百萬圓
一、簡閱點呼參會者に日當支給（三里以內の參會者にも日當一圓を支給）右經費約百萬圓
一、明治三十七年廢止された北海道の屯田兵の恩給支給問題は屯田兵役の特殊性に鑑み一時賜金を支給する、この經費百三十萬圓
一、戰公傷病死者癈兵の子弟に對し官公立小學校授業料は全免、中等學校授業料入學試驗料は全免、私立學校はこれに準ず

伏見元帥宮殿下 檢閱狀況を伏奏
昨日軍事參議官會議

【東京二十七日發】過般小林少將麾下の聯合艦隊の檢閱施行された特命檢閱使伏見元帥宮殿下には二十七日午前十時五十五分參內表謁見所で陛下に御對面特命檢閱完了の旨奏上引續き宮中東一の間で軍事參議官會議開催、伏見元帥宮殿下を首め奉り海相、各軍事參議官參列特命檢閱經過に基き審議を遂げ十一時四十分散會、伏見元帥宮殿下より右の結果を伏奏された

陸軍省

【東京廿六日發】陸軍、囊に大藏省へ回附した陸軍省八年度豫算中新規要求額經常部五十八萬餘圓臨時部千三百一萬餘圓計千八百八十一萬餘圓で左の如し

主なる內譯

兵役義務者及び癈兵待遇審議會の議決事項實施費六百六十七萬餘圓
測量費八十四萬圓
土地建物整理費四百六萬餘圓
救恤金百廿萬餘圓
陸軍共濟組合年金制に伴ふ政府給與金の增加四十萬餘圓
營繕費五十四萬餘圓
尙滿洲事件費其の他に關する兵備軍用既設費は目下審議中である

商工省

【東京廿六日發】商工省は二十六日午前九時半官邸に省議を開き八年度豫算に關し審議したが新規要求は從來の監督行政の域より一歩進め總額二千四百萬圓に達し各種重要工業を始め中小商工業助成等非常時對策につき要求して居る

輸入組合の金利引下に決定
輸組聯合會委員會

滿洲輸入組合聯合會の繼續委員會は二十七日午後も引續き開催金利引下に就いては各地によりその經濟事情を異にするためその地の經濟事情に卽して行ふこととなり各三厘乃至六厘五毛の引下を決定、その標準は大體大連はじめ主要地の輸入組合は各三厘その他の各地は最高六厘五毛迄の引下を來る十月一日より實施することに決定を見輸入組合の根本的改善案については最後的具體案に到達せず各組合に於て卸賣當業者の意向を徵して研究を重ねた上委員會を繼開具體案を練ることに決定午後三時散會した因に次回の委員會の日取は未定である

南滿製糖工場を滿洲國買收經營
甜菜糖事業を確立

【東京廿六日發】南滿製糖の奉天工場は久しく休業してゐたが先頃日糖に經營委任の交渉行はれ相當具體化した模樣であつたが最近滿鐵の調査の結果甜菜糖事業の有望なる結論に達し滿洲國で同工場を買收し國營とする方針を樹てたやうであるが甜菜糖事業は從來幾度か失敗してゐるので巨額の資本を投じ長期の犧牲を忍ばなければその確立は頗る困難と見られてゐる

對日賠償金の支拂停止は噓
宋子文語る

【上海二十七日發】宋子文は今朝十一時張學良の顧問ドナルドその他財政部秘書等を伴ひ飛行機で南京へ向つた、飛行場で宋は左の如く語つた

今回の南京行は當面の政務に關し政府要人と打合せの爲めで二三日滯在後芦山に飛び蔣介石と會見する積りだ、政府が日本の團匪賠償金支拂ひを拒絕した樣に傳へられたがそれは誤りである、財政部は目下熱心に對策を研究中だが未だ最後の態度決定までに到らない、その中にはいくらか解決策を發見出來ると期待するから支拂拒絕などの非常手段を執るまでには行かない、種々國際關係があつて簡單にはいかん

森恪氏容態

【東京二十七日發】政友會總務森恪氏は一週間前から風邪に罹り市外千駄谷の自邸に靜養中數日前から氣管支炎となり肺炎を續發相當憂慮ぜられて居るが鳩山、中橋兩氏は二十七日午前十時病床に森氏を見舞つた

滿洲報社移轉

漢字紙滿洲報社は二十七日山縣通りの舊社屋から電氣遊園下の新社屋に移轉したと

辭令

【東京二十七日發】

關東廳屬 谷竹次郎
兼任關東廳警視（七等）
旅順工科大學助手 新津精
任旅順工科大學助敎授（七等）

本社主催 中野正剛氏講演會
『我觀』國際政局
辯論の雄、縱橫喝破 聽衆超滿員の盛況

議政壇上における辯論の雄として知られ、殊にその該博なる知識と鋭い辯力を以て鳴る中野代議士、卽ち我政界の立場においては安達元內相を盟主と仰ぐ國民同盟の領袖であり、その智謀である處の中野正剛氏の來連を期として我社は特に同氏に乞ひ社告の如く二十七日午後四時半より滿鐵協和會館において同氏の

◇…講演會

を開催したこの日折柄の秋雨にも拘はらず、音に聞く中野氏の風丰に接し且つその一大獅子吼を聞かんとする聽衆は開會一時間前から早くも陸續と黑潮の如く殺到し、場內は眞に立錐の餘地もなき盛況を呈し階上階下の聽衆席はいふに及ばず、窓といふ窓及び演壇の左右から速記席、各控え室まで目白押しの大入り滿員となつたが場內の會衆のみにても恐らく三千名を突破したるものと見られ、また場外に溢れた聽衆は特に裝へたるラウドスピーカーを通じてその演說を聞くべく芝生の上その他に佇む者一千數百名の多きに達し、殊に演說半ばにして沛然たる霖雨に見舞はれたにも拘らずなほ數百名は立ち去らうともせず中には一度歸宅の上

◇…雨具の

用意をなし更めて傍聽に來る熱心家もある有樣で恐らく同館開館以來未曾有の盛況であらうとさへいはれる程であつた、定刻となるや本社の佐賀營業局長より簡單な紹介の挨拶ありて後、場を搖がす急霰の如き拍手に迎へられて政界の風雲兒中野正剛氏はあの不自由な脚をひきづりつゝ悠然壇上に起つ、氏はその緊張せる面色に特長のある鋭い眼光を光らして場內を一掃し、開口一番先づ今や滿洲に對する日本の決意こそは世界少くとも

◇…極東の

動向を左右する力なりと結論を豫示したる後その論據として歐洲大戰を轉機としたる國際政局の實情、經濟、外交その他の經緯並に東亞における滿洲事變勃發に至る必然的趨向についてその該博なる知識と豐富なる語彙を以て縱橫に論じ立て、殊に列强間における自由主義貿易より保護貿易への轉換、そのブロツク經濟の日本に及ぼす影響、不戰條約並に九ケ國條約を滿洲國に適用せんとすることの矛盾乃至これを提唱或は宣傳する者の無力を指摘し進んで滿洲事變勃發後における極東就中滿洲及び其周圍の實情に言及して在滿邦人の覺悟を促し且つ日露不可侵條約の

◇…締結は

必ずしも不可ならざる所以を論ずる所あり、その緊迫せる舌端いよく熱し來るや聽衆は言々句々肺腑を突くが如きその熱辯に魅せられて恰も醉へるが如く、論じ去り論じ來るその自由奔放なる辯論はそのまゝ以て總國の大文章をなし聽衆に多大の感銘を與へる、氏は更に論鋒を一轉、日滿經濟統制の緊要なる所以を種々の觀點より力說し延いてこの新興滿洲國をして有終の美を爲さしむるものは日本の政黨に非ず、官僚に非ず、況んや最近頻りに祭り込まれつゝある俗吏の古手をやさ

◇…喝破し

この際永年現地に居住して滿蒙の實際を知悉する日滿兩國民の奮起と努力を促す處あり、斯くて得意の長廣舌を揮ふこと約二時間、末段に至るに從ひその辯力は愈々冴えを示し且つ力强き結論を殘して壇を下る、時に午後六時二十分、萬雷の如き拍手は期せずして氏の背後を追ひ非常なる大盛況裡にこの講演會を終つた

中野氏歡迎會

廿六日夜入連せる中野正剛氏の來連を機とし大連稻門校友會では廿八日夜八時からヤマトホテルに於て同氏を中心に歡迎茶話會を催すこととなつた、在連の校友諸氏は奮つて參會ありたいと、尙は希望者は日清生命（電話三二、二八八番）及宮谷公雄氏（三、三九九番）の何れかへ申込まれたいと

福岡縣人會

同縣出身の先輩中野正剛氏の來連を機として二十八日午後六時より市內信濃町錦水に於て氏の歡迎會を催すと、會費二圓五十錢で申込みは能登町山內氏まで（電話七二八二番）

午餐會

實業同志會では二十八日正午中野正剛氏を招待して午餐會を催すと

支那領事分館 大阪以下八所

【南京二十七日發】本日の行政院會議は領事查證機關として左記八ケ所に支那領事館分館を新設することに決し之が豫算を可決した、新設個所左の如し

大阪、函館、仙臺、香港、海防西貢、盤谷、リヴアプルー

尙日本に新設する分館は十月中に開館の豫定である

安達氏歸京

【東京廿七日發】山形縣下の遊說を終へた國盟委員長安達謙藏氏は本日七時五十分上野着歸京した

松岡全權を送る
壽府會議を前に
大來修治

【四】

そこでこの「時」と滿洲問題である。滿洲問題の國際的紛糾は、茲に繰返す煩を省くが、要するに東洋のことに認識不足の國際聯盟が支那の利己的訴へを其のまゝ取上げて、これをジユネーヴの舞臺に上せたといふことが間違ひの基となつたのである。若し彼等にして日本の主張にきゝ、日支間の紛爭は日支間の直接交渉によつて解決せしめる、といふ態度を採つたならば、今日の葛藤は起らなかつたであらう。然るに彼等は聯盟の力を過信し、聯盟の面目に拘泥し是非とも聯盟の力によつて解決せしめやうとしたことが今日聯盟を惱ませ、米國を惑はせ、支那を陷らせ、日本を憤らせたことになつたのである。しかも聯盟なり、米國なりは、自己の認識不足を省察することをなさず、行きがゝりの感情に囚はれて頗る昂奮狀態に陷つてゐる。かゝる連中を相手に我が日本が道理ある主張を述べ立てゝも、容易に彼等の耳に入らぬのも無理がない。來るべきジユネーヴ會議も亦「十三對一」を繰返すかも知れぬ。

けれども我々は斷じて屈服してはならない。敢然としてこの昂奮狀態に在る彼等の妄說を斥け徐ろにその感情の冷却するを待たねばならぬ、それには「時」が必要である。科學としての政治或は法律は未完成であり、現在のそれらのものは皆完成への過程にある。故に或る難案件を政治的、法律的に解決せんとする時、往々にして非常なる困難若くは不可能にブチ當る。かゝる場合は首を一轉して問題を哲學的に考察することを要する。もしも滿洲問題が暗礁に乘上げた場合、どうにもならぬときには政治的船長、法律的運轉士の腕では丼がつかぬ。靜かに大潮の來る時を待つを賢明とする。茲に於てか松岡氏の前に述べたリツトン卿に對する答への「時が解決するであらう」の一言が實は非常なる卓見であるといふことがわかる。

【五】

滿洲國は、既に正式承認となつた。我々が今日、世界に訴へたいことは、人種問題と領域問題である。人種問題は嘗てヴエルサイユに持出されたが何等の成果を見ずして葬られた。更に他日審議さるべき日が來るであらうが、刻下痛切に考へさせられるのは領域問題である。

元來國家の領域とは何であるか、英米露支の諸國が廣大なる領域と豐富なる物資を有するは抑々何によつて然るか、彼等の國々が今日有する所の領土はこれを天より與へられたか、これを神より授けられたか、將又他に神聖視すべき哲理に根據する所あつてその領有を恣まゝにすることが出來るのであるか、今日の國際通念に於ては一國が他國の領域を侵犯することは一個の罪惡である。併しこれを罪惡なりと斷じ自ら省みて疚しき所なしとする大國いづれに在りや「汝等の中正しき者、石にて彼を打て」米國は如何にしてカリフオルニヤを獲、テキサスを合し、ニユーメキシコを版圖に入れたか。ハワイ、ヒリツピン、パナマは如何。英國はその領土に日の沒する所なしといはるゝが、このグレート・ブリテンは如何にしてその大植民地を獲得したか。ロシアはペートル以來、その歐亞に誇る大なる領域を有するに至つたが、これを如何にして得來つたか。支那の版圖と稱するものその本部、蒙古、西藏、青海、新疆等アジアの大半を占む。抑も如何にしてこれを領土なりと主張し得るに至つたが（つゞく）

全權事務所 萬平ホテル內

【東京二十七日發】滿洲國初代駐日全權鮑觀澄氏は二十九日夜入京その任に就くこととなつたが宿舍は二十七日麴町の萬平ホテルに內定、同所に滿洲國全權臨時事務所の看板を掲げることゝなつた

師範學校長會議

【東京二十七日發】全國師範學校長會議は二十六日午前九時半から文部省で開會、師範學校長百五名出席、農村における小學校敎育に關し改善すべき事項如何に就き協議を遂げた

銅四百ポンド買入れ

【ニユーヨーク二十六日發】ウエスチングハウス電氣社長メリツク氏は銅四百萬ポンドの買入れ注文を發した旨廿六日發表したが近來稀な記錄的巨額の注文で工業界復活の前提と見らる

社說

內地資本家の覺醒を望む

統制經濟の重點

日滿統制經濟に就て、石炭と鐵との合理的共通統制を行ふことに次ぎて、硫安が問題になつてゐる。之れに關しても內地當業者の動向は、石炭や鐵と同じく、甚だ鎖國的である。加之最近强て企業して、恰も今日の統制問題に備へたやうな劣等なものもあるので、內地側が既存事業を基準として、滿洲の新業を考察することになると、到底調和の途がない觀がある。但し吾人は日滿を一聯の經濟ブロックとして、共通一單位の經濟統制を意識するがために、內地既存の劣等產業の合理的淘汰を必要とするもので、硫安其他に就ても亦同じく、此主張を繰返さればならぬ。要は內地の資本家、事業家が、單に販賣數量の制限協定を以て、石炭統制の看板を揭ぐるが如き欺瞞を止め、日滿を一圈とする觀點に於て、其投資と企業とを滿洲に合流せしむることに依りて、初めて兩者の利害一致を見得ることを認識するにある。

◇

滿鐵の硫安計畫は投資二千五百萬圓、年產額十七萬噸案が既に早く決定してゐた。此計畫を耳にした內地當業者が、昨年來輸入制限を楯に取つて反對したために、此計畫は行き惱んだ。之加、內地當業者は撫順と鞍山とで出來る副產物の硫安約二萬七八千噸に對しても、輸入制限を唱へて、內地既存事業の保護に專念した。故に滿鐵は其捌け口を他に求むべく、遠く米國へ商談の引合ひを取り、それが成功して、續て註文が來る有樣となつた。抑も滿洲硫安事業の主要觀點よりすれば、其世界的商品としての展開もさることながら、之を廉價に內地へ供給して肥料問題に寄與するを以て主目的となさればならぬ。恰も石炭を安く供給して、內地中小工業を勃興せしむべきと同樣な關係である。然るに此の當然の期待と目的とは、右の如く內地當業者に阻まれて、今日迄企業を延期する狀態となつてゐる。斯く內地既存事業の保護にのみ偏重してゐては、滿洲の經濟的眞價と、所謂生命線なる眞意義とが共に沒了されるではないか。

◇

今日內地の資本家、事業家の態度を觀察するに、如何に滿洲に於て國家的統制によりて經濟方針を固めた所で、要するものは資金であるから、結局は內地側が自己の機構を以て之れに臨むに異存を挾み能はざるのみならず、寧ろ滿洲側から依賴して來ることにならうといふのである。畢竟滿洲側が、金融資本を以てする統制下に屈伏し來るものと、高を括つてゐる。而して其間に外國資本が滿洲に流入することや、支那側の制壓的企業が起ることを注目しない。しかのみならず此の如く內地既成の機構を以て、滿洲の企業を左右することになれば、是れは全然日本資本主義の滿洲征服であつて、今日の販賣統制以上に搾取的となるは明かである。まさか斯かる內地資本家側の態度のために、滿洲に於ける各機關が、既定の方針を變更するやうなことはあるまいが、其ためにも合流と協調の行はれぬ間は、滿洲は依然として內地既存事業に依りて高價品を供給され、滿洲の生產に依る安價品の供給を受ける機會を持たぬことになる。內地企業者側は恰も石炭の如く又硫安の如く、販賣統制を以て滿洲事業を制壓し、依然既存事業を淘汰せずして、其コストを標準とするから、內地の商品價格も下るを得ず、我國民は滿洲のために受くべき當然の利益を受け得ない。

◇

硫安に次では輕金屬の事業もあるが、重輕工業關係ばかりでなく、木材の如き又農產の如き如上の情態を以て、內地劣等產業を淘汰せずして、其コストを基準としたのでは、日滿統制經濟は成立しても、一般的には何の役にも立たぬ。狹小範圍に於て多分の保護を受けて發達した資本主義を、擴大圈內に擴充して、其搾取的利益を多からしむる結論になる。是れによりて資本家や事業家は、異常なる發展段階に入ることになるけれども爲めに民衆的利益は沒了される。此資本主義の自由と獨占とを防ぐがために、滿洲國の國家主義的統制は、最も實際に適應してゐるので、吾人は民主政治を基幹とする滿洲國の經濟意識が獨裁にあらざることをも諒として正に新時代に副ふ所以を知るものである。而して諸多の企業の原動力となるべき電氣事業は、必ずや國營若くは公營を基幹とするであらう。隨つて所謂公共事業の聯關を以て促進さるゝ企業は、國家的の一般統制と相待ちて、自然勃興することを期待し得る。敢て既存事業に捉はるる內地資本家の進出を待たずして、實現すべきものも少くない筈で、毫も悲觀を加ふべき材料はない。然れども、斯かる實狀に對して內地資本家が此際覺醒せんことは、日滿經濟結合のために、切望せざるを得ない重要事である。

崔等二百名が誓ふ匪賊歸順式を觀る

馬上崔の妻も參列

奉天から汽車で小一時間の安奉線陳相屯で二十六日午前十一時匪賊の歸順式が擧行された

◇

匪賊の屍體や捕虜を見ることは珍しいことではないが衆團としての活動姿勢は滅多に見られないものだし、それに匪團が去る八月二十八日深更から本庄前關東軍司令官凱旋の日である翌二十九日朝にかけて奉天を震動せしめた、兵工廠、飛行場襲擊の兵匪の一味であることに依つて我等の興味は一段と加はつた、八月二十八日夜奉天を襲擊した兵匪が渾沙堡方面の郷團を主力とせるものであつたことは當時既に知られたことであるが今度わが軍に歸順を許された崔鴻武と徐恩和は當時の首魁ではなかつたが、兎も角も當夜の奉天襲擊に參加したものである

◇

尤も崔、徐ともそれまでは眞面目な郷團の隊長であつて忠實に地方の保備に當つてゐたのであるが、數ケ月に亘る給料不渡りのところに學良派遣義勇軍の使嗾に乘つて輕擧盲動したのである、土匪討伐の爲に渾河堡に集れといふ〇〇〇〇〇からの命令を受けて渾河堡に出動して見たら敵は本能寺にあつて、それを知つた時は既に遲く已むなく奉天襲擊に參加したのだといふ說もある、兎も角わが軍に擊退されてからは陳相屯、奉集堡、榛仙屯、柳匠屯、蛤蟆屯方面に散在して寢食に窮した揚句は昨日まで自分等が保衛した地方住民を憂さゞるを得なくなり、事變以來彼等自らの力に依つたゞの一度も匪害を被らせなかつた同地方が彼等の存在に依つて不安となり避難民相繼ぐの皮肉にして悲慘な現象を呈した

◇

之を見兼ねたのが陳相屯派出所の渡部佐八郎巡査で身を挺して崔鴻武、徐恩和に歸服を說いたのである、渡部巡査は擧てから地方民に尊信せられ郷團や匪賊からも畏敬されてゐる人で、同氏あるが爲に陳相屯はたゞの一度も匪害を受けなかつたと云はれてゐる、崔、徐兩人は信賴する渡部巡査の誠意に感激して無條件歸順を申出づるに至つたので、軍部側も既往を咎めず歸順を聽許することゝなり、奉天附屬地憲兵分隊長松浦大尉が宣撫の役に當ることになつたのである

◇

陳相屯驛で渡部巡査から歸順までの經緯を詳細報告を受けた後歸順匪側幹部に迎へられ松浦大尉は吉村曹長以下僅かに十名の兵を率ひ、馬首を連れて歸順匪の本部に向つた、驛から一町程南方の踏切から東に折れると突如喇叭の音に連れて軍樂が起る眼を上ぐれば濘みの田舍道の片側に鼠色の兵？匪？が二百餘りズラーッと堵列してゐる、五十餘りの老人も居れば十四五の少年もゐる、服裝も軍服、巡警服、便衣とまちまちで帽子に至つては軍帽あり、中折あり、カンカン帽あり、茶椀帽あり、千差萬別であるが武器は全部長銃を揃へて居り輕機關銃も一挺見受けた、松浦大尉一行は此の前を威風堂々と閱兵しつゝ行進した

◇

歸順式は小學校の校庭で行はれた松浦大尉、瀋陽縣長謝樹森氏以下地方郷紳代表等が居並んだ前に崔鴻武が向つて立ちその背後に二百餘名の部下が整列する、先づ崔鴻武が

我等が輕擧して本分を忘れ日本軍に抵抗したのは非常な錯誤であつたにも拘らず日本軍部は大度量を以て我等の歸順を許されたのは感激に堪へない、今後は元に歸つて郷團としての責務を盡し地方の保衛に努力します

と感謝の辭を述べると松浦大尉は

今回部下を代表して余に捧呈せし崔鴻武以下二百名の歸順謝罪狀を見るに、諸子が過去の非行を改悟し誠意を以て將來滿洲國の爲に盡さんとするところあるを確認したるを以て余は玆に謝罪を容れ歸順を聽許す、而して爾今は日滿官憲の命を遵奉し誓つて地方治安維持に任じ、速かに庶民の幸福を招來し改悛の實を擧げんことを期せよ

と告諭を讀み上げ更に約二十分間に亘り嚴格にして懇切なる訓話をなし、これに對し崔鴻武は告諭を遵奉することを誓約し大日本軍部萬歲大滿洲國萬歲を三唱し冷酒の警盃を擧げて彼等の前途を祝した

◇

崔鴻武は陳相屯生れで四十四五小柄な何の變哲も無いやうな男であるが、これだけの部下を自由に驅使してゐるところを見ると矢張り一種の才幹と膽勇を持つてゐるのであらう、殊に彼は馬上常に第二夫人と影形相離れない、その第二夫人は式場にも列したが色白で大柄な二十二三の美人で、中山服のやうな上着に乘馬ヅボンを穿き房々した斷髮に中折をスッポリ冠つてピストルを肩に掛けて馬に乘つてゐる姿は流石にあでやかで勇ましいものであつた、徐恩和は三十がらみの偉丈夫で頭目らしい面魂をしてゐた【奉天支社發】

陳相屯に於ける匪賊歸順式

北滿に働く現業員を訪ねて（六）

北滿の月に踊るオケサ

滿鐵慰問班に同行して　五百旗頭特派員

齊克線通信班長高井氏は本年二月からこの方面に來てゐる人であるが氏の車中談に

私達も不意の出動命令にはすつかり馴れて兵隊さんと同じやうに枕元にはちやんと出動準備の支度を整へてゐます、匪賊は沿線到る所にゐまして殊に馬占山の敗殘兵は性質が惡くまた頑强

です

とあつた、龍江から齊克線の終端泰安までは約四時間を要する、ここに派遣されてゐる滿鐵社員は三名であるが驛から二杆を離れた一軒屋にボーイを二人置いての淋しい生活をつゞけてゐる

匪賊の集團は至つて少ないのですが最近は毎晩のやうに銃擊が聞えます、軍からピストルを三挺借りてゐますが全く淋しいです、食事は支那料理に馴れましたから不自由も感じませず仕事も仲良くやつてゐます

とはその人達の話である

◇

齊克線も呼海線同樣殆ど直線コースであるため所謂汽車辯は少く、沿線到る所に子供が馬に乘る姿を見ることが出來る

この邊の馬賊はとても乘馬が巧い、兎に角子供の時から馬に馴れ村と村とが離れてゐる關係から馬は最も便利な交通機關なんです

とは同乘の某氏談である、然し馬賊から受けた線路の直接被害……ひ齊克線には無い

◇

車窓から見る丘の彼方を指さしながら案內役のA氏は

一昨日あの丘で線路見張中の兵隊さんが匪賊に討たれて戰死されましたよ、きのふは其通夜で行きましたがお經を讀む人も無くローソクを立てゝ集まつただけが色々な思出話で一夜を明かしました、本當に氣の毒な夜でしたが私はこれまでにこれ程眞劍な哀悼の空氣に包まれたお通夜をしたことはありません

としんみりした調子で語つてゐた

◇

人道に反した學良の密令

人民抗日表彰法暴露

最近賊の投降するものが漸次增加して來たがこの程遼西の抗日義勇軍の某投降將校から端なくも……の發布した抗日義勇軍將士表彰法及人民抗日表彰法なるものが……されたがその主なるもの左の……

▲義勇軍將士表彰法

日本人一名を人質とし又は……するか或はその一足を切り……ものには大洋百元、十名以……殺したる義勇軍には大洋千……賞與す

日本人以外の外人殊に英米……人を人質としたものには千……給す、人質は殺さず

列車を脫線せしめたるもの……百元を給す

日本軍大將を暗殺したるも……は三萬元、中將は二萬元、……は一萬元、佐官は五千元、……は二千元を給す

▲人民抗日表彰法

人民が抗日軍を組織し日軍……抗したる郷軍は國土恢復後……の稅金を三年間免除す

人民抗日軍で縣城を恢復し……縣長公安隊長に就任した……

國民政府より正式に任命す、之に反し義勇軍の機密を漏らし日軍に通ずるものは親子兄弟五族……

市議選擧　有權者　各町內別

十月十一日前後からであらう……有權者は一萬五千百二十一……あつたがその後二名失格し一萬五千百二十名になつた、これを町內別にすれば左の通りである

本會

第一分會

第二分會

八相　五十行以內　中傷はさらず　投書歡迎

學校教員の服裝

一保護者

◇學校教員の服裝に就いて一言したい、先づ轉學校教員の登校服裝を見るに無帽なものあり、運動帽、運動足袋を使用するものあり、正式の服裝したるもの至つて少し、これあるは校長位のものだ。

◇別に正式と云ふ程の規定なからむも教員は判任待遇にして內地の夫れよりも待遇よし、普通官吏會社員なみに登校退校時には背廣若くは詰襟とし帽子も夏はカンカン帽、冬は中折位は着用したきものである。

◇輕便なるも度を過ごしては橫着とならう、運動帽、服及靴等は學校に預け置き登校後着替へ退校時又着替へて然るべし。

◇吾人は華美なる服裝を希望するものではない、敎育者として子供の師表となるべき人は常にあつさりとキリツトしたる服裝をせられ度い、古くてもよし洗濯したるもの、破れたるは修理したるものでよからう。

◇官吏、會社員にはかゝる服裝するもの頗る少し、學校教員に多きは如何なるためか、生徒が服裝に對し無關心なりと思ふは愚の骨頂である。

◇幼き子供でもだらしなき師と端正なる師とは區別つくべし「アノ先生は何時も帽子をかぶつて來ないよ」など云ふ心理狀態は如何。

◇再言す、美麗なるもの高價なるもの新らしきものを要せず、只體裁惡からざるを望むものである。

ロシア町の惡路

土木顧生

◇露西亞町の秋田商會の前より電車通に通ずる道路が雨が降りますと一面泥だらけになりまして交通が出來ないようです、おそらく大連の道路の中一番の惡路でせう。

◇子供はここに往來もできないゝです、一方の道は近頃コールタルを塗つたようですが何故そこだけはよくしてくださらないのですか、土木課の人々は雨の降る時に檢分して下さい。

市況（廿七日）

株式　內地安に五品低落

內地株安を傳へ乍ら東京の五品崩落に當市五品七十錢安、新豆十錢安、東新四十錢安と引けた

特產　仕手薄に一般閑散

錢鈔　寄軟弱乍ら引際急騰

商品　麻袋見送り　綿絲弱保合

奥地市況

市場電報

神戶特產　東京株式（長期）　東京株式（短期）　大阪株式（長期）　大阪株式（短期）　大阪綿糸　橫濱生糸　大阪期米　神戶期米　東京期米

新時代のお化粧

◆…今更言ふまでもなく、現代の婦人の態度、服裝、それにお化粧等は大變昔と變つて來ました、街頭をスカートや裳裾を鮮かにさばいて、颯爽と闊歩する女性を見ると、新時代の女性の力強さと、新鮮さを感ぜずにはゐられません、殊にその均整のされた體格は、健康そのものを思はせます

◆…これ等の新らしい魅力は從來の日本女性からは求めて決して求め得なかつたものであります、これは或る意味に於て、婦人の生活範圍の擴大と位置の向上を明かに語るもので、今後も婦人が自己に對する認識を確にすればするほど、益々新らしい魅力は發揮されることゝ思はれます

◆…唯ここに考へればならぬのはお化粧です、態度や服裝は如何にも新興女性に相應しい變化をしましたが、お化粧のみはあまり現代の女性にそぐわないやうです、勿論、今日のお化粧は斷髪にしたり、眉を長くひいたり、まつ毛を二三本づつ合せたり、大變昔と變つてゐるやうですが、それは何れも消費主義的なお化粧で、高島田や桃割れに結ひ上げて、白粉を白壁式に塗つてゐた當時のお化粧と質的には何等變りがありません

◆…自己の生活と位置とも確な認識を持つてゐる筈の近代婦人のお化粧が尙消費主義的であることは甚だ不思議です、新時代のお化粧は少くとも健康と朗かな精神を基調とした自然を生かしたものでなければなりません

低學年兒童に共通の盗癖　早く發見して改めてやらう

手に負へぬ不良兒をつくるのも保護者達の不注意からです

兒童も、性行が善ければ益々善くなりますが一たん惡い事に興味を覺え、これを保護者或はこれに代る監督者が不用意にも知らないでゐたとしたら益々この興味は膨脹して遂には手に負へぬ不良少年、少女を生み出すことにもなります、これを防ぐには發育旺盛な兒童の成長過程において家庭經濟の善惡の如何を問はず、どんな子供にも一度は必ず起るところの盗癖を

早く發見してそれに對して早く適當の處置をとることです、この盗癖といふのは大抵下級生一二、三年位の頃が最も強く、兎に角自他の考へなく凡てを自分の物にしたい許りの一念で、人の物を盗んでも平氣でゐるのです、最近市内の書店を荒したり、或は家庭が商賣でもしてをれば五十錢、一圓といつた風に兩親の目をぬすんでは金錢を取り出し何でもない物を買ひ散らしたり

お友達が金錢を机の中にでも入れておけば、これを盗むなどこんな盗癖は學童の共通性で、物がなくなることはどこの學校にもあり勝ちのことです、學校ではこんな場合、決してこの兒童を罪惡視する事はありませんが、これが幸にも早く判れば學校側では芽生えて來たこの惡癖の芽を摘み取つてやりますのでそれだけその兒童は幸福なわけです、しかしこの芽生えを兩親も先生も知らないで過ごす時に新聞に見る樣な不良少年少女を生み出すわけです

この癖は絶えず子供の態度などに充分注意を拂つてゐるお母さんでしたら必ず早く見つけ出すものです、或るお母さんなぞはこんな癖を見つけ出して早速學校に通知されましたゝめ學校と家庭が協力して子供の行動に注意を拂つたので無事この癖を改めさせましたが、こんな癖が芽生える頃の兒童を持たれる家庭は彼等の行動に注意されて事を大きくする前に防いで貰ひたいと思ひます（大連南山麓小學校長柿野三郎氏談）

單帯　おしまひになる前に　是非斯んな手當を

一夏　用を足してくれた單帯もいよ／＼藏ひ置きの季節が參りました、大して汚れ目が見えなくても夏はどうしても汗じみますがこれをそのまゝお藏ひになりますと汗や汚れのために來年取出した時すつかり變色したり、汗の部分が黄色な汚點になつたりして、びつくりして專門業者に委せてもどうも手に負へなくなる事が多いのです、ですから高價なお品や新しい品は用ひなくなりましたらすぐドライクリーニングをなさる樣おすゝめしますが、既に古くなつて御普段にお用ひになるのや人絹の安い單帯類でしたらわざ／＼專門家の手に委ねるまでもなく次の方法によつて家庭でお手當なされば綺麗に仕上がります

水に　入れて色の脱ける恐れのある品は必ず最初に色止めを忘れてはなりません、先づ單寧酸三匙、醋酸半匙を三升の水に溶かし、その中に帯を十五分間浸します、それから硼砂末茶碗二杯、マルセール石鹸の粉末茶碗一杯を三升の微温湯に溶かして色止めしたものを暫くその中へ浸し、平な板を洗濯たらひの上に置き板の上に單帯をひろげ、織目に添つて片端から順々にやはらかいブラシで輕く擦洗ひます、人絹は水にあひますと彈性が弱りますから決して強く擦らないやう、ブラシに充分石鹸液を含ませてごく輕く擦ります、汚れがおちましたら

清水　で何遍も振り濯ぎ最後の濯ぎ水に醋酸數滴を加へてその中に五分間浸しグル／＼と巻いて板の上に置き手で壓さへて水を切ります、濯ぐ時に手で押もんだり絞つて水を切つたりしますと地質をひどくいためます、糊が必要でしたらゼラチン半枚を煮溶かしてうすい糊を作りむらにならぬやうにつけます、すんだら日陰に竿を渡して帯を長くして干し、八分通り乾いた時眞直な棒に曲らぬやうにキユーッと巻きつけます、人絹は一度のびますとなか／＼縮みませんから耳がのびすぎぬ様に注意して巻いて下さい、棒に巻いて數分間たちますと濕氣が全體に平均しますから

その　時に帯の裏から火熨斗をかけて仕上るのです、若し帯地や帯揚などの色がしみてゐましたら、その部分に充分霧を吹いて火鉢の火に硫黄の少量をくすべてその煙に當てますとすつかり汚點がされますが、濕りが足りないとよくされませんから充分霧を吹いて下さい（寶ドライ、師岡登一郎氏談）

秋の流行帽

秋のニューヨーク社交界には寫眞の様なトルコ帽の變形の様なのが大流行ださうです、何れも輕い明るい色で物は羊毛ださうです（モデルはミルナ・ロイ孃）

家庭顧問

白色の蛭の樣な虫が下つたが肝臟ヂストマ？

【問】十五歳の中學生で軀は大變頑強に出來てゐます、去月十日頃から腹を下して熊膽圓や胃散をのみましたが效目がありませんでしたので五、六日前に赤玉はら藥をのみましたら蛭を縮めたやうな白色の虫が五十近く下りました、今日も未だ少數下りつゝありますが下痢はとまりました、肝臟ヂストマではないかと思ひますが何でせうか、なほ私は柔道が好きですがやつても差支ありませんか（ＫＨ生）

縧虫らしい早く驅除せぬと種々障碍を

土井三郎

【答】おたづねの白色の蛭を縮めたやうな虫といはれるのは縧虫ではないかと思はれます、縧虫は排泄されても伸縮蠢動自在ですから一節を一疋と思はれたのでせう、縧虫には幾種類もありますが何れにしても早く驅除しないと種々な障碍が起ります、その驅除法も素人では困難ですから直に醫師に糞便檢査を乞ひ縧虫の種類を見定めて貰つて適當な驅除法をお受けになるやう、そして驅除期中は忠實に醫師の命に從ふのが一番安全です、柔道はお好きなら過度に渡らない様注意されたら差支へありませんが驅除期中はお休みになつたがよろしいでせう、肝臟ヂストマはひらたくて細長く灰色を帯びて居り長さ十粍乃至十九粍の小さい蟲で滿洲には割合に尠いからヂストマではあるまいと思ひます、…出て來ますが一節毎に生活機能を有し且つ産卵機能を有するもので、便中に混ぢ…す。

秋と女　T

殿さま養鷄でも　朝の朗らかさは格別

大連市桃源臺八二　川越クニ子さん

私の養鷄つてば何時も殿樣養鷄だつて主人に笑はれますのよ、何も殿樣見たいに他の者に養鷄をやらせてそれを傍から見てたのしむつていふ意味ぢあないんです、贅澤な鷄舎を建てたり、高價な餌をやつたり、ひまさへあれば鷄の糞を拾つてあるいたり、それで卵が三四十たまつても一つだつてお金に換へるわけでなし……つまり少しも算盤をはじいたことのない恐ろしく割に合はない道樂だといふのです

◇

でも私に云はせますと養鷄の恩惠も亦實に見積れない大きいものがあるのです、第一に數年前まで胃が弱くて藥を離せなかつた私が鷄を飼ふやうになつてからつひぞ胃の藥の要がなくなつたんですもの……まつたく雞を飼はうといふのならいくらひどい寒い朝でも相當體を動かさなくてはすみませんもの

◇

毎朝誰よりも眞先に床を抜け出して、寢卷の上に白のエプロンをかけて雞舎の戸をあけてやりますと赤や茶色におびえる神經質な白色レグホンも自分と同じ眞白なエプロンの女主人に安心して私のまはりに寄つて來ます、留り木を外の日當りに出し、留り木の下の糞受箱を綺麗にし、新しい水と餌とを與へ未だぬく／＼とあたゝかい卵の三つ四つを抱いて朝食の卓にかへる時のすが／＼しいよろこびは今日一日のスタートを何と朗かにしてくれることでせう、日に四回も五回も糞を拾つて歩く私の鷄舎はちつとも臭くなく、かつて一度の皮膚病の鷄を出したことのないのも私のひそかな誇りです、清潔な鷄舎内に、良い餌に豐に育てられた私のおつとりした鷄は、それこそどなたに見て戴いてもはづかしくない眞白な美味しい卵を産んでくれます、朝毎に食卓に上される新鮮な美味しい卵が、夫や、子供や、私の健康を惠んでくれる事も決して見すごしには出來ません

◇

このごろ羽の拔け代りでその雞も多少おとろへが見えますが、それでも十二羽の牝雞で毎日六七箇の卵を産んでくれます、中裸になつた痛々しい雞の姿を見る私の心は、子供達のいたつきをみとる母心とかはりません、夫や子供を送り出して、陽の當る鷄舎内の運動場で鷄を相手にすごすことも私の無上のたのしみです、掃き淸めた砂の中に、私を中心に幼稚園の子たちのやうに座る可愛い鷄たち、腹一ぱいに美味しい餌を胃袋に詰めこんで、二つ三つの子供のやうに砂に埋もれて安心しきつて眠る雞の姿は又となく可憐なものです

滿日各地版

滿洲米の增產は内地米を壓迫せぬ
朝鮮總督府技師　池田康次郎氏談

……果によると約百萬町歩に、八十五、六萬町歩……を如何に獎勵しても一ケ町歩の開墾は六ケしいと……ゐるから產米は約一ケ年……萬石以上に伸びない、十……經過して後においても二……の增收となる程度である……鮮米を脅威するとは考へ……い、若しもこれ以上の增……つても米を安價に作るこ……きれば滿洲人の中流階級……の常食ともなる

滿洲の田畑作は一段五……の收穫よりなく生產コス……つてゐる狀態であるに對……現在四圓から四圓五十錢……ものが六圓の市價を唱へ……は内地米に刺戟されて上……ゐる價格であるからモツ……する事はできる、しかも……金五圓見當の收穫である……し、產米さなれば少くさ……圓の收穫額を得ることがで……ら値段を安くすることも……性がある、萬一其れでも……ない場合は又關稅率の增減……稅關稅によつて内地產米……が興へぬやうにすること……る、從つていかに滿洲米……しても私は内地米に危險……と考へてゐる

これは滿洲米の增產を……ることは、南洋米の額產を……ると同樣で、所謂外米の增……恐れない日本が滿洲米の增……を心配することは矛盾である

王金一の匪賊團遂に潰滅す
人質六七十名を奪還

【遼陽】遼陽城西大砂嶺に蟠居せる王金一は三勝海寬等の爲め去る十九日夜殆ど致命的の打擊を蒙り部下は早くも將に離散せんとするに至つたが彼の家族は北平にありて學良の爲めに人質同樣となり居る關係上、歸順は不可能で廿二日夜半六七十名の部下を從へて大砂嶺を逃走、青山水源地附近丸庄子を經て東進城南早飯屯方面に潛入せる形跡あり、同人の副司令大山字こと胡振鐸部下二百名を率ひて城西卅五支里夏旋堡に占據中なりといふが、王は城東大安平に蟠居する討日抗復救國軍馮濟義、杜餘雨、鄭繼十等と合流廿七日八日頃遼陽城を襲擊する計畫を進め居るとの說もあるが一說には彼は安奉線を經て北平に逃れたとも傳へられて居る、王が大砂嶺を逃走した後の大砂嶺は頗る混亂を來し、彼の副司令葛濟民(葛尚忠とも云ふ)は部下七十名と共に第十區に逃れんとした太子河附近に到るや、遼河地區警備司令軍遊擊總隊長天地容の爲め攻擊せられ葛は負傷(本人の着して居た胸章が途中に遺棄されたのを天地容軍に發見された)し、部下二十餘は捕へられ人質として各地を引廻して居た、良民六七十名を奪還され殘留せる賊は武裝解除され同地方一帶には三勝の部下が駐屯して居ると以上を綜合すれば王全一の大匪賊團も今は全く潰滅せるもの、如くである

王殿忠軍凱旋

【大石橋】去る十七日王殿忠司令の命を受け團長李芳神以下約五百名の步騎隊は蓋平方面に蟠居する匪賊討伐に出發したが、二十日午後一時頃より五時迄蓋平縣蕩地街に襲擊したる匪首雙天天棚等の合流團と交戰し賊團に戰死十六重輕傷者多數を出さしめ、なほ二十一日正午頃蕩地を去る北方約五支里の地點及び二十五日には同地附近臥牛石に於て數時間に亙る交戰をなし長銃馬匹多數を押收大勝利を得、賊團を岫巖方面に潰走せしめ二十六日午前八時に蕩地を出發し午後二時大石橋に威風堂々凱旋した

不死身の經文

【洮南】八月十八日突泉方面より來りし紅槍會匪約四百名は洮南西北方廿支里の三家子を襲擊したとの情報に接した洮南城防軍は直に三箇連を討伐に向はしめたるが、三家子に於て彼等紅槍會匪と遭遇交戰三時間にして、之を擊退した此の戰ひに於て城防軍には損害無きも、敵は死體四十、槍三千本を遺棄し去つた、なほ討伐に向ひし城防軍三箇連は生首十、槍三十本耳若干を手にし十九日夜意氣揚々洮南に凱旋したるが、右に關し洮遼軍總指揮關飛支隊長は得意滿面に語る「滿洲國正規軍には流石彼等納紅會のお守りも役に立たぬと見えますれ、我等洮遼城防軍の背後には良民の聲がありますから」尙納紅會匪の懷中にありし不死身の經文左の如し

潘海吉海線を徒步で踏破す
潘海從事員の話

【奉天】奉天省東邊道一帶―潘海線(二三〇キロ)と吉海線(二〇〇キロ)との鐵道沿線は最近馬匪賊の橫行が盛んで潘海線は僅かに潘遼縣まで開通し、吉海線はこれまた朝陽鎭、盤石間も不通であるが、先づ通信上の便利を得るために北山城子、西安、海龍、朝陽鎭、盤石の各驛に無電を設置する豫定で工事を進めつゝあるが、既に一部北山城子は無電室も設けられ潘陽線との連絡もこれによつて幾分匪賊の行動を早く知ることができる狀態である、現在では飛行機が通信と食糧輸送の最上機關として活躍し、地方馬匪賊の掠奪のためには時に危險區域を飛行して爆彈を投下してゐる

◇

最近潘海線の不通で近廻りをしやうと海龍から朝陽鎭に拔け出で、其所から盤石縣驛まで出れば吉海線は通ふてゐるだらうと足をひきづりながら朝陽鎭を出發、匪賊のため破壞された線路に沿ふて徒步で危險地域を脫出し、遂に吉林まで步いて漸く生命だけをとりとめて奉天に逃げついた潘海線從業員の徐工務員の實驗談を紹介するとこう云ふのだ

◇

潘海線の木橋が全部匪賊のために燒かれて失舞つた、これでは到底奉天に歸れぬので海龍から朝陽鎭に出たのが今から二週間前の朝、其れから徒步で盤石縣の驛まで出れば汽車はあるだらうと思ふて漸く途中まで差し掛ると丘陵の上に見張りをしてゐた馬賊の步哨が數名やつて來た、そして「貴樣は鮮人か」といふので「さうだ」と答へると彼は「己れより良い着物をきてゐるのは不都合だ脫げ」と命令するので洋服を脫ぐと「サアこれを着ろ」と自分の着てゐたつぎだらけの便服と取替へた、次に彼は足もとをジロジロ視めてゐたが「ウム」と一聲出す「己れよりよい靴を穿いてゐるぢやないか其れも脫いで行け」と命令し「金はないか」と詰問した、懷中から四十錢を取出すと「イヤ己れより金持だ」とこれも卷あげてしまつた、ところが私は朝から食事をしてたらぬので附近の農家に這入つて「何でもよいから食はしてくれぬか」と賴むと彼馬賊らは「己れだつて喰ふや喰はすでゐるのは贅澤をいふな

これでも貰つて行け」と高粱の生を呉れた、漸くこれで飢を凌ぎながら馬賊から釋放され盤石に辿りついたが、汽車は失張り出ない、仕方がないから次の驛へでも行けばと勇氣を出して再び線路づたいに行くと又馬賊に引止められた、そして「何處へ行く」と尋ねるから其場をのがれる合言葉をして漸く切拔け、其れから其れと吉林に向つて進んだ

◇

斯うした徒步旅行も一週間後には非常に呑氣になり腹が空と農家に寄つて有り合せのものを貰ひ先づ先づ露命をつないで來たが、段々馬賊に馴れるに從つて馬賊が來ると「一寸と次の村まで用事があるから行く」とさしひには平氣で馬賊のやうな顏をして彼等の所謂繩張りを突破ることができた、彼等も餘りに服裝の汚いために全く仲間と考へて關所は免票といふことになつた

朝陽鎭から吉林までには日本軍も駐屯してゐる箇所もあつたが今度は逆に日本軍から「何處へ行く、おまへは馬賊の密偵が不良の鮮人だらう」と訊問されたが「イヤ決して自分は潘海の從業員である」と幸ひよい事には椅子の股の間に潘海線の從業員としての證明書を縫込んでゐたので日本軍の嫌疑が晴れ、危くも馬賊として取扱はれる生命を拾つた、馬賊は日本軍の駐屯してゐる都邑から遠く離れた位地に散在し、甲乙の繩張があつて互に相侵さない不文律の規約をしてゐる、各所各所に見張りがゐて區域を守り決して爭はない、線路は保線工場を利用し一地區の保線區間に破壞巡察隊を組織し沿道の巡察を行ひ、若し線路の破壞が其地方の頭目が命令したやうに保線區員が破壞してゐないと直に重罰を科するので保線區員は餘儀なく彼等の命に從つてゐる、實は保線でなくて破線といふ形である

段々寒さが增し地方農村も疲弊しこれでは行詰る時代が來ると思ふが彼等は實際着のみ着の儘で、ろくな食事もせず、掠奪するものもないといふ悲慘な狀態であると

徐工務員はこの危地を脫出し二週間目漸く奉天に逃りついたのだ

參謀長會議

【奉天】既報在滿部隊各參謀長參列の參謀長會議は二十六日から奉天ヤマトホテルに於て開催されたがその出席者の主なるものは左の通りである

步兵大佐上野良丞(第〇師團司令部)步兵中佐飯野賢十(旅順要塞司令部)步兵少佐樋口敬七郎(獨立守備隊)砲兵大佐加納體語(第〇師團司令部)騎兵少佐佐久間亮三(滿洲國軍政部顧問)步兵少佐齋藤恭平(同)步兵中佐大迫通貞(同)同貴島楨三(遼陽衛戍病院)步兵大佐飯野庄三郎(第〇師團司令部)砲兵中佐山村新(旅順重砲兵隊)騎兵少佐木下勇(騎兵第〇旅團司令部)步兵大佐小林留太郞(第〇師團司令部)步兵大佐小松原道太郞(ハルビン特務機關)步兵大尉岡田菊三郎(同)步兵少佐林義秀(同)一等軍醫正矢澤弘示(衛戍病院)同加藤錠吉(衛戍病院)

昌圖城、匪賊の包圍襲擊をうく
電流鐵條網に阻まる

【鐵嶺】二十六日午後一時頃昌圖城北門千五百米の北方で盛んに銃聲聞え兵匪襲來の形勢ありしを以て城内警備の保安隊七百名出動大搜查の結果、兵匪の斥候と覺しき八名を發見これを追跡したる際に乘じ午後二時頃反對側の南門に約二百の兵匪襲來して城内侵入を企てたるも、電流を通じたる鐵條網に阻まれて容易に進入出來ず、南門破壞を企てつゝあるところへ追跡の保安隊引返してこれと交戰辛ふじて擊退危地を脫したるが、北方大窪附近には主力の千五百名を始めとし周圍一帶に多數の兵匪賊城占領の機を窺ひつゝあり、昌圖城の危險は刻々と迫れるもの、如く鐵嶺署でも萬一を慮り出動準備を整へてゐる、因に城内居住人は全部二十四日避難して警察のみ城内に居る

安東の華商七十六店倒產す
なほ倒產者續出せん

【安東】地方村落の匪賊橫行に起因する上流各縣及び南支との取引中絕し、銀價の暴騰に比して商品の賣行不振且つ貸金の回收意の如くならず四苦八苦の現狀にある安東滿洲街の各商店は、仲秋節(九月十五日)の取引決算期に際し商品の大賣出しを斷行し以て窮境を脫すべく努めて來たが、資金の缺乏せる中流以下の各種商店は持久力を失ひ八月以降仲秋節を經た現在までに雜貨商の十四店を筆頭に薪炭商七、材木商、飲食店、旅館各三、柞蠶糸綢糸三その他各商店を合し倒產者既に七十六店を出して居り、今後地方の治安維持なき限りなほ續出の見込みで一般財界は大いに憂慮しつゝある

高くて區々の新京物價
三十錢は間違ひ一圓が本當
同じ店同じ品で違ふ

【新京】滿洲國の建設、首都の決定、日本の正式承認、全權府の移轉等々から一流都市に一躍した新京は夥しい人事の往來と潮の如く殺倒する新京居住者の群を目當てに飲食料理店、旅館下宿雜貨商等々その激增は寧ろ一驚を喫するが而もこれ等の多くが過渡期にある新京のドサクサを唯一の書入れとして日用必需品の食料雜貨を初め和洋品雜貨その他等々何れも奉天大連等の倍額を呼び、一般消費者も今日冷靜になつて初めて氣がついた樣にその物價のべら棒に高價なのに生活を恐威され悲鳴を擧げて來た、甲の店と乙の店とが同じ品物でその價格に非常な差がある位はまだしも、同じ店内で同じ商品が甲の店員は一圓といふ、乙の店員は三十錢といふ驚くべき出鱈目が暴露され、三十錢は間違ひで一圓が確だなど苦しい引つたくり主義を演ずる向もあり甚だ以て滑稽だが斯の如き狀態では憂ふべき社會問題が勃發せないかと識者間には憂慮されてゐる

旅順天足會の好成績

【旅順】逐年目的の達成に努め最近著るしき成績を納めた旅順管内の天足會は左の如き數字を示して來た(甲は全く纏足せざる者又は放足し完全なる者、乙は稍步行に差支無き程度の者、丙は主として十四、五歲にして成績不良の者)

會名	甲	乙	丙
方家屯	二、九四一	四三	一九
山頭村	七八六	一三七	五五
水師營	一、三八六	一一	五
三澗堡	一、四一二	三	―
營城子	一、二五七	一〇二	五
王家店	二、一〇三	一七八	一〇

にて右六會の戶數は一四四一四戶を算し之れが加入者數は一三、四……

奉天における學童使節歡迎

【奉天】日本内地よりの學童使節は既報の如く來る廿日午後一時廿分着列車で新京より來奉するが、當日は日滿双方で盛大なる歡迎をなすべく諸準備萬端整へてゐる先づ驛頭には市政公署の樂隊を始め日滿學童八百名が、堵列し使節一行を出迎へ驛前廣場に於ては日本學童女子代表八名滿洲國學童男子代表七名が歡迎の辭を述べ花束を贈り奉樂神に自動車で奉天神社、忠靈塔に參拜し軍司令部に至り挨拶をなしそれより各機關を訪問することゝなつてゐる、又滿洲國側では使節一行に記念品を贈り省公署よりは銀牌、市政分署よりは滿洲風の帽子面を贈ることゝなつてゐる

運賃問題につき營口で種々協議
代表を送り運動す

【營口】今井商議會頭、秋山、安彥、加藤、深江、中村、藤田、小川滿新社長等は二十四日當地運賃問題につき協議會を開き協議の結果、滿鐵へ運動すると共に滿洲最高首腦部へも說明の必要ありとし且つ滿洲國としても唯一の港灣營口の消長を左右する重大問題であるから之れが說明の必要ありとし場合に依ては提携運動することに決し營口市民としても相當の運動を必要とし、地方委員會に移牒したるが今井會頭安彥英三、深江治平の三氏は右運動の爲め二十六日朝奉天及長春に向け出發した

生不動のまゝ農民燒殺さる
慘虐な匪賊の橫行

【營口】高粱刈取りも愈々數日に迫り匪賊の活動期もまさに終焉に近づかんとするので、彼等の活動は近來非常に活潑となり彼等のために悲慘なる迫害を受くるもの少からざるうちに、下記の事實の如きは實に言語に絕する蠻行である、二十四日午後八時頃營口東方約三邦里の陳家堡に約十七名の匪賊來襲し村民杜全泉に向つて長銃二挺の提供を迫りたるに所有せずとて之に應ぜざりしに、賊等はいきなりあたりにありたる石油を杜の頭上に灑ぎ放火し杜の生不動となつて苦悶するを尻目にかけて立ち去り、更に隣家の李景德方に侵入し騾馬三頭、銃三挺を掠奪逃走した、二十五日には營口縣管內新子口に於て頭目杆杷の率ゆる步騎六十餘名は約七十餘羽の家禽を掠奪し、更に村民齊炳武方に侵入し僅かに十五歲の長女に暴行を加へて死に至らしめ、數隊に分れて村內隈なく荒らし廻りたる村民高某はひそかに騎馬にて脫出し感王寨の自警團に急報したるに同團長李某は步騎八十餘名を率いて急遽出動賊を包圍し機を以て猛射を加へ多大の損害を與へ賊は重傷六名を遺棄して逃走した、自警團員陳有奎も大腿部に貫銃創を受けた

滿鮮新報廢刊
東民日報發刊

【奉天】滿洲において唯一の諺文新聞として活動した武內式戈氏を社長とする滿鮮新報は廿四日をもつて廢刊した、近く新京において民意を代表した諺文新聞東民日報の發刊があり、武內氏の滿鮮新報はこの諺文新聞統一のために自ら廢刊したものである

旅順と學童使節

日本學童使節一行が二十五日小雨のバスを從切つて旅大南道を疾驅する、初めて接した州内の風光、スツカリ氣に入つて車内大はしやぎである、遂に「支那人の家が見たい……」と云ひ出し附添の先生方や張梁の西村博士も引きづられて下車親しく生活狀態を見聞した▲滿洲觀察に來た今日迄の篤志家も隨分あるが支那民家迄這入つて見聞した人は未だ耳にせぬ、御馳走と絕讚者だけで立派な視察、見學したと稱する御仁々ちよつと氣恥しい感じがするだらう▲我が學童使節のこの行は無邪氣なものではあるが我々は心からなる滿足を感ずるものだ▲一行が關東廳へ着いてからつくづくその態度を見て滿洲の人が一齊に感じた事は「綺麗なる子供達」「品のよい子供だ」「上品で皆色が白い」「中々シツカリしてゐる」―▲甲曰く背が高い、動作も活潑だ」乙曰く「內地の子供は君皆白いよ」▲一行が關東廳の應接室で一應の交驩が濟んでから旅順生徒の作品を參觀した中、一番感心したのは公學堂生徒の手工品「ネコヤナギ」の置物臺や花籠だつた、燒物にも相當注意を拂つてゐた樣子、それから後樂園を通つて中央噴水の式場に這入ると四百名の我旅順學生は一齊に拍手して迎へる、使節兒童でキリツと緊張味が面へ漲るそれから、母國の兒童、滿洲の兒童双方から交驩の挨拶がいづれも明快な口調で立派に述べられ大供連顏色が無い▲市役所で永山市長の歡迎を受けたが此日の永山老は最近に於てダンゼン出色の出來榮先づ「小さい身に大きい任務を以て ようこそ ようこそ……」挨拶は簡單でそれから「貴女達は此御翁さんを幾歲と見ますか」使節一同「サアー」と一齊に市長の白髮を眺めるそうすると「恰度右側にゐる貴郎達を一緒にした歲ですよ、恰度七十二だ…」一同は今更「御じいさんだなア」と感嘆する、今は孫が四十二人あると聞いて今度は女子使節一同が「マアー」と思はず歎聲が揚る▲無邪氣な一行が訓練されてゐるとは云へ東鷄冠山北堡壘の記念碑に對しても敬虔な拜禮をなして去る狀は涙ぐましい情景だつた

旅順の演習

【旅順】旅順重砲兵大隊では來る十月三日より十二日迄十日間攻城演習を行ふ事となり大項山に亙る線内に於て實彈射擊(山―大八里屯―後八里屯)水師營市街東側の一部―火石嶺立退きを命ぜられた、管内東北溝、三里庄部落長は一時

鄭家屯便り

平賀中隊一個中隊と永谷小隊一個小隊は二十四日ボクトル山麓に匪賊討伐に出動せり即日歸營の筈

元鄭家屯公醫故石塚良策氏遺子良弘君腦膜炎にて二十四日死亡

鄭家屯事件記念碑附近に二十四日匪賊現れ憲兵隊は公安隊を率ゐて討伐に赴く

滿鐵婦人慰問團

滿鐵社員婦人慰問使の一行森下三四子、森田キヨ子、高木久子、金子ハナ子、瀧川如子の五氏は二十三日午後五時十九分着の列車にて來公、休養の暇なく公主嶺衛戍病院に至り丹羽病院長の案内にて傷病兵士に造花、人形其他の慰問品を贈り赤誠慰安に努め六時半滿鐵病院に平松助役の驛手を見舞ひ七時二十七分當驛發の急行列車にて北行した

沿線往來

▲岩井警部(奉天署)　廿九日內地より歸奉の筈
▲井上警部　同上
▲島田警部補　同上
▲八神精一氏(名古屋市立商品紹介所主任)は平手誠一氏の案內で新任挨拶のため各新聞社を訪問した
▲關屋遼陽地方事務所長　廿五日急行で大連本社へ
▲富永次長　二十七日歸鞍
▲鎌田奉天驛長　二十六日來鞍
▲上野千山驛長　同上
▲梅村審雄氏　同上
▲藤掛防腐工場長　同上
▲上田大隊長　二十七日本溪湖往復

改造
十月特輯
大附録つき
特價壹円
見よ！此大附録だけでも菊判堂々三百頁
附録 國際政治・經濟讀本
今日本人はその世界的地位と實力とを確める秋に立つ。此時世界各國の政治經濟、社會歷史、勞働關係を知悉するとは緊急必須の條件だ！
御婦人はスポーツがお好き サトウハチロー
秋季讀物
世界情報
帝王と帝王（大衆小說） 田中貢太郎
續「無頼三代」 子母澤寛
おけさの旅 丸木砂土
口笛（小說） 尹白南
殺人犯（探偵戲曲） 大下宇陀兒
どん底の女 平林たい子
短歌 佐々木信綱 窪田空穗 今井邦子 前田夕暮 釋迢空
獨逸共產黨首領テールマン 向坂逸郎
大川周明論 佐々弘雄
拳鬪 ルモデ・ノロオチ 吉田謙吉
戰爭の階級性…長谷川如是閑
滿洲花街繁昌記（中野江漢）
日活騷動傍說 高田保
想定敵國論
日露國交の危機 平田晋策
二度目の獨逸 阿部次郎
支那青年黨論 大塚令三
大東京の今昔 白石實三
新しき蒙古の登場 山口愼一
日本に於ける資本主義の成立 石濱知行
オリムピックと朝日日日の新聞戰 山田武彥
文藝時評 十一谷義三郎
截頸日記 林久男
ドイツの作家達 藤森成吉
農村は誰に救濟されるや（本論文全部削除） 權藤成卿
政局の發展豫測 馬場恒吾
羅典區の散步 林芙美子
農民請願運動の經過 長野朗
冥王星の發見物語 山本一清
暇のない人々 葉山嘉樹
寫實の變遷 木村莊八
淺草交遊錄 武田麟太郎
滿洲幣制論 鈴木武雄
爲替の慘落 杉山幹
農村問題の新展開 河西太一郎
黑色メカデロン 濱野修
人間馬占山其他 山本實彥
歷史（はるぴん記） 橫光利一
或る種の女（小說） 里見弴
樹のない村（小說） 須井一
慰靈歌（小說） 川端康成
追はれる人々（小說） 張赫宙
乃木大將（小說） 林房雄
友愛結婚（戲曲） 中村正常

花王石鹸
惠まれた血色美
粉飾の美より血色美を活かす健康なお肌の時代です 美容の第一條件はまづ清淨です
敏感な赤ちゃんのお肌にも穩かな花王石鹸でつねにお肌を清淨に健かにお保ち下さい
うぶ湯の時から花王石鹸
純粹度九九・四％
東京・花王石鹸本舖長瀨商會・大阪
3397

病 專門 性
仁壽堂醫院
電話8599
大連市西広場岩代町入七軒目

造花 花環
徽章・裝飾・材料
ばらや
大連浪速町西広場角・電三一九〇

東京―モスクワ間 只一飛びの空の路
滿洲政府、滿鐵、住友合辦で 滿洲航空會社設立

滿洲國政府は滿洲の航空事業につき本日午後二時左の如く發表した

一、ソウエートの極東航空路モスクワ、イルクツク線及日本航空輸送株式會社東京大連線と結んで**歐亞連絡の大幹線を完成することは**萬人等しく要望するところであり又**廣大無邊の滿洲の大平原を連絡するには航空機が最も便利である**ことも一般に認むるところであつて滿洲の各地に定期航空輸送が開始せらるれば産業の開發、文化の促進に貢獻すること大なるものあるに鑑みかねてこの種事業につき研究を續けてゐたが最近に至り成案を得て**滿洲航空株式會社を設立**することゝした

二、滿洲航空株式會社は**滿洲國政府 滿鐵及び住友の株式會社で滿洲國にその國籍を有するものである** 而して名は株式會社であるが日本政府及び滿鐵會社より積極的援助に依る公益法人とも見るべきもので**當分無配當である**

三、滿洲航空輸送株式會社は定期輸送に任ずるのが主なる事業で同會社の本年度の開設豫定線は左の通りであつて逐次增設することにしてゐる

一、新義州、奉天、新京、ハルビン、チチハル線
二、大連、奉天線　【奉天電話】

征空三萬餘キロ 全く無傷の航空部
嚴寒酷暑を知らぬ空の旅 快適な興安嶺越え

滿洲航空會社が創立された、事變以來航空部では既に滿洲の上空を約三萬キロ征服した記錄を持つてゐる、本庄司令官よりの感謝狀にもあるやうに、一回も事故を起したことが無いことを誇りとしてゐる、特に定期航空に從事してゐる人員は少くて、かうまで最大限の能率を發揮したかと驚かれる程で、極寒酷暑の滿洲に於て油や

發動機に 天候の影響を受ける程度の大きいにもかゝはらず、よく今日まで何等故障を發生したことの無いのは、時局で緊張してゐた證據である、滿蒙全土の航空想としては、觀測所の氣流觀測が不充分であるが、飛行士等は大陸的氣候と氣象の判斷を自然のうちに、養成され、彼等の鋭い感覺に訴へて、よく判斷を誤らず、調節をつけて來た賜物だ、滿洲の空を飛行するうち、飛行士も搭乘者も一番驚くことは到る所廣々とした滿洲野ケ原が完全に、農民の鍬が入れられ耕作されて餘裕のないことであつた、龍井村の如き山居地帶まで耕地となつてゐる耕作のない處は近づいてよく見ると岩石であつた、此は天空を翔けるもののみが知る

滿蒙の姿 である、北滿地方の大洪水は今も尚ひかぬ處あり、ノアの洪水もこれに劣ること想像せしめるに充分であつた、農家の何れもが土壁を廻らしてゐるのは、馬賊の防禦のみではない昔水害を屢々受けたために、豫防策としてゐることに依つて、洪水の多かつたことを知る、一番嶮しい處は、何と言つても興安嶺の山脈地帶から滿洲野への航空路で、全山は紅葉して分水嶺が何處かさへ分らぬなでやかさ、チチハル、滿洲里間を空中旅客として最初踏破したのは恐らく私（航空會社長瀾）だけだらうが、牛馬羊の群をなしてゐる點々とした氣分に、馬の半分位ある水鳥が呼倫池畔に

悠々飛翔 してゐる姿は、空中より俯瞰するものゝみに與へられた特權だ、雜相な大にした想像に旅愁は湧く、冬は搭乘者の防寒に充分なるやう、設備がしてあり決してチチハル上空零下五十度になつても寒くない、今後滿洲の交通は空中を中心として發達する可能性あり、列車は内地の如く一日幾度も運行せぬから勢ひ飛行機を利用する者が增加するだらう、現に搭乘の希望者は多い、とこれは長瀾氏の語るところだ、滿洲航空會社の前途は歐亞空中握手連絡を目標に光輝ある門出のスタートを切つた【奉天電話】

萩の雨

歡呼の嵐に 學童使節新京着
けふ執政を訪問する

訪日少女使節の答禮を兼ねて日滿兩國の親善を圖るべく渡滿せる學童使節一行二十七名は大毎顧問理學博士西村眞琴氏に引率され二十七日午後八時半無事着京した、これより先使節來京の報に在京日滿學生は手に手に日滿兩國旗を携へ驛前に集合噂の使節を出迎へた、列車が到着するや萬歳、歡呼の聲は驛頭を蔽はし限りなき喜びに打振る國旗の中を西村氏を先頭に一行は下車貴賓室に於て兩國代表の挨拶並に滿洲國少女より花環を贈呈した、直に富士屋旅館に入つた因に一行の在京中の豫定は

▲二十八日午前 執政、國務總理、外交總長、新京市長、領事館を訪問後午後金市長の招待宴に出席高等女學校における歡迎會に臨む

▲二十九日午前九時 寬城子、南嶺市中を見學滿洲國各學校參觀正午濱宴樓の謝外交總長の招待に臨み午後は附屬地小學校の各催し物に出席

▲三十日午前八時半發列車で歸途に着く

なほ新京中國務總理その他要人が多數の土産物を贈呈するはずである

學童使節 奉天驛通過
一路新京へ

日本學童使節一行は廿七日午後三時三十分着奉、プラットーホームを埋むる日滿學童、協和會委員、地方有志等の歡呼をうけ車窓より萬歳を交換しそのまゝ新京に向つたが、一行は新京訪問後三十日奉天に引き返し當地日滿學童その他を正式訪問する筈である【奉天電話】

海賊完全に 袋の中のねずみ
旅順の捜査隊活躍

海賊捜査に向つた旅順警官隊の一行各班は山又山河床を越えつゝ一隊は六時半羊頭窪に到着又一隊は双島灣に引返す等虱つぶしの捜査を行つたが賊影を發見するに到らず此の間豪雨に見舞はれること二回討伐隊の勞苦察するに餘りあるが暗夜の捜査は効果なきを以て中島總指揮は一先づ岡野、德田、瓜生各警部補の三班を引き揚げることゝなり九時半本署に歸着した一方山頭村双島灣牛頭山、南山裡の各村落には佐藤警部補の指揮する一隊に私服隊を加へ嚴重なる警戒線を張り又前記各村の壯丁は徹宵警官隊と協力賊影の發見に努めつゝあり賊の經路もやゝ判明し且つ又最早完全に袋の中に追ひつめた形となつてゐるので今日中（二十八日）には逮捕の快報に接するものと見られてゐる

長風丸出發

二十七日正午旅順を出港した居場警部補乘組の長風丸は午後二時既に猪島に到着完全に陸上との連絡を執り目下は同島附近の海上捜査に當つてゐる

取引人看板で 證據金を橫領す
日華商共謀して惡事

錢鈔取引人の如く裝ふて世間を欺き各方面から一萬圓に近い證據金を橫領してゐた資産家の華商と日本人が大連署司法係の取調を受けてゐる、右は市内監部通六五番地兩替業同聚德こと仁星五（四二）は市内聖德街黑田龍一郎（四二）と共謀去る五月二日から錢鈔取引人を裝ひ仲買店を開業、黑田が同店内に日商部といふものを設け日本人客の銀賣買を擔當してゐるが去月十七日市内濱町二丁目孫式周（三九）に同聚德を讓渡し其後も任と黑田は共謀で各方面の賣買依賴に應じてゐるを取引所で探知し遂に取引を禁止されるに至りいよく各方面から預つた證據金を返還するために至つて尻尾を出し被害者の告訴により大連署司法係の取調となつたものである、目下判明してゐる被害證據金及び氏名は左の如く引續き餘罪を取調べ中

市内明治町一番地是村勇平四千二百圓▲伊勢町五九番地北條タカ二百圓▲伊勢町六三番地内山金之助六百圓▲信濃町七五番地辻源三二百圓▲監部通五二番地武山春二二百圓▲常盤町二番地大野信重百五十圓▲信濃町一四三一色唯輔百圓▲東公園町八三番地岩本方布施某五百圓▲東公園町八三番地岩本榮吉廿五圓

柔道大會
滿鐵道場にて

滿鐵運動會柔道部では來る十月二十三日正午より大連滿鐵道場に於て左記規定に從ひ秋季柔道大會を開催することゝなつたが沿線支部對抗戰優勝團體には過般寄贈された山本、松岡元正副總裁盃を授與されることゝなつた

一、各支部對抗團體試合
（イ）各支部より一團體出場のこと
（ロ）團體は選士五名補缺二名但し選士補缺は全部滿鐵運動會員にして二段以下とし内有段者は二名以内とす
（ハ）勝負は個人一本勝負とし勝星多き團體を勝とし若し同點の場合は代表者二名迄を許し決戰せしむ但し代表者決戰の場合は認定勝とする事を得この場合は認定し難き時は教師幹事會合議の上決す優勝戰の場合は全部閉戰せしめ尚同點の場合は前項に依る
（ニ）試合方法は勝殘り法とし出演支部多數の場合は是を東西に分ち二組にて試合を行ふ
（ホ）選士配列の順序は段級順位とし變更する事を許さず補缺若し選士と交代の場合は其の事前に教師幹事に申告し許可を受けて段級の最後に配列せしむべし
（ト）審判規定は講道館審判規定に準ず

二、一般個人試合
（イ）團體試合終了後直ちに行ふ
（ロ）出演者は三級以上のこと

三、申込締切期日　十月十二日

四、申込場所　滿鐵本社地方部學務課體育係内滿鐵運動會柔道部宛

廣瀨將軍の 泣かぬ淚
幕僚も伴はず 寂しき寺詣り

【ハルビン特電二十七日發】廣瀨將軍は令息の訃報にもかゝはらず弔問客さへ謝絶し、平常通り軍務を取つてゐるが、さすがに肉身の情忍び難く、幕僚も伴はず、こつそり西本願寺を訪ひ、懇ろに燒香し、冥福を祈つた、將軍は語る

戰時のことゝて、喪に服さない後日若し自分が内地に凱旋できるやうなことがあれば、線香の一本も立てゝやらう、せめて多少なり邦家のため貢献するやうな死に方をさせたかつた、それだけが殘念だ、長男がまだゐるから、これは立派に育てゝやりたい

廣瀨君遺骨姬路へ

【熱海二十七日發】熱海岬で遭難した廣瀨中將の令息敏治君の遺骨は令兄信衛氏が携へ令弟元三郎、令妹清子に護られ四遭難者の家族見舞客及び熱海代表者に見送られ二十七日午前十時二十分熱海驛發列車で淋しく姬路に向つた、この日危篤の鈴木、狩野二君も容態やゝ見直したので小林君もしばしの別れを告げ信衛氏一行に隨ひ遺骨を姬路まで見送つた

麻雀倶樂部 違反トップ
營業化の廉で

市内浪速町扇芳ビル二階の扇芳倶樂部（麻雀遊戲場）は四十八名の會員組織であるに拘らず最近會員外の者に四十錢、三十錢、十錢の料金を徴收してゐたことが發覺、二十七日代表者を呼出し始末書を發したが麻雀倶樂部最初の違反事件で當局では嚴罰に處する方針である

踊るカフエー 罷り成らぬ
きついお達し

ダンスホールで酒や料理を賣らせぬやうにと歎願しても警察で一笑に附して取り上げぬのに憤慨した大連カフエーバー組合ではこの程總會を開き對策協議を行つたところ議論百出し結局「ダンスホールがカフエー類似の營業する以上カフエーもダンスホールに類似の營業をしようぢやないか」と頗る元氣な決議を行ひカフエー取締規則で嚴禁してゐるダンスを蓄音機のヂャズにステップを合せエプロン孃が景氣よく踊り出そうと計畫してゐるを大連署保安係が探知し二十七日午後三時廣石保安主任は百合日組合書記を召致しさんぐ油を絞つたうへカフエーでのダンスは從來通り絕對に罷りならぬ旨を嚴重に申渡した

劍道昇段試驗
大連と奉天で

滿鐵運動會劍道部では左記規定の下に第十四回秋季劍道昇段試驗を擧行することゝなつた

▲試驗施行期日及び場所
奉天十月二十三日　奉天道場
大連十月三十日　大連道場
いづれも午前九時より

▲受驗課目
實演並に筆記筆記試驗は高野佐三郎範士著の「劍道」に依る

▲受驗者の申込方法
奉天は十月二十日迄大連は十月二十七日迄にそれぞれ所屬運動會支部長經由の上滿鐵本社地方部學務課體育係氣付滿鐵運動會劍道部宛申込みのこと

和服仕立方秘訣

東京五大デパートが、誇りとする和服仕立方の急所秘傳を婦人倶樂部十月號に公開されました。之こそ二度と得られぬ御婦人にとつて貴重な虎の卷です。

無緣佛供養
青雲臺墓地で

大連市役所では二十七日午後一時から青雲臺共同墓地で無緣佛の供養を行つた、市役所から岡野助役武田衛生課長その他市民多數列席僧侶の讀經後燒香して地下の靈を慰めた

刀劍研究會

大連刀劍同好會では二十五日午後一時より遼東ホテル樓上において第二十二回刀劍研究會を開催したが左記の如く珍しき逸品出で非常な盛會であつた

出品者氏名
古備前則包太刀　小關敎政
無銘刀來四次折紙付　戶田德三
仙臺國包刀　仙福岩二郎
丸津田越前守助廣刀　河野芳宗
關善定刀　後藤勇次郎

慶明戰
ドロンゲーム

【東京二十七日發】慶明第一回戰は明大先攻で開始されたが大接戰後一回の補回戰を試みたが決せず暮色迫りたるを以てドロンゲームを宣せらる時五時十八分

バッテリー（慶大）根本、岸本、小川（明大）戸來、釘持、八十川二木、中村緣

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
明大	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
慶應	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3

鐵道部雇員
壯烈なる戰死

【ハルビン特話二十七日發】二十六日夕刻約五百名の匪賊呼蘭を襲撃その一部は錢家驛附近で作業中の修理者を襲ひ滿鐵社員と交戰した、このため鐵道部雇員小林正之氏は壯烈な戰死を遂げた、急報により綏化守備隊は應援に向ひ二十七日朝ハルビンよりも小林秘隊が急行した、賊は東方二里双井子に逃走したが我が飛行隊はこれを追擊爆擊中で又綏化の北方鐵橋二ケ所は賊のため燒き拂はれ目下修繕中である

彌生のプール

大連彌生高女校庭のプールはその後脱衣場、洗體場等の附帶設備も全部完成したので同高女では來る三十日午後二時より市會その他一般關係者を招待してプール竣工祝を擧行し引續き試食會を催すと

大連電燈三十年と 滿電の特典附奉仕

大連に電燈が初めて點いてから來る十月で丁度三十年、滿電ではこれを記念するため十月中社員を各戸に派し高燭、再增設の申込に應ずることゝし特に此の期間の申込に對しては左記の特典を附して需要家に奉仕すると

▲優美高尚硝子セード申込一燈毎に一個宛洩れなく無料提供
▲最高級マッダガス入電球の無料提供
▲配線會社持需要家には工事手數料免除
▲配線需要家持需要家には工賃無料

報國學生號命名式

全國中等學校生徒の献納にかゝる艦上戰鬪機「報國學生號」實業學校機の命名式は二十五日午前十時より羽田飛行場に於て擧行され全國各實業學校生徒代表始め陸海軍將星多數參列して盛大であつた（寫眞は機上より見たる式場の盛觀）

グ機マニラへ

【香港二十七日發】去る廿五日來着したグロナウ機は降雨を衝いて今朝八時十五分マニラに向つた午後二時四十九分到着した

瓦斯疑獄で 大神田、高橋
兩氏も收監か

【東京二十七日發】東京瓦斯事件に關して二十七日召喚された大神田、高橋兩氏の收賄事實愈々明白となり二十七日中に收監されることゝなつた、大神田氏の收賄は八田氏から三萬圓、高橋氏は白上氏から二萬圓といはれて居る

双十節から上 海放送局開始

【上海二十七日發】双十節を期し放送を開始に決した中央放送局は電力七十五キロでモスコーにある二百キロが世界第一であり之は世界第三、アジア第一の大電力放送局で建設費百五十萬圓を要した、大阪邊で怪放送として騒がれたのはこの試驗放送であつたらう

久保要藏氏

【東京特電二十七日發】元滿鐵理事久保要藏氏は病氣中のところ二十四日逝去二十七日午前十時より十一時迄牛込區中里町二十四番地の自邸に於て告別式を執行したが野村元滿鐵總裁、安藤元理事、大淵支社長等多數の參列者があつた

警・機獻金

大連東部阿片小賣業組合王乃眞氏外二十七名は二十七日警察機建造基金二千八百圓を大連署に獻金した

▲洋酒組合移轉　大連洋酒組合事務所、大連ボルドー商會は今回山縣通一一七番地に移轉組合長中村國治氏が就任した

安樂椅子

丸い身體で朗かな性格で準頭で人氣を背負つてゐる水上署の兒玉特務が突然獅子窩に轉勤を命ぜられた同人を知つてゐる人達はその話を聞いていづれも一驚してゐるが、當の御本人もこの唐突の異動には一寸意外らしく「どうしたんだらうなあ」と不賞の眉をひそめてゐる。

……◇……

その詮語は詮語として八年間一日も休まずあの丸ツこい身體を敏活に働かして色々な仕事に携はつたものだ、大低の水上署を潛つた事件には常に一役買つてゐた、平素は圓い暖かい感じだが取調はビシ〳〵やつたらしい

……◇……

今でも記憶に新しいのは某思想事件に關係した一女性を取調べた時なぞ緩急よろしきを得、あとから「あの人は立派な人だ」と感嘆させたと云ふ、ある物識りに云はすと「兒玉君は潑剌過ぎてゐけない、たまには偉い人のカバン位持たねば駄目だ」そんな事はどうでも好い、とにかく準頭からあの人懷しい兒玉君の去る事は淋しい限りだ。

感謝

此度大連友の會が家庭生活合理化展覽會を開きました、小さい私共の會としては餘りに企てが大き過ぎました爲にどんなに始めは心配いたしましたことも所と皆樣の御想像以上のものがございました。それがけふこのお禮をここへ申上げる樣な結果を見させて頂きました。入場者數そしてその方々から得た反響等すべては私どもにとつて只もう豫期することさへ出來なかつた。感謝ばかりでございます。私共はいま本當に大連市としつかり結びつけられました、此の大連を愛する私どもが、ほんとうに今こそ大連市のものになつたことを思ひます。皆樣ほんとうにありがたう存じました。此の企てに賜はりました大なる御聲援を心から御禮申上げます。私どもの小さい會の存在のほんとうに皆樣の大連市に、さうしてこの滿洲の地に常に默々として己みな足ぶみをつゞけ乍らもなくてならぬものとなることが出來ます樣にならば一層この會の成長を御助け下さいます樣今後ともよろしく御願申上げます。終りに望みまして私どもの切なる御願ひは、この展覽會によつてもし何ものかを御感じ下さいましたならばどうぞそれを皆樣方の御家庭に、周圍に生かして働かせて下さいますことでございます。大なる恩寵と祝福がこの愛する大連に、そして滿洲の地に皆樣方の御上に永久にあらんことをいのり上げます。

大連友の會

曙の鐘（420）

倉田潮　河野想多畫

旅藝人（九）

春木は春子と話した次日宿の主人のすすめに從つて、藤戸村の村長の家に職を求めに行つた、村長の家では晩秋蠶を澤山かつたし、百姓の方も大きくやつてゐるので二人ぐらゐは雇つてくれるかも知れないと主人が云つたからだつたが、行つて見ると、想像は全く外れて「蠶が失敗して半分も捨ててしまつたので、人手が餘つて困つてゐる」とのことだつた。

春木は失望して宿に歸つて來たが、その時既に春子は宿をたつてしまつたと聞いて、驚かずにはゐられなかつた。昨日から今日にかけて、發電所の役人がいろいろの大切な荷物をこつそり裏口に持つて來て、春子に手渡してゐたのを見たが、發つた後に行つて見るとそれは綺麗に持ち去られて後には何も殘つてゐなかつた。

豫想してゐた通り、その夜若い來の柳澤がやつて來て、主人を通じて春木を呼び出した。

春木は星の降るやうな空の下の野路に誘ひ出されたが、何んな風に春子の逃亡を告げてよいのか、或は告げないで置いた方がよいのか、迷ひぬいて困つてしまつた。

が、春子の心を訊いてくれたかと問はれると、春木は一切の事情を打ちあけないではゐられなかつた。

青年は非常に驚いて。

「そんな人間でしたか」

とシクシクと泣き出しながら

「僕はあの金も親の金を盗んでやつたもので、間もなくばれるのは解つてゐます」

と云つたが、急にきつとなつて

「私も後を追つて、行つて見ませうか」

「後を追ひかけても、先がさう云ふ心ですから無駄でせう。ここは思ひかへして、こん後は何事にも十分注意するやうにすれば、この禍も轉じてあなたの幸福になりはしませんか」

と春木は答へた。すると、やうやく思ひ返して。

「では、さうすることにしませう」

と歸つて行つた。

春木はホッとして家に這入つたが、すると、上り框に發電所の役人が氣ぬけしたやうに首を項垂れて腰かけてゐた。宿の主人の説明するところによると、その役人は今迄十年間に蓄金した金の全部をさらつて行かれたとのことだつた。

「角づけの女は皆たちが惡いですよ」と主人はなほ言葉をついで、「あれは親父も同腹でせうから、今頃はもう遠くへ風がへをしてるころでせう」

發電所の役人はなほ首を項垂れたまま口をきかなかつた、春木は主人の話しを引受けて。

「餘り親父とは仲がよくないやうだつたぢやありませんか」

「さう見せておいたのか知れませんよ。何しろ角づけ屋なぞと云ふのは人の子を買つて小さい時にさんざんかせがせ、年頃になると大抵女郎に賣つてしまふのが多いので、まあぜげんの片割れですよ」

「ああ」とその時になつて初めて役人は首をあげて溜息をもらした

「ああ、何と云ふひどい目に逢つてしまつたのだらう」

「先程も云ふ通り、とにかくあんたあ早く警察へお出でなさいよ。それで、一應屆けておかなければ……」

「屆けるにも警察は隣りの町だし、あの親子のたつたのは昨日だから……」

「でも、一應は……」

「いやいや、とられた金が戻つて來たためしはない」

とう云ひながらも役人は力なく立ち上つて、トボトボとその宿を出て行つた、飲み正はその後を見送りながら。

「俺達も明日から飯の食ひ上げか」

と云つて獨特なク……と云ふ笑ひをもらした。

新刊紹介

▲ぬかご（十月號）定價五十錢、發行所東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社

▲ラヂオと技術（九月號）定價五十錢、發行所東京市京橋區京橋二ノ二日本ラヂオ商工協會

▲將棋時代（九月號）定價三十錢發行所東京市外大井町一七二三番地將棋時代社

▲聯珠の友（九月號）定價二十錢發行所東京市外日暮里金杉七七二聯珠之友社

大連 JQAK

九月二十八日

▲午前六時ラヂオ體操

▲午後七時ニュース

▲講話（若味の中の美味さ）東本願寺布敎師江島之幸

▲マンドリン獨奏（一）イ長調司伴樂「コルネマック作」（二）ヂンガロー伊藤十五郎

▲筑前琵琶（勤王烈士傳同天義擧「高杉晋作」）法慈山原旭和

▲清元（六歌仙の內文屋の康秀）淨瑠璃櫻川、平、同鈴木、同岡崎三味線清元延美佐榮、上調子大檢梅奴

▲職業紹介事項

▲ニュース

▲氣象通報

東京 JOAK

九月廿八日午後六時卅分

▲講演（名古屋より中繼）「本居宣長に就て」石田元季 ▲獨唱と管絃樂（七時）管絃樂「組曲マザーグース」ラヴエル作曲（イ）眠りの森の美人のハヴアース（ロ）拇指兒（ハ）レードロネット塔の女王（ニ）美人と獸との對話（ホ）妖精の國 △獨唱（イ）月の光り「フオーレ作曲」（ロ）旅への誘ひ「デユパルク作曲」（ハ）リラの盛り「ショーソン作曲」（ニ）悲しの笛「ラヴエル作曲」△管絃樂「スペイン狂詩曲」シャブリエ作曲 △獨唱「歌劇死せる市マリエッタの唄」コルンゴールド作曲、堀內敬三譯詞（新交響樂團練習所より中繼）獨唱宮川美子、日本放送交響樂團、指揮ニコライシフブラット ▲連調 浪花節「宮津の夜嵐」終席木村重友

第九回 滿日特選碁戰

先相先　先番　三段　蒲原繁治
　　　　　　　四段　向井一男

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル　ワ　カ　ヨ　タ　レ　ソ　ツ

●	○
一 ハの四	〇二 タの四
三 への三	〇四 ハの十六
五 レの十五	〇六 タの十七
七 レの十一	〇八 ホの十七
九 ハの十	一〇 ヌの三
一一 ハの十四	一二 レの十三
一三 ヨの十六	一四 タの十六
一五 タの十五	一六 ヨの十五
一七 ヨの十四	一八 カの十五
一九 タの十三	二〇 カの十六

【1】

對局者の感想

白曰く　黒より一一とつめられ八の締りがひくいので打方に考へさせられました、一〇の手は（ハの十二）に拓いてゐる方がよかつたでしよう。白一二は此場合こうであらうと思ひました

黒曰く　白一二の手はたゞ（レの七）に打たれるものと思つてをりました、そしたら（ホの十五）に打つてゆきます

滿洲日報
九月廿七日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 木村武盛
大連市東公園町三十一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

營口經由の貨物にも支那、輸入稅賦課

撫順炭に對する支那の挑戰　重大政治問題化す

支那政府が大連經由貨物に輸入稅を、營口經由貨物に轉口稅を課することを聲明したので滿鐵では無益の衝突を避くるため撫順炭の南支向積出港を營口に改むることに決したことは昨報のごとくであるが、二十七日上海より滿鐵商事部への入電によれば支那政府は更にたとひ營口經由の貨物といへども同地稅關の證明書は認めず、滿洲產の貨物なりや否やは一に到着港における支那政府官吏の認定に俟つこと發表した、この結果、到着港における認定如何によつては營口經由の撫順炭も日本炭同樣の取扱ひを受け現在の十九錢の轉口稅より一躍一圓五十錢の輸入稅を課することゝなり滿鐵の受ける打擊は極めて甚大である、ここに撫順炭課稅は日支善後條約を蹂躙するもので、支那がかく何段にも構へてジリ〱と挑戰的に出て來たのは經濟的に日本に打擊を與へそれによつて滿洲問題に何らかの展開を求めんとする作戰と見られ純然たる政治問題と化し形勢重視されるに至つた、なほ滿鐵ではかくなつた以上は最早事件は滿鐵の手にて解決すべからざるものとして一に外交々渉の結果に待つことゝ決し、問題は東京および南京に移ることゝなつた

撫順炭の壓迫に躍起

三船にも輸入稅を課せん

二十七日滿鐵商事部への情報によれば南京政府は又二十四日以後のカーゴー・サーチフイケートは一切認めず故に同日以降に大連港を出帆した船舶の積荷はたとひ二十四日付のサーチフイケートを有するも無効とする旨を發表した、この結果二十五日の鞍山丸、二十六日の龍鳳丸、二十七日の河北丸の三船の撫順炭一萬五千噸は悉く輸入稅を課せられることゝなるべく國民政府が極めて細心の態度で撫順炭壓迫に全力を擧げてゐることを示すものとして關係者は注目してゐる

日支、滿支國交上に險惡な空氣を釀出

滿洲對支貿易への影響

南京政府が關稅政策をもつて日本の滿洲における勢力を破壞せんと攻勢に出で來りまづ大連と營口の差別待遇をなすに至つた、かく兩港を差別した支那側の意圖は大連港經由の

貨物　には石炭、銑鐵、硫安等、滿鐵即ち日本のみで取扱ふ商品が多く從つて日本に對して與へ得る打擊が最も大なりと見たからである、この三品について轉口稅より輸入稅に變更された場合の差を見るに（砂票八〇圓の場合）

	轉口稅	輸入稅
石炭（基噸）	一九錢	一、四五
銑鐵（基噸）	二、三六	九、五〇
硫安（英噸）	四、八〇	二〇、二四

となりいづれも數倍の高率となり事實上禁止に等しい、これら三品の對支輸出販賣收入を最近の最も常態であつた昭和五年の實績によれば

	大連	營口	大連不利
石炭	七、六九八、四八八圓		
銑鐵	一、一七八、九四二		
硫安	一、三三〇八、九六八		
計	一〇、一八六、三九八		

に達するから、若し營口經由の撫順炭にまで支那が輸入稅を課す場合の

滿鐵　の損害は少からざるものがある、しかし營口に轉口稅が二重課稅される程度でとゞまる時は兩徑路の運賃關稅その他諸掛りは

	大連	營口	大連不利
大豆（四平街上海間）			錢
	二三、七八	一六、八四	七、一四
石炭（大官屯上海間）	八、八七	七、〇三	一、八四
銑鐵（立山天津間）			
	一八、三二	八、四三	九、九〇
硫安（大官屯仙頭）	三七、三五	二〇、〇五	一七、三〇

で大連經由は著るしく不利となり滿洲より支那向輸出の大部分は營口を經由するに至らう、しかし營口は今後二箇月後には凍結するのでいづれは

不利　を忍んでも大連經由となるべく、然らざれば安東經由の新徑路をも選ぶものもあるべく、滿洲の經濟界に一變動を起すに至らう、これらの變動に伴ふ輸出減および輸送距離減等により滿鐵は運賃收入をも失ふわけでこれら支那側の無謀な關稅政策に伴ふ日本および滿洲國の經濟的損害は必ず日支および滿支國交に反映して險惡な空氣を釀し出すものと見られてゐる

有吉公使南京へ

【上海二十七日發】鐵路で南京に行く筈だつた有吉公使一行は徐圻附の不穩計畫ありとの情報を得たので突如豫定を變更し公使は驅逐艦薄、隨員は二見に便乘二十七日午前十一時南京に向つた、尚隨員は既報の通りである

村井總領事

【東京二十七日發】今回上海總領事からシドニー總領事に轉任する村井倉松氏は上海の爆彈事件で傷いた左腳も殆ご癒へ元氣な姿で夫人同伴廿七日午前九時東京驛着入京した

ガンヂー氏に凱歌

選擧區制問題の協定容れられ七日間で絕食打切り

【プーナ二十六日發】印度被壓迫賤民階級の選擧區制に對する英本國の制定に身を以て反對去る二十日正午より斷食抗爭に入つた印度國民運動の總帥ガンヂー氏は絕食七日の後遂に今夕を以て絕食を中止した、これは賤民の選擧區制度に關する分は協定が英本國政府の容れる所となつた爲めである

【ロンドン二十六日發】イギリス政府はヒンヅー教徒と被壓迫階級との間に締結された選擧區制協定を承認したがこれに就き印度事務相は本日左の聲明書を發した
イギリス政府は新協定に頗る滿足して居り被壓迫賤民階級代表者を地方議會に選出する協定案の條項の選擇を議會に勸獎するであらう
併し中央議會にこれ等の議員を選出する問題は目下政府に於て愼重考慮中で即ちイギリス政府の新協定承認は條件附であつてガンヂー氏は飽くまで無條件承認を主張してゐるのでガンヂー氏は無條件承認のある迄絕食抗爭を續けるものと見られてゐる

【プーナ二十六日發】去る二十日以來エラウダ監獄に在つて絕食抗爭を續けて來た聖雄ガンヂー氏は絕食原因となつた被壓迫賤民階級の選擧區制度に關し妥協成立した結果午後五時を以て絕食抗爭を打切るに至つた

武裝移民四百愈々來月上旬來滿

その統制と組織內容

【東京二十六日發】東北北陸各縣下在鄉軍人團より各四、五十名を選拔した滿洲武裝移民四百名は過般來岩手、山形、茨城三縣下で移住に關し講習を受けてゐたが愈々來月上旬東京に集合滿洲に出發する事となつた然し滿洲は未だ匪賊跳梁のため何れも單身で豫備中佐市川益平氏他拓務省囑託商工四課指導陸軍から步兵砲機關銃小銃拳銃等の貸與を受け軍隊的大隊編成をなし三姓附近に一戶當り十五町步を借り集團移住することになつてゐる尚上京後陸軍は必要事項を注意荒木陸相も激勵する

【東京二十七日發】拓務、陸軍兩省では關東軍と連絡の下に在鄉軍人を以てする武裝移民團を滿洲に送るべくこれが後援に要する經費約二十萬圓（一人當り四百圓）を去る臨時議會で協贊を求むる一方盛岡、山形兩市、茨城に於て移住すべき在鄉軍人の講習をなしつゝあつたが講習も大體完了し諸計畫も成つたので來月上旬愈々渡滿せしむることに決定した、右人員は約四百名で嚢に高等國民學校より北大營附近に移住した百名の移民團と同一統制の下に置くことゝなつて居るが右移住の內容は左の如くである

一、移住する在鄉軍人は弘前第八師團管下即ち青森、秋田、山形、仙臺第二、宇都宮第十四の三師團管下即ち岩手、宮城、福島、茨城、栃木群馬の九縣下の成績優秀なる在鄉軍人にして滿三十歲以下なるべく、獨身者を各縣平均四、五十名宛選拔
一、移住地はハルビン東北方地區
一、一人當り十五町步を支給、機械農業をなさしむ
一、移住民は二ケ年間家族を帶同せず
一、移住民は現役步兵に準じ武裝せしめ輕機關銃、小銃、拳銃、所要彈藥を支給す
一、移住者五百名を以て一ケ大隊に組織、更に百二十五名宛四ケ中隊に分ち更にこれを十二ケ小隊に編成す
大體以上の如くであつて例へ匪賊の襲擊があるとも自力で擊退し得る組織としたものである

市吏員勤續者

大連市役所では來る十月一日の市政記念日に市の功勞者を推薦して表彰することは既報の通りであるが市吏員にして十年勤續者として表彰される者は左の通りである
▲書記鈴木行衛▲同長野吉藏▲衛生監督堤文次▲同巡視宮本和七

日露石油契約內容七要點

日本側損失負擔せず

【東京二十七日發】二十四日モスクワに於て松方氏とソウエート石油輸出業者聯盟會長リアボヴオル氏との間に締結された日露石油賣買契約の內容は廿六日某所入電に依ると協定は委託販賣契約で日本側は損失負擔の危險を負はないものである、契約要點左の如し
一、日本主要都市五ケ所に日本側費用でタンクを建造す
一、これに對しロシアはバクーより精製油を輸送す
一、輸送運賃、關稅はロシアの負擔とす
一、日本は賣上に對し手數料を受取る
一、賣上清算は販賣後一ケ月とし總て圓建とす
一、輸入數量は年十萬噸位とし長期に亘り繼續して行はる
なほ日本市場は從來日本石油、小倉石油、三菱の外米國のスタンダード、英國のライジングサンの六社有り猛烈な競爭をなしつゝあつたが、最近販賣協定成立した矢先と、ロシア石油の進出となり今後對立白熱化せん

八田副總裁

安奉沿線慰問　廿八日大連着

八田滿鐵副總裁は二十七日午時安奉沿線の社員慰問のため總務部次長及び古川奉天鐵道長を帶同して出發した【奉天電話】安奉線における滿鐵現業員慰問に赴いた八田滿鐵副總裁は廿八日客機で大連歸着の豫定である
直に同日夜九時三十分發急行で陽に赴き、廿九日夜八時歸連

けふ吉林獨立一周年

凞省長感慨を語る

【吉林二十七日發】滿洲國建國の導火線ともなつた吉林省の獨立宣言が昨年九月二十七日渾沌たる事變のまつたゞ中に發せられてから一ケ年、時局收拾のほのかな黎明は光輝をまして東北四省の統一、滿洲國の建國となり遂に今次の日本の正式承認とまで進展するに至つたが當時を追想して吉林省長凞洽氏は語る

事態急變の間に處してよく大局を誤る無きを期する甚だ困難にして余の不敏を以て彼の大變に遭遇ししかも間髮の間に人心の動向を察し省獨立を決意する實に容易ならぬ業であつた、幸に明敏透徹よく大局を洞察せる士を得て驅平奮軍閥と絕縁し三千萬民衆の幸福のため聯省自治の大旆を揭げ同志と共に勇往邁進大局を謬る無く今日茲に王道樂土の端緖滿洲國の出現發展を見るに至つたこと眞に同慶に堪へない次第である、顧みて一ケ年間の余等の困難な足跡を思ふ時ただ感慨無量のものあり熟々天命の加護の甚大なるを謝するの外はない、滿洲國の現狀は諸政その緖に就いたと雖も尙邊境匪徒橫行し良民その堵に安んずる能はず農村の荒廢漸く深刻ならんとしつゝある、今にして對症治療の大法を講ぜざれば或は由々しき事態の惹起せんも圖り難い、幸ひに隣邦日本の大義支援を得て盜匪を掃滅し秩序を恢復し四民安んじてその業につき天命を娛しむの王道樂土現出を期し得ば余等の本懷これに過ぎたるはなく、余等死命を盡してこれが目的達成のため邁進以て先進の高顧に酬ひんと欲するものである（寫眞は凞洽氏）

一年を回想　眞に感慨無量

當日吉林に入城した多門將軍の述懷

【吉林二十七日發】吉林省獨立宣言發出一周年記念の日を迎へ當時吉林省城入城の赫々たる勇名を轟かし今また當地にあつて吉林敦化の警備、匪賊の掃蕩に任じつゝある多門師團長は過去一ケ年の征戰を追想して語る
吉林入城一周年を迎へ感慨無量のものがある、顧りみれば吾が〇〇團は奉天、長春、吉林、チチハル、ハルビンと北滿に轉戰、この間名譽の死傷者を出すこと實に一千二百名

戰歿者　のみでも二百七十名の多數にのぼり實に關東軍全體の半數に及んでゐる、これは吾が〇團の轉戰苦鬪の劇烈さを物語るものだ、過去事變發生以來幾十度の戰鬪において余の心魂を鳴らしたものは昨年十一月十八日の三間房陣地に對する我全砲兵力の集中射擊とこれにつぐ步兵部隊の突擊である、余は約三時間に亘り〇團戰鬪指令所よりこれを望見したのであるが我空軍の壯烈な爆擊、敵砲兵の應射、我砲彈の炸裂と相俟ち頗る勇壯な場面を展開した、しかして本年六月十五日の敦化附近兩盤山の戰鬪において步、砲兵五名が三百の匪賊の來襲に對し

矢盡き　刀折れ遂に全滅するに至るまでこれを死守し、その任を果した如き、又敦化東方の駝腰子附近において步兵〇〇〇隊蘇我軍曹が身に七創を蒙りつゝ紅槍會匪數十と白兵戰を交へその大半を斃せし如き、沈着、剛勇、壯烈鬼神を泣かしむるもので正に日本武道の精華と感じた、更に去歲十一月十八日昂々溪附近戰鬪における滿口主計以下十七名の悲壯な最後、本年四月十三日ハルビン東方威高子附近における朝妻大尉以下約五十名の死傷の報は余の腸を寸斷するの思ひであつた、而して事變以來の戰鬪中余の最も作戰に意を致したのはハルビン攻城で、居留民の安全を保障しつゝこれを攻略するには最も

苦心を　要したところでこの戰鬪において余は百餘名の部下を損傷せしめてゐる、余はこれ等忠勇義烈身をもつて國難に赴き護國の鬼と化した幾多戰士の英靈に對しても新興滿洲國が健全な發達を遂げ帝國の既得權益が確實に保全され生命線保存の有終の成果が收められんことを衷心から念じてゐる（寫眞は多門將軍）

西藏軍の進擊愈急

青海、四川、陝西、雲南の各地の舊領土を回復

【北平廿六日發】西藏軍は無人の境を行く如く既に西康に侵入せるもの十萬に達したが中央軍は康定に劉文輝の率ゆる一師二旅王樹に馬麟の一師雲南北方に一師あつてこれを防止せんとしてゐる而して西藏軍は果國の背景を以て北は青海の王樹東は四川の康定、陝西、南は雲南の中位に及ぶ舊領土を回復し大西藏を建設せんと意氣沖天の勢ひを示してゐるが西南の風雲は益々急を告げてゐる

第十三回聯盟總會

議長にポリチス氏（希臘）

【ジュネーヴ二十六日發】國際聯盟第十三回定時總會は二十六日午前十時四十分テヴアレラ議長司會の下に開會され開會に當り議長は左の意味の開會の辭を述べた
今や國際聯盟は軍縮問題、極東問題及びボリビヤとパラダイとの係爭問題等重大なる諸問題に直面し聯盟創設以來最重要の年を迎へんとして居る、余は特にこの際極東に於ける紛爭に關し言及せざるを得ぬ、聯盟理事會がこの問題を論議しはじめた時は上海方面に於いて幾多の人命の損失を惹起した重大なる戰鬪が進展中であつた、然し今や幸ひにしてかかる狀態はやんで居るが未だ未解決の儘殘されて居る、これ等の問題はリットン卿以下の調査報告により正當なる最後的解決をなさんことを熱望する
と述べ軍縮會議の目的達成につき縷述し次いで議長選擧に入りギリシヤ代表ボリチス氏が選擧され午前時半散會、更に午後五時三十分から再開五委員會の構成及六名の副議長の選擧を行ふことゝなつた

わが長岡大使副議長當選

、各國の態度緩和か

【ジュネーヴ二十六日發】國際聯盟第十三回總會第一日第二次本會議は二十六日午後五時四十分よりジュネーヴ市議事堂に開會議長ボリチス希臘外相は五個の特別委員會委員長選擧の執行を宣し當選を決定、次で副議長選擧に入つた、日本國側は小國の策動を警戒緊張したが結局東位ながら當選した、これは日支紛爭に關する各國の態度緩和を物語るものと解されてゐる

投票國四十八ケ國
イタリー代表アロイジ男四四票
英外相サイモン外相　四二票
ドイツ・ノイラート男　四二票
ニカラガ代表トーマス・メヂナ　三八票
日本代表長岡大使　三四票

斯くて本日の本會議を終り次は二十七日午後總開に決し六時三十分散會した（寫眞は長岡大使）

ポ議長挨拶

【ジュネーヴ二十六日發】總會議長に選擧されたボリチス氏は議長として左の如き就任の挨拶を爲した
國際聯盟の今後の努力と活動に依つて聯盟に對する世界の非難やまない、只遺憾なことは平和を欲する念慮が世界の一部に漸く減少せんとしつゝあることである

十日位で閉會

【ジュネーヴ二十六日發】第十三回聯盟總會は突發事件起らざる限り豫定通り十日位で終了するものと見られて居る

市議協議會

大連市役所では二十九日午後一時から市豫算その他に關し市會議員協議會を開催する

あめりか丸

二十八日午前七時大連港外着豫定

人事

▲河本大作氏（步兵大佐）廿八日午前九時發急行にて奉天へ
▲田中喜十郎氏（大阪中央製作所重役）同上北行
▲森勝治氏（同上）同上
▲小河愛夫氏（福島齋藤製作所配人）同上
▲國吉眞俊氏（中外電業會社社員）廿七日午前八時着連ホテル投宿
▲關□氏（四洮鐵路局長）二十七日午前八時大連驛着來連
▲學童使節一行　二十七日午前九時大連驛發北行
▲堤正威氏（臺灣專賣局煙草課長）同上
▲源田松三氏（滿洲國稅務司長）同上
▲河本大作氏（陸軍步兵大佐）同上
▲宇佐見喬爾氏（滿鐵大連鐵道事業長）同上
▲山內陸軍少佐（獨立守備隊第一大隊附）同上
▲山口陸軍少佐（旅順要塞司令部附）同上
▲關弘氏（滿鐵聯運課第三係主任）同上
▲粟屋秀夫氏（滿鐵地方課長）軍部と事務打合せのため赴奉中のところ廿六日夜八時着列車で歸連
▲秋田豐作氏（洮昂、齊克兩路顧問）鐵道部と事務打合せのため廿六日夜八時着列車で來連、本月中滯在の筈
▲八木聞一氏（滿鐵監理部參事）廿七日朝着列車で歸連

蛇角

◇ジュネーヴの聯盟理事會に特にイギリス委員の態度が注目されるのは西藏問題と滿洲問題の對照。
◇度いのは豫算、二十億を突破せんとする…
◇無い袖も振りようで振れる…
◇來連した中野正剛氏「今の…はなつちよらん、みんな〇〇…ロサービスをしてあるぢやないか」といふ新作小唄でも出來さうな…
◇當地ではタッチサービスなるものもある、これは流行の中野…耳だらう。
◇果童使節一行新京へ、十…送りぬ風の秋。

滿蒙の戰慄（三一）

直木三十五作　淺枝次朗畫

闘爭（三ノ三）

「おい」
兵が叫んだ。上東が、眼を開くと、一人の兵の、橫になつてゐる所に、一人の兵が、立つて、手招きしてゐた。
「何？」
と、顏を歪めた。
「ちや、自分で——いや、ぢつとしてゐろ、脫がしてやる」
兵は、うしろへ、廻つた。そして、上東の右手と、自分の手とで靜かに、脫がしかけると、寢てゐる兵が

昨夕海賊團が上陸し 漁夫十餘名拉去

旅順管内三澗堡沖猪子島で 長風丸、討伐に出動

廿六日午後六時三十分頃旅順管内三澗堡沖合猪子島西へ一艘の海賊船が現はれ各自長銃(内一名はモーゼル拳銃)を所持し上陸海岸附近にゐた滿洲國人漁夫十餘名を拉致し沖合に碇泊中の發動機船三艘に分乘何れにか逃走した、急報に接した旅順警察署では二十七日直に居場警部補を總指揮官とし西脇譯生河野、中村、安齋、都丸外三名の警察官と機關銃を携行し長風丸に乘り込み捜査討伐のため午後一時半現場に急行した

今朝また農民を襲ふ

掠奪高粱を羊頭灣で投賣り

昨夜猪子島に現はれた海賊十五名は今朝羊頭灣部落農民が高粱を戎克に積み込み外の部落に赴くため沖合に出た所之を襲撃し農民を拿捕内二名の海賊は掠奪せる高粱を羊頭灣(旅順を距る三里半)に上陸投賣りを始めた、之を聞き込んだ關内駐在巡査はその値段の安きに過ぎたるに不審を抱き探査した結果海賊と判明村民の大騷ぎを惹起した、海賊は形勢不穩と見て大口井山方に逃げ込んだ、この報に接した旅順警察では十二時中島警務主任非番巡査を招集の上總計五十名を引率トラックで現場に討伐のため急行した

二隊に分れて逃亡

海賊十五名の逃走方面につきその後判明した所によれば内八名は宋國珍の戎克を奪ひ營口に向つた形跡あり殘り七名は大口井山方に逃走したものであるが山中に逃亡した海賊が四散し陸路に入ることを懸念し當局では旅大北海岸一帶に亘り附近部落の壯丁をして嚴重警戒中である

治外法權撤廢問題で 關東州辯護士會立つ

栗山司長と意見交換

滿洲國の治外法權撤廢問題は日本の新國家承認によつて著るしく促進を見、滿洲國司法部では

列國

に先んじて日本に於て撤廢されんことを希望し最近滿洲駐在日本要路との間に屢々同問題に關する折衝が試みられてゐるが、關東廳司法當局及び關東州辯護士會でも當面の重大問題として朝野法曹團の意見を纏めるべく過般來、數度の共同會見をなし討議を行ひつゝあるも關東廳司法當局としては原則的に治外法權撤廢を認むるもその時期方法に對しては何等具體的の意志表示をしてゐない、然し關東州辯護士會では、四團の慨況がその解決を必要とするまで

氣運

釀成されてゐる今日速かに在野法曹團としての意見を決定する必要ありとなし、去る廿四日特別委員會を開會、大體意見を纏めるところあつたが更に二十七日午後一時から目下來連中の滿洲國司法部法務司長栗山茂二氏とヤマトホテルで會見、彼我の意見を交換することゝなつた、即ち辯護士會の意見としては、原則的に治外法權撤廢を認めるといふ根本意見に於て一致してゐるが

一、撤廢以前に制度及び設備の改善を行はしめ、然る後に認める

二、制度並に設備改善を必須條件として先づ撤廢を認める

その積極、消極の

二説

に分れてゐるが前者の意見は日本政府の方針にも一致するところある模樣で結局同問題は滿洲國の司法制度の確立及び監獄設備の改善を俟つて實現するものと見られたほ相當時日を要するものと觀測されてゐる

監獄設備の改善が急務

根本的意見は一致 高橋辯護士會長談

滿洲國治外法權撤廢問題に就き關東州辯護士會長高橋猪兎喜氏は語る

日本が滿洲國を承認した以上治外法權の撤廢をも認めることは當然のことで、この根本方針に對しては日本政府及び朝野法曹團の意見が一致してゐる、しかし現在の如き滿洲國の監獄設備では即時撤廢とはゆくまい、奉天、長春の一流都市の監獄でもさながら豚小屋同然で、過つて同胞が罪を犯しあの監獄に監禁されたとしたなれば實に悲慘の極みである、況や他の地方に於ける監獄設備は思ひ半に過ぐるものあり、正に人道問題として現狀のまゝ治外法權の撤廢は出來ぬ、日本の法曹團として滿洲國に要望する點は、一日も早く監獄設備を改善せよ、而して日系滿洲國人を裁判官、警察署長、典獄等の任命をなし司法權の嚴正と威信とを兩國民の前に示すべきである、それが何より促進運動である、本日栗山法務司長と會見してもこの點を力説するつもりだ

連絡會議代表

十月二十五日から伊太利ナポリで開かれる歐亞旅客連絡會議及び十二月一日からリトアニア國首府カウナスで開かれる歐亞貨物連絡會議に滿鐵代表として出席する鐵道部聯運課主任關忠、同係員角田壯次郎兩氏は二十七日朝大連發急行で陸路出發した

報知日米號 なほ不明 救助憂慮さる

【ノーム廿六日發】太平洋横斷の途次遭難せる報知日米號の所在尚不明で遭難個所と思はるゝベーリング海は未だ暴風雨で救助の望みに一抹の暗影を漂はせてゐる

白鵬丸で捜査

【東京二十七日發】第三報知日米號の行方はその後依然不明だが、各方面の捜査機關の一定せる見解は千島列島中新知島、北島に不時着陸とみ、農林省の白鵬丸は廿六日午後六時濃霧の晴れるを待つて同島に向つた、白鵬丸は嘗て新知島で遭難した吉原飛行士及びリンデー大佐を救助した事がある

八田熙氏を檢束留置

市議買收嫌疑

【東京廿七日發】東京瓦斯疑獄の參考人として警視廳に召喚の八田熙氏は瓦斯會社增資當時反對派市會議員を買收する目的に當時の專務鈴木寅彥氏から數萬圓を受取り之を市會議員の間にばら撒いた嫌疑濃厚となつたので昨夜十時遂に檢束留置された

同氏は收穫せる金の使途は自供してゐないが自分は一文も着服して居らぬと暗に市會議員の買收に使用せるを陳述せりと云はれて居り取調べの進展によつては本日中に令狀を執行され更に新人物の召喚に迄至るものと見らる

市議二名召喚

【東京二十七日發】東京瓦斯疑獄につき新に八田熙氏が登場したが同氏は市會議員方面と連絡濃厚な行爲をなしたものに違ひないと檢事局より嚴重取調の結果同氏の口から市議方面の瀆職につき新事實を自白した結果大神田市會副議長、市議高橋義次郎氏を本日午前八時東京檢事局に召喚取調に着手したので市會よりは橋本信次郎氏と共に關係者三名となつた

籠球に優秀選手

第一回全滿競技大會の成績

去る二十五日長春に於て擧行された滿洲國體育協會主催の第一回全滿洲陸上競技並に球技大會を山本關東廳體育研究所主事宮畑同所員等とともに觀察した滿洲體育協會主事高橋俊夫氏は二十六日夜歸連したが語る

當日は非常な人出で滿洲國要人連總出と云ふ盛況、新興滿洲國氣分が充分みなぎつて居りました、第一回の大會としては會の組織も會場の準備も整つて居たしプログラムの進行は最もよく出來て居り、非常に氣持のよい競技會であつた、バレーボールと陸上競技とは技術と記録の上には立派なものはなかつたがバスケットボールは各地方とも立派な技術の所有者ばかりでゲームも非常に面白く見ました、出來得るならば今後こうした競技會が日本と滿洲國との間に於て對抗試合となり或はまた歡迎合の形となつて現はれて行きそれが兩國民の親交の一端ともなしたいと云ふ考へを持ちました滿洲體育協會としても今後ごしくこの方面への交渉を進めて種々な日滿聯合の競技會を實現したいと考へて居ります

衰へ行く匪賊

苦肉の一策

匪賊との連絡機關に 僧侶寺院利用を企つ

去る十八日の滿洲事變一周年記念日の前後に全滿擾亂を企てた學良もこれを事前に聞知した日本軍の周到なる警備で手も足も出す遂に大した事件も起し得なかつたがその後各地の状況を見るに義勇軍匪賊も漸次衰退しつゝある傾向あつたところ、二三日前營口に北平から來た僧侶六十名と遼西一帶の各寺院から來た代表三十餘名會合して會議を開いてゐたが調査の結果北平から來た僧侶は學良派遣のもので各寺院の僧侶を煽動して寺を義勇軍の聯絡機關として密偵や聯絡に僧侶を使用し萬一の場合には僧侶の軍を組織し義勇軍と策應せしめることが判つた、義勇軍と匪賊の活動鈍り萬策盡きんとする學良が僧侶を使用してゐる等は如何に窮境に陷つてゐるかゞ窺ひ知られる【奉天電話】

潜入した密偵 失敗し歸平

警戒嚴重に資金盡く

先に奉天に潜伏中逮捕された學良派遣の密偵の自白によれば奉天を始め全滿各地に多數の密偵入り込み匪賊と連絡してゐたが、日滿の警戒嚴重なるため大半は北平に歸り目下殘つてゐるものは僅かで既に資金も盡きたゝめ大した策動も出來ないであらうと、なほ彼等が使用せる暗號は兵數のことを資本金、襲撃開始は市を開く、小銃を運轉手、彈丸を紅糧、手榴彈を豆粕、義勇軍を補助金、滿洲軍を殘金その他數十種の暗號で聯絡してゐた【奉天電話】

陳相屯で歸順式

崔、徐爾匪頭

去る八月廿一日深更奉天飛行場、兵工廠を襲撃せんとして撃退されたる匪賊の一人崔鴻武、徐爾和の兩匪頭は部下三百名と共に前非を悔て我軍に歸順を申し出たので軍當局は彼等の誠意を認めて歸順を許し二十六日午前十一時安奉線陳相屯に於て松浦奉天附屬地憲兵分隊長、瀋陽縣長謝桂森氏以下立會の上歸順式を擧行し今後は瀋陽縣第二、第三兩區の巡警として地方の治安維持に當ることゝなつた【奉天電話】

學童使節一行 けさ新京へ

旅大に名殘を惜み

在連四日間各方面に於ける交驩の集ひ、または旅大の見學に日滿學童とすつかり仲良くなつて渡滿第一の使節を完全に果した學童使節の一行は西村博士以下の人々に引率され二十七日名殘惜い大連から一路新京に向つた、驛頭には關野大連市助役、石井市役所學務主任有賀滿鐵學務課長その他新聞關係者を始め奈良師範の佐保會大連支部員、市内各小學校長、市内代表學生たる日本橋小學校及び土佐町公學堂生徒等約三百名がこれを見送るため參集して別れの挨拶を交し西村博士より

大連上陸後有意義なプランを以て各方面の御案内を受け誠に感謝に堪へぬ

と簡單な謝辭を述ぶる處あり、午前九時發車のベルと同時に湧き起る學童使節歡迎の歌並に滿蒙禮讃の歌に送られて一行いづれも元氣に嬉々として手に手に日滿兩國の小國旗を打ち振りつゝ出發した【寫眞は驛頭】

急行「はと」のマーク

一日から使用

十月一日からスピード・アップされた滿鐵新急行第十一列車(大連九時發)と第十二列車(長春八時半發)の最後尾に飾るべき列車名「はと」の意匠は、鐵道部旅客係で考案中のところこの程決定、製作を終つたので一日の初發列車より掛けることゝなつた

マークの意匠は七十五糎の圓形のコバルトの地色の中に快翔する鳩を白く浮かせたもので平假名とローマ字の列車名は金で示し、更に鳩の眼は赤く、嘴と脚は桃色彩色として派手な中に落付きを見せてゐる

なほこのマークは冬期はステライト・ランプにして展望車の後尾に揭げて夜でもよく見えるやうにする筈【寫眞はマーク】

また誓願寺 昨夜全燒

深草派總本山

【京都二十七日發】二十六日午後九時廿分京都新京極六角淨土宗西山深草派總本山誓願寺本堂から發火全燒十時過ぎ鎭火本堂に安置された惠心僧都作阿彌陀如來同國寶監查月蓋導大師運慶作四天王像四器他寺寶全部烏有に歸した損害五十萬圓燈明の火から出火したものらしい

ゴリキー文壇生活四十年祝賀會

【モスクワ廿五日發】勞農文豪ゴリキーの文壇生活四十年記念祝賀會は本日モスクワ、グランドオペラハウスで盛大に擧行され政府當局要路、佛國バルビュス、文士藝術家達が出席ゴリキーを讃へレーニン賞を授與されモスクワの藝術座はゴリキーの名が冠された

社外線派遣員に 防寒具を貸與す

無電設備も準備調査

滿鐵鐵道部では本線中間驛の警備充實、勤務社員の補充等匪賊襲來に對する應急對策が大體一段落を告げたので目下社外線派遣員に對する應急策について鋭意調査を進めており、既に武器等の配給準備は終つたが近く既設社外鐵道勤務として派遣されてゐる社員を除く即ち吉林省政府および滿洲國の依頼により奥地にあつて實測、地勢調査その他の現場勞務に從事する社員全部に防寒具を貸與することゝなり、目下員數その他を調査してゐる、なほ遠隔地に無線設備を完備せんとする要求に對しても鐵道部としてはその要求に應じ得るやう成案を急ぎつゝあるがさきに齊々哈爾、呼海兩線路を視察した中川技師が山岡電氣課長と技術的方面についての打合せを行つた結果により鐵道部としての最後的方針を決定することになつてゐる

印鑑を盗んで 僞手紙で詐取

市内久方町六番地足達之方の同居人前科二犯太田友勝(二〇)は去る十九日足達氏の衣類、貴金屬二百餘圓と印鑑を窃取逃走したが去る二十二日足達氏の知人市内長春臺七番地山崎龍之助方へ盗んだ印鑑を捺印し足達氏の僞手紙を作成して金二十圓を詐取、同樣手段で市内日出町奥某方から十五圓騙取、更に廿六日午前十時ごろ日出町十四番地山口千代吉方で十五圓を詐取せんとしてゐるところを急報により驅けつけた大連署若田刑事に逮捕された

違法出帆 報告をせず

河北丸の事故

既報の如く大連所有貨物船河北丸は二十六日午後四時ごろ井子坐礁にて積荷を搭載込中メーンマストを切斷した際元來船舶がかゝる事故發生の際は直に海務局に報告書を提出すべきにもかゝはらず海務局ではいまだに報告書を受理せずその損傷の程度も如何なるものか判明せず或は檢査の必要を要するやも知れずと云はれてゐる際該船は應急修理の上廿七日午前十時頃上海に向つて出帆した、右に對し海務局では

何とも報告書が提出されてないが正しく違法だと思ひます殊にマストが折れたんですから本當なら云へば一應檢査の必要があつたかも解らないし、とにかく船が出て行つた後だから手のつけ樣がありません取敢ず大汽本社につき調査しようと思つてます

一方大汽側ではすこぶる恐縮し

出帆時が切迫したのでウッカリしたんかも知れません直ちに調査して報告書が出てゐなければすぐ出しませう

窃盜犯人檢擧

廿七日午前六時ごろ沙河口署でかねて窃盜犯人として捜査中であつた沙河口當内藏家屯生れ當時住所不定于清連(二〇)が市内寺兒溝支那遊廓の情婦のもとに潜伏してゐるのを同署の佐土刑事が發見取調べた結果、同人は廿六日午前一時ごろ市内山吹町七二久保昌作氏方に忍び込み同居人奉山鐵路局員吉永定一郎氏の洋服及び現金二百餘圓を窃取し高飛せんとしたところを逮捕されたもので餘罪多數ある見込み

二中運動會

大連第二中學校陸上運動會は廿七日同校第一グラウンドに於て擧行されたが、團別競技を始め武裝競走、鐵兜競爭等時節柄興味深いものも多く、來會の父兄も大喜びであつた、又同時に校内に於て夏期休暇を利用して製作された生徒作品の陳列展も開かれた

鶴田選手歡迎會

滿洲體育協會並に滿鐵運動會では來る二十九日午後六時より滿鐵社員俱樂部大食堂に於て過般歸連した水の覇王鶴田義行選手の歡迎晩餐會を催すが、會費は金二圓當日までに滿鐵地方部學務課體育係内滿洲體育協會宛(電話四九六五、二〇二二一九三番)に申込まれたし

金井氏個展

市内聖徳街一丁目居住日本畫家金井廣章畫伯は廿八、九の兩日滿鐵クラブ樓上に於て氏の力作にかゝるもの三十餘點を陳列一般同好者の來觀を求むる由

英語會話講習

十月四日開始講師外人バーグ氏 規則書送呈 大連基督教青年會(五〇六〇)

天氣予報

二十八日

今晩は北の風 曇 驟雨模樣、明日は北の風 曇 一時晴

滿潮 午前八時十分 午後八時四十分

干潮 午前一時十分 午後三時十分

各地氣温

	二十七日午前十一時	昨日の最高
大連	一九、二	二三、二
旅順	二〇、一	二四、四
營口	二〇、二	二四、四
奉天	二〇、三	二四、五
長春	二一、八	二三、九

國難日本刀（107）

高桑義生作
京極佳夕畫

女の國（三）

橫濱遊廓は、外人を第一の顧客として建設されたものである。幕府はこれを保護し、奬勵資として建築資金を分配した。なぜ保護したかといふと、橫濱を殷盛にして外人を此地にひきつけるためだ。

そもそも條約の明文には、神奈川を開港場としてあつた。神奈川は東海道の重要な一宿驛、交通の要衝である。半農半漁の寒村橫濱の比ではない。——が、まもなく幕府は、神奈川を開港することが都合の惡いことを悟つた。第一に外人と武士との衝突である。幕府は事ある每に、その責任を負つて困難しなければならない。第二に地形の點——橫濱は一方に山を負ひ、一方は海に面し、要害堅固である。ここに外人をひとまとめにして置けば、警備も便利であるし、萬事都合がいい——といふので、神奈川を廢して、橫濱に改めようとした。ところが、困つた事は、外人を相手にする遊女がゐない。遊女もやつぱり攘夷だつた。

攘夷、攘夷、攘夷……。

幕府當局のほかは、日本人はみんな攘夷。

金で自由になるもの——と思つた樓主たちは、いざとなつてこの大難關に逢着した。建物は立派に出來た。內地人相手の遊女はそろつた。だのに、かんじんの顧客とする外國人は、遊女の方が御免です——と承知する者がない。で、港崎遊廓の開業日が延期されるといふ挿話が出來るといふ始末。

しかし、さすがは女で飯を食ふ人間だけの事はあつて、岩龜、五十鈴の兩大關の樓主が、智慧をしぼつて、ようやく外人專門の遊女を置く事が出來た。

內地人相手の女は外人を客にしない。それがかの女たちの誇りだつた——が、黃金と、權力の前には、どうなる？

廓第一の美女小松を、われらの小松を外人の玩具にしたくない。それは誰でも考へる事だ人情だ。

「今度途方もねえでッかえ商館をおッ建てた、アメリカ人のホールとかいふ野郎、どうでも小松をなびかせようと、大變な騷ぎだてえ事だが……」

「そうら見ろ。だから、いはねえ事ぢやねえ。そりや天下の一大事だ」

「畜生ッ、やつぱりさういふ事になるのか」

「おらあ、疾うからそいつを心配してゐた……」

た。しかし、外人は聞き入れなかつた。そこで幕府は實際政策をとつて、彼等が橫濱にあつまる方法を取つたのだつた。

外交團のなかでは、ハリスが最後まで頑張つて、反對したけれども、めざましい橫濱の發展と、幕府の政策はつひに彼等を屈服せしめた。

さういふ方法の第一手段として許可された港崎の遊廓はつまり國際的親善を意味するものだつた。

ある外交奉行は、

「女に限る、遊廓をつくるに限る外人を吸集するばかりでなく、彼等の心を柔軟ならしめ、士氣をみださしめ、一擧兩得のはかりごと……」

と、まじめになつて論じた。遊女によつて春風駘蕩神に彼等を軟化せしめ、外國使臣の鋒鋩をかはさうといふ、當時の外交官の心理だつたのである。

この稚氣まんまんたる政策は、成功したのだつた。

女、女、女……土地の開發は、女によつて口を切られる。

斯ういふわけで、設立の趣旨は外國人相手の遊廓だつたが、それでは內地人に怨まれるであらうといふので、兩方をあはせて、設備

宮川左近の浪曲會　近く大劇來演

浪曲界に第一流の人氣を持ち無比の美音家として全國的に名聲を博してゐる浪曲宮川左近の一行が近く大連劇場に來演することに決定した。左近の浪曲は讀物の新傾工風に精進し得意の美音と相俟つて期待されるものであり、またレコードでも馴染が多く早くも前人氣を煽つてゐる

警察機獻金映畫と舞踊の夕　愈よ今夜限り

本社西部支局主催警察機獻金の「映畫と舞踊の夕」は澤モリノ舞踊團の出演と元本紙連載の「大久保彥左衞門」の映畫を上映してゐるが、愈々今夜限りで會費は二十錢

小圓孃旅順へ

常盤座に出演好評を博した女浪曲京山小圓孃一行は廿七日旅順昭和園、廿八、九日兩夜は沙河口劇場に出演し三十日歸國するさうだ

峰吟子も日活退社

【京都二十七日發】日活のエロ女優峰吟子二十六日突如辭表を提出今後は獨立プロ計畫中の村田實の許に瀧花久子等と共に活躍するものと見らる

囁話

中央映畫館の「人生の處女航海」が俄然初日からヒットした

▲その原因が「天國に結ぶ戀」で味はつた竹內、川崎のコムビが描き出す純情であるらしいから▲矢張りあの心中禮讃映畫は恐しい力を以てファンに喰ひ込んだものらしい▲同じ題名の河合映畫「天國に結ぶ戀」を大衆料金で十月一日から寶館で上映▲十錢玉二つで大衆ファンをまた泣かそうといふのである▲映樂館がのんきにも豫告もせず上映したパ社發聲映畫オリムピックニュースの第一、第二報が果然大受けであるので▲引續いて續報をとつて大々的に宣傳上映するものと見られてゐる

本社特選　新棋戰（其三）

平手　先六段 △平野信助
六段 ▲飯塚勘一郎

【圖は一五步迄の局面】

△平野氏持駒　歩

一	二	三	四	五	六	七	八	九

▲七五歩　△同歩
▲同銀　△二二角成
▲同銀　△八八銀
▲三三銀　△三六歩
▲六四銀　△四六銀
▲四四銀（累計四十二手）

【土居八段講評】飯塚君は端の位置に頓着せず豫定の攻勢を採らうとの意味で七五歩突き以下二枚銀を利用して中央を狙つたのは、のびのびとした攻め筋である。平野君の三六歩は桂を利用の意味も兼ねその筋より王を圖らうとする所謂豫定の行動である、但し此處は一四歩、同歩、一三歩と打つて早く攻勢を採る方が味方の五筋の危險が薄い道理である。

【萩原六段解說】飯塚氏の七五歩は敵に二二角と交換さし二枚銀の構へにして中央より突破せんとする趣向である。飯塚の三三銀は六四銀と引くと五五歩と突かれるので三三銀と指したのである。平野氏の三六歩と突いては同銀と取られ同銀、四四角と打たれて損になる故桂の活用を圖る意味にて指したのである。飯塚氏の六四銀は四四銀と指すと一四歩と端を攻められる故に六四銀と引いた。平野氏の四六銀は敵の大四銀に對抗の意味と總攻撃に寄つて三七桂を活用を圖る狙ひである。

大連を中繼市場に 不當課稅對案擡頭
現狀推移は將來に重大

支那側が今回外國貨物の滿洲向再輸出に當り輸出稅を徵收することになつた結果、從來歐洲品の滿洲仕向の場合上海に於て積替接續されてゐたものが香港、或は神戸にて積替へることになり現に日本郵船、大阪商船の如きは既に一ケ月前よりこの間の事情を見越して神戸港に於て接續するの準備を行ひつゝある事實があり、かくて中繼市場としての上海が寂れ香港又は神戸が盛んになるものと信ぜられてゐる、而して既報の如く支那側が營口、安東經由貨物には轉口稅を課するに反し大連港に限りこれを外國扱ひとし大連經由貨物に輸出入稅を賦課することになつた結果として必然的に對支取引は營口を經由することになる、かくて大連はそれだけ荷動きの不振を招來するは瞭かであるので當地海運關係方面では大連港を中繼市場としての繁榮を圖るべきであるとの意見が擡頭してゐる、卽ち上海が中繼市場として寂れ、その繁榮を香港、神戸に奪はれんとする事實に鑑み歐洲品にして滿洲向は勿論、天津、北平、靑島方面仕向の貨物は大連港に於て積替、大連を接續港として更に前記各方面へ送附する事態に導くべきであるといふのである、そのためには滿鐵としても犧牲を拂ひ、埠頭料金を低減し接續港としての施設を完備し少くとも天津、北平、靑島方面仕向の貨物は大連がリードすべきであるとしてゐる

生活必需品騰勢 臺所は恐慌
關東廳調査前月分物價

關東廳調査＝沿線主要地九月中の小賣物價狀況左の如しこれに據れば各地共物價は何れも騰勢を辿り前月に比して旅順八分二厘、安東五分九厘、奉天三分四厘、四平街八分方の騰貴を示して居る

旅順 一、騰落割合（調査品目中指數の算出に適切なるもの三十七種に付調査す）前月に比し八分二厘騰貴

前年同月に比し一割一分厘騰貴

昭和五年一月に比し指數八四、七卽ち一割五分三厘下落

昭和六年十一月に比し指數一一七、五卽ち一割七分五厘騰貴

尙類別に依る指數を示せば次の如し

	前月比較	前年比較
食料品(十一種)	一一三、四	一一七、六
調味料(九種)	一〇一、〇	一〇三、一
飲料及嗜好品(八種)	一〇〇、〇	九九、二
衣料品(七種)	一一〇、一	一〇一、六
燃料(二種)	一〇一、四	一〇一、六
總平均(卅七種)	一〇八、二	一一一、八

二、前月に比し騰落したる品目を示せば次の如し

騰貴二十七種…玉葱(十割)煙草ウエストミンスター(四割一分)晒木綿(三割六分二厘)蒲團綿(三割三分二厘)金巾(三割三分三厘)酢(二割五分)牛肉(二割四分四厘)綿ネル(二割一分四厘)麥粉(二割)豚肉(二割)馬鈴薯(二割)梅干赤(二割)澤庵滿洲物(二割)鷄肉(一割六分七厘)鷄卵(一割六分七厘)モスリン(一割六分七厘)白砂糖(一割二分五厘)白米無檢査一等(一割一分九厘)白米檢査一等(一割一分五厘)角砂糖(一割一分一厘)毛糸ビーハイプ印(一割一分一厘)燐寸羽鳥印(一割一分一厘)梅干白(九分一厘)木炭(六分九厘)カタン糸鎖印(六分三厘)味の素(五分九厘)石油(三分五厘)

下落なし

保合三十四種

安東 一、騰落割合（調査品目中指數の算出に適切なるもの三十六種に付調査す）

前月に比し五分九厘騰貴

前年同月に比し七分四厘騰貴

昭和五年一月に比し指數八五、四卽ち一割四分六厘下落

昭和六年十一月に比し指數一〇九、二卽ち九分二厘騰貴

尙類別に依る指數を示せば次の如し

	前月比較	前年比較
食料品(十種)	一一三、一	一二六、四
調味料(九種)	九九、五	一〇三、一
飲料及嗜好品(八種)	一〇〇、〇	一〇〇、二
衣料品(七種)	一一三、二	一〇二、七
燃料(二種)	一〇三、八	一〇三、八
總平均(卅六種)	一〇五、九	一〇七、四

二、前月に比し騰落したる品目を示せば次の如し

騰貴二十一種…牛肉(三割三分三厘)燐寸(二割五分)鷄肉(二割二分二厘)澤庵內地物(二割)小袖綿(二割)蒲團綿(一割八分四厘)金巾(一割八分四厘)白米無檢査一等(一割六分七厘)モスリン(一割四分三厘)毛糸ビーハイプ印(一割二分)鹽鮭(一割一分一厘)毛糸ノーブル印(九分一厘)晒木綿(八分三厘)鷄卵(七分七厘)カタン糸鎖印(七分七厘)木炭(七分七厘)豚肉(六分七厘)石油(六分一厘)

下落二種 玉葱(一割六分七厘)鰹節(一割二分五厘)

保合三十八種

奉天 一、騰落割合（重要品目三十六種に付算出）

前月に比し三分四厘騰貴

前年同月に比し七分三厘騰貴

昭和五年一月に比し指數八一、二卽ち一割八分八厘下落

昭和六年十一月に比し指數一〇八、八卽ち八分八厘騰貴

尙類別に依る指數を示せば次の如し

	前月比較	前年比較
食料品(十種)	一〇五、三	一二六、三
調味料(九種)	一〇三、五	一〇七、三
飲料及嗜好品(八種)	九九、一	九五、六
衣料品(七種)	一〇四、九	一〇九、二
燃料(二種)	一〇六、一	一〇七、八
總平均(卅六種)	一〇三、四	一〇七、三

二、前月に比し騰落したる品目を示せば次の如し

騰貴十六種…白砂糖(三割六分四厘)玉葱(一割)麥粉(一割六分七厘)鹽鮭(一割六分七厘)鷄卵(一割六分七厘)毛糸ビーハイプ印(一割六分七厘)蒲團綿(一割四分三厘)中紙(一割四分三厘)木炭(一割二分五厘)煙草ウエストミンスター(一割二分五厘)小袖綿(一割二分)綿ネル(一割一分一厘)椎茸(一割一分一厘)白米無檢査一等(一割〇分七厘)金巾(一割)石油(三分一厘)

下落五種 鹽鮭(二割)馬鈴薯(一割四分三厘)煎子(一割四分三厘)麥酒サッポロ(七分一厘)麥酒キリン(七分一厘)

保合三十七種

四平街 一、騰落割合（重要品目三十五種に付算出）

前月に比し八分騰貴

前年同月に比し一割二分五厘騰貴

昭和五年一月に比し指數八七、一卽ち一割二分九厘下落

昭和六年十一月に比し指數一一二、〇卽ち一割二分騰貴

尙類別に依る指數を示せば次の如し

	前月比較	前年比較
食料品(十種)	一一九、〇	一三六、一
調味料(九種)	一〇一、五	一〇五、九
飲料及嗜好品(八種)	一〇〇、〇	一〇〇、〇
衣料品(六種)	一〇九、八	一一七、七
燃料(二種)	一〇九、五	一一七、七
總平均(卅五種)	一〇八、〇	一一三、五

二、前月に比し騰落したる品目を示せば次の如し

騰貴十九種…鷄卵(五割六分三厘)豚肉(三割三分三厘)麥粉(三割三分三厘)牛肉(二割五分)玉葱(二割)鷄肉(二割一分一厘)澤庵內地物(一割一分二分七厘)木炭(一割二分)蒲團綿(一割一分二分)モスリン(一割五分四厘)白米無檢査一等(一割四分)晒木綿(八分三厘)カタン糸日の出印(七分一厘)金巾(八分三厘)毛糸外國物(六分九厘)白砂糖(六分三厘)干瓢(六分一厘)毛糸內地物(五分)

下落一種 鰹節(一割一分八厘)

保合三十六種

大量米國產小麥 支那へ輸出計畫
フ大統領當局と協議

【ワシントン二十五日發】米國西北諸州に於ける個人所有の大數小麥を支那に輸出せんとする計畫に對し、聯邦政府が報じてゐることにつき本日フーヴァ大統領は、ホワイトハウスに農務省聯邦農事局及び復興金融會社代表等を招致して協議したが、輸出小麥の數量は一千五百萬ブッシエルと云はれ更に聯聞するに右會議の結果復興金融會社の基金中より八百萬弗を借入れ直接支那に貸付けるか若くは全米穀物會社に貸付けて輸出資金とする模樣である

滿洲移民と水稻作
母國の產業を脅威するか
(上)

滿鐵農務課 黑澤謙吉

昨秋の滿洲事變を契機として各方面に旺に唱へられて居る移民問題に關聯しその移民による水稻作は母國の產業に脅威を與へるとの說が昨今移民農業に關心を持つ人々に一抹の不安を漂はして居る、延いて識者間にも彼是論議され殊に近頃踵を接して來滿する滿蒙視察團の人々からは必ず受ける質問の一つである私はこの實情を承知してる關係から切にその然らざる所以を說明して一般の蒙を拓く必要を認めたので

◇

水稻作がナゼ移民問題と緊密不可離な關係にあるのであらうか、それは本邦農民の水稻に對する耕作の熟練ぶりが何ものにも優つた作物としてその收穫を收め得るからである、第一、單位面積の收穫量が他の何れの作物に比しても良率であり、收益もまた斷然他の作物を凌駕する、そして吾々が自給自足を行はうとする場合には貴重な物資であり、交換經濟の場合に於ても最も彈力ある商品として市場に期待される、更に水田作を主業とせぬ先住民に對しても些少の打擊を與へぬことに於て滿洲に於ける水稻の耕作はこれと農業開發の見地からして大きな利福を招來するものである

◇

就て母國耕地の一部が水田であることを承知してる人々には、滿蒙の沃野で水田が經營されたら、延いて母國の斯界に大きな重壓を來すであらうとの杞憂を持つことは一應無理からぬことではあるがしかし仔細に考察研究を重ねることに於て、それは必ず認識不足であることを知るであらう、滿洲の水田開發は輙く內地產業界に脅威を齎すものでは斷じてない、寧ろ母國の斯業に對して兩者の統制的福音を來し、融和提携の將來を持つものであることを知られねばならぬ

◇

滿洲の水田が最初の種子を鮮人によつて播かれてから約七十年の歲月を經た、本邦人がこれに參加してから二十餘年を經過して居る、しかも現在の面積は僅かに十萬町步弱、この生產量は概ね七十餘萬石に過ぎない、これは水稻作の主要就業者たる鮮人に對し舊軍閥が壓迫干涉を加へた事、更に企業化せんとした各地の邦人事業地が同樣の邪魔によつて實現し得ぬ惱みに終始した理由にもよるが、併しこの支障が完全に除却された今日に於ても猶この將來に急速の進步は期待し得られない

◇

そこで滿洲に於ける水稻作の開田面積はどれだけを算し得るであらうか、いまだ灌漑水利に對する充分の調査が出來て居ない現在では確と明言は出來かねるが、大體に於て當事者は大面積の開田を否定して居る、滿洲に於ける將來の開田面積に對しては、その最も權威ある調査としては農林省技師の木下辯八郎氏の調査が擧げられて居る、氏の調査に據れば、南關東州の各地から普蘭店、蓋平地方、太子河、渾河の流域、松花江、淸河、東遼河、鴨綠江、靜河、大洋河及奉山沿線、營口、牛莊等を網羅して約五十八萬七千町步を計上して居る、而してこの開田見込地は、開田費として反當り十圓、二十圓、四十圓の三階級に區別したもの、合計であつて、灌漑水を得る方法としては自然灌漑、堰上げ、隧道機械揚水等々各種のものを含んで居る、そして氏は曰く

長春は夏季の溫度高いが秋冷早く來り、米作期間短く、晩初霜の危險があるから先づこの附近が米作上の有利確實な限界とすると判定して居る、この限度に就いては大體肯定されるが、しかし多少の不利はあつても對抗作物の大豆や高粱に較べて有利であればとの見解から、開田し得べき箇所には東支沿線の各地等へ延びて居るが、この收量及品質に於て南部各地に比して劣るのは止むを得ぬ次第で、今々將來大面積の開田は恐らくは至難であらう（つゞく）

金利引下げ等々 輸組聯合委員會
廿七日聯合事務所で開催

二十六日下打ち合せ懇談を遂げた滿洲輸入組合聯合會の繼續委員會は二十七日午前十時より聯合會事務所會議所にて正式に開催

委員たる大連、奉天、長春、撫順各輸組理事並に聯合會中村常務理事、滿鐵武部地方部次長、小須田商工課長等出席

過般の紙上總會の議決事項たる金利引下並に內地の對滿貿易組合に對應するやう輸組の根本的改善案につき種々協議したが、金利引下に關しては既に滿鐵に於て承認してなり、その引下率に關して各組合の希望引下率につき協議したが、午前中何等結論に到達せず、また輸入組合の根本的改善に就ては聯合會案と併行に長春、奉天、大連等各々獨自の具體案を樹立提案し、これらは一括議題に供しその組織內容、出資口數、限度擴張の機構等逐一審議を進めるところあつたが最後的結論に到達せず午後も引續き續行した

金融組合利下案 早晚實現か
引下程度は三厘見當

滿洲に於ける金融組合の金利に就いては從來兎角の非難あり、これが引下げに就いては過般の聯合會總會に於ても論議されたが、議決に至らず今日に至つてゐるが、日銀の金利引下げを導火線に大勢は愈々低金利時代に入りつゝあり、且つ又最近輸入組合の金利引下等も行はる、形勢となれるに刺戟されて滿洲金融組合聯合會に於ても

大勢 に順應、利率引下につき種々研究を重ねつゝあり、これに對し關東廳に於ても異存なき模樣であるが、これを實行する場合如何なる方法によるか、卽ち各組合共一律に同率の引下を行ふかまた各地によりその經濟事情に卽して引下率に差等を設くるかゞ問題となつてゐる、關東廳に於ては金融組合設立の根本趣旨に鑑み、その金利引下による利益を各地組合員に均等に潤す見地より各組合を差別的に取扱ふことに對しては反對の意向の如く、これに對し聯合會では各地によりその經濟事情を異にし、從つて金利に就てもその經濟事情に適應せしむる見地より劃一的金利引下には異論あるもの、如くで、何れに落着するやは豫斷を許さないが、何れにしても金利の引下は

早晚 實現を見る模樣であるる、就て引下率に就ては未だ具體的に進展してゐないが、一擧に急激なる引下を行ふことは、組合によりてはその基礎にも影響を及ぼす問題であり、現在の日步三錢八厘などの程度まで引下ぐべきかは愼重な研究を要する先づ大體に於て三厘見當を引下げ三錢五厘程度になるのではないかと思はれる、尤も商議聯合會の低資問題が成功する場合は更に思ひ切つた引下が行はるゝことは豫想に難くない

重要問題を附議 金融組合の大會
十月四日京城にて開催

朝鮮金融組合協會では來月四日より三日間京城の同協會事務所に於て第二回金融組合中央大會を開催、第一日は午前十時より開會前回大會協議事項の經過報告、大會協議問題報告、各組合成績審議委員並に委員長を指名し第二日目は各審議會並に會期中開催される組合施設展覽會の審査會を開催、第三日協議問題決議報告、展覽會審査報告並に金融組合功勞者、優良組合等の表彰式講演會を開催大會を閉ぢる豫定で本大會には關東廳横山理財課長、天滿聯合會理事長、奥田大連金組理事、橘旅順金組理事、佐野奉天金組理事等も臨席するとなり來月二日出發の豫定である

ほ滿洲金融組合聯合會よりは五萬圓の融資を爲すことに內定してゐる

ホッとした 大汽增田君

◇…きのふ株主總會を無事終了した大連汽船の專務增田義男君、流石にホッとしたらしい、何しろ一千三百萬圓からの借入金があり、その利拂に窮々しなければならぬ殊に當期は金利が前年の下半期に比してグッと昂騰したので三十萬圓近くも前期に比して餘分の支拂ひをせねばならず二十二萬圓餘の營業上の利益はあつたが差引十六萬圓の赤字を出してゐるだけに多少氣に懸つてゐたものと見える。

◇…「傍系會社の總會なんてきまりきつてアッケないもんだがそれでも總會が濟むまでは何やら氣に懸つて變な氣持だつたが、これでほつとしたよ、一般海運界の不況の際にも拘らず、社員の協力と合理的經營で二十萬圓餘の利益を擧げたんだが、何しろ借入金の利拂ひが無暗に多くなつたので遂に十五萬圓の赤字を出した始末さ、然しこの不況に五十隻近くの船が皆動いてゐるんだからね」と如何にも誇り顏をしてゐる。

日米爲替下向

【神戸廿七日發】第一次爲替の正金は對米二十四弗、對英一片八分の五を發表したので市中連日通り一ポイント方下値に寄付き氣配强含みに四弗臺乘せ期待されて居る

長春金組支所 哈市設置
十月一日開業

ハルビンに長春金融組合支所設置に關しては既報の如く九月一日開所豫定の下に金庫、帳簿類並に事務所等着々準備を整へつゝあつたが、過般の同地方面に於ける未曾有の水災に禍ひされて延々となつてゐたが、この程漸く水災善後策一段落と共に再び準備に着手、副理事として關東廳理財課主席囑託服部寅一郎氏に內定を見同氏は關東廳に正式辭表を提出、二十八日赴任の途に上り、長春組合に於て同組合支所開設に關して種々理事者と協議の上十月中旬ハルビンに赴き開所準備を整へ直に關東廳に創業の認可申請をなし十一月一日創業の豫定となつた、同組合はな

墨國金本位制
計畫着々進捗

【メキシコシチー二十五日發】メキシコ政府は對外貿易の順調と經濟界好調に鑑み金本位制に建て直さんがため國內產金を政府に於て買上ぐる事を二十三日新聞に發表した

本年苹果產額
第一位は紅玉

滿洲果實輸出販賣組合調査＝八月末現在に於ける組合員の本年度苹果生產豫想高は五十九萬六千三百八十九貫にして各管內別內譯を示せば左の如し（單位貫）

大連	一二八、七〇九
旅順	一七二、一〇〇
金州	一四一、三六〇
普蘭店	一五九、五一五
合計	五九六、三八九

次にこれを品種別に見るときは紅玉大半を占め大國光これに次いでゐるがその內譯左の如し

紅玉	三〇三、五四一
新紅玉	一、〇五一
國光	一三六、七五二
大國光	五〇
倭錦	一二二、五四六
新倭	三一、五〇〇
計	五九六、三八九

黄塵

◇…今度大連市では市營小賣市場の增設を企て、八年度から春日町、飛彈町、南山麓、譚家屯の各町內に設けることゝなつた、近年のやうに街道が延長して、隨處に住宅が建築されて行く狀勢に對して、市理事者のこの計畫はまことに機宜を得たものといつてよい、近所の小賣業者を壓迫しない程度なら誰も異存はあるまい。

◇…市會議員の改選期が近づいて所在にこのことが話題に上る、弗々候補者の新しい顏觸なども評判に上つてゐるが、今の處大して芳しい名前も聞かない、いふ迄もなく大連市は膨脹の過程にある國際都市だ、殊に北滿鐵道の決定と共に、將來に大關心を持たねばならぬ今日、おのづから市政を議する議員達の質にも大なる考慮を拂はねばならぬ、市民諸君は深くこの點に鑑みて來るべき市議改選に善處して貰ひたいものだ。

市場電報（廿七日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一六片十六分十三
同 先物	一七片十六分五
紐育銀塊	二七仙二分一
孟買銀塊	六六留比十六分十一
スチール	四三弗四分三
アナコンダ	一三弗〇分〇
英米爲替	三弗四五仙十六分五
米日爲替	二四弗〇〇仙
米支爲替	二〇弗八分三

神戸日米

第一回	二四弗〇分〇
第二回	二四弗八分一
第三回	二四弗八分一

棉花 ●米棉

現物	七仙三〇
十月	七仙二四
十二月	七仙四八
一月	七仙三三
三月	七仙六〇
五月	七仙七〇
七月	七仙八六

●印棉 ベンゴール、ブローチ、オムラ [illegible]

大阪株式、**東京株式**、**大阪期米**、**神戸期米**、**東京期米**、**大阪綿糸**、**大阪棉花**、**橫濱生糸**、**印席麻袋** [illegible]

市況（廿七日）

特產 銀安と買氣で 豆油昂騰

今朝の定期は大豆は買方主力の見送りで弱含を辿り豆粕は强調豆油は銀安と邦商の買に昂騰を示し高粱は仕手薄に弱保合を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（弱含）單位厘 出來高 百二十七車

▲豆粕（强調）單位厘 出來高 一萬八千枚

▲豆油（昂騰）單位錢 出來高 二千五百箱

▲高粱（弱保合）單位厘 出來高 三十七車

◇現物前場（銀建）

▲包米（出來不申）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五四〇〇	五四一〇
普通大豆（裸物）	五三七〇	五三六〇

	出來高
大豆	七十車
豆粕	十車
豆油	一萬二千枚
高粱	三百箱
包米	六車（出來不申）

定期喰合高（廿六日帳入）

		前日對比較
大豆	四〇八七車	一六六車
高粱	一一二二車	△一二三車
豆粕	二三四千枚	△二四千枚
豆油	五九五百箱	二〇百箱
豆粕生產高（二十七日）	五〇〇〇枚	三軒

豆

今朝大豆は買方主力の見送りで銀材も材料とならず弱含を辿つた▲豆粕豆油は銀安と邦商の買に上伸高粱は仕手薄に弱保合概して閑散なる場面であつた▲滿洲特產協會の內地側出席者は本日旅順の見學に赴いたが明日は自由行動をとり二十九日朝奧地へ立つそうだ▲創立總會の時は釜山迄特別車を出して歡迎した滿鐵が今年はバスも出して吳れないそうだ▲時代の一變轉だとしてアッサリ片付くべき性質のものではあるまい

錢鈔 投げ一巡で 引際小綻り

海外情報は倫敦銀塊現物先物共八分の一高紐育八分の一高孟買休會英米クロス一仙安米支八分の一安濟申七十四兩七五濟煉七十二兩、大洋九十四圓五十錢、上海標金三兩四高の七百三十一兩三に寄りアト强調を辿り神戸日米は第一回同事に寄り二回八分の一高を入れ當市鈔票は六十五錢安に寄り期近は三圓臺を割つたがアト投げ物一巡と買ひ圓は三井買唱へ百十一兩丁度アト大連銀反撥の爲大連筋買を中止し銀行賣唱へ稍强含みとなる、標金八十兩四分一、一日は八十兩二分一賣手

◇定期前場（單位錢）

◇現物前場（單位錢）

銀

けさ入報の海外銀塊は倫敦紐育共八分の一高と小戻り▲米日戻り神戸日米第二回二十四弗丁と同事乍ら二回八分の一高を入れ▲地場鈔票は六七十錢安に寄つたがアト投げ一巡から一圓擧み高と引戻し小戻りに引けた▲アメリカの景氣が惡いといふことが今のところ何としても壓迫材料である▲米國が惡ければ銀塊も惡く爲替も米棉の輸入ビルが引込むといふ形になるから目先的に引締ることになる▲尤も輸出貿易も阻害されるから大勢的には爲替高の材料にはなり得ないが目先小戻しをみせるかも知れない▲何としても今次の低落は買方實過ぎる反動で上にも行過ぎあり下にも行過ぎのあることを覺悟せねばなるまい

株

けさ北濱定期は諸株共ボンヤリ東京短期の東新は百七十圓臺割れに寄り引は八圓臺と軟調を辿り▲當市もこれにつれて氣配軟弱となり五品、新豆、錢鈔共五六十錢安と續落した▲一時氣直り模樣にみえたアメリカの市況も依然として引立たずけさスチールの再落が傳へる等海外事情も惡く▲更に內地重要商品も不冴への商狀にあるところから株界も人氣引立たずすマバラは弗々投げ退きつゝあるので目先尙低迷しそうな相場振りである

糸

米棉情報は產地の雨量過多とマンチエスターよりの情報が良いので賣り物皆無のため市況閑散乍ら綻りとあり▲現物五ポイント高、先二乃至六高を示し米山は十二仙高、神戸日米一二ポイント高と材料區々を入れ▲大阪三品は爲替高、株式安に押されて各限二三圓安と低落し當市は氣迷ひ閑散▲麻袋は產地安、銀安と材料不良乍ら押目には輸入商筋の買戻し氣分のもありて無碍にも押さず底意綻りである

株式 內地株軟弱 當市も低落

北濱定期の前場寄は大株二十錢安大新同事鐘紡一圓二十錢安鐘新二十錢安とボンヤリを示し東京短期の東新も八十錢安に寄りアト七十錢安の百六十八圓臺と軟調を入れ當市定期の五品は六七十錢安延も四六十錢新豆も五六十錢安東新は一圓五六十錢安に引けた

◇前場、滿鐵株（鞘保合）、◇株式出來高、◇爲替及金銀步合 [illegible]

商品 綿糸軟弱 麻袋見送り

上海標金

寄値	七三一兩三
高値	七三六兩一
安値	七三〇兩八
止値	七五五兩五

手形交換高（廿七日）

金	一、一八九枚 三、四三五、三二三圓
銀	一六九枚 一、六二九、六六五圓

爲替相場

鮮銀 倫敦向電賣（一圓）一志四片三分一、紐育向電賣（百圓）二三弗八分五、上海向電賣（同）七六兩〇〇、同 賣（銀百圓）七四兩五〇、日本向電賣（同）九三圓〇〇、同 一覽拂買（同）九四圓〇〇

奧地市況

錢鈔 奉天（現物）、奉天（先物）、大洋票（定期）、開原（現物）、安東（當限）、鐵平銀（先限）、哈爾濱（現物） [illegible]

特產 ▲大豆 [illegible]

（明治卅八年十二月五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

明年度豫算總額は二十億圓を突破か
滿洲事件費と新艦建造費
時局匡救費も增加

【東京二十六日發】明年度豫算概算提出は月末までには全部出揃ふ模樣であるが各省豫算會議の經過をみるに新規要求は（單位百萬圓）**內務省二五〇、陸軍省三五〇**（內滿洲事件費一億數千萬圓）**海軍省五〇〇（對外作戰に基く尨大な新艦建造を含む）司法省二、文部省一一、農林省二〇、商工省二〇、遞信省一七、拓務九**の巨額に達しこの上外務大藏の分を合すると更に膨脹すべくこれに對し大藏當局は財源皆無緊縮方針に基き思ひ切つた削減を加へるものと見られるが結局六億圓程度の承認を餘儀なくされるだらうから明年度豫算は當然增額を差引いても廿二三億を下るまいとみられてゐる

尙滿洲事件費其の他に關する兵備軍用改善費は目下審議中である

政局は沈鬱ながら現狀の儘推移せん
曲りなりにも豫算編成

【東京二十七日發】荒木陸相は二十五日近衞公を鎌倉に訪ひ會談五時間に及んだことから陸相は近く高橋藏相を訪ひ非常時に處する應急財源に關し進言せんとの說は政界話題の中心となつてゐるが現內閣の豫算編成は種々險惡なる事態に處しつゝ結局曲りなりにも編成を了し冬議會に臨む可く萬一政友會との正面衝突を招來せる場合にも西園寺公の次期內閣の首班の奏請は依然內外非常の情勢に顧みて政黨にあらずして齋藤內閣なりとの觀測が有力だ、荒木陸相の行動もこの間の問題に觸れるものとされ政友會としても斯る情勢の下に敢て倒閣運動の非を犯すことなしと觀られ政局は沈鬱ながら現狀の儘推移するものとみらる

陸軍省

【東京廿六日發】陸軍、曩に大藏省へ回附した陸軍省八年度豫算中新規要求左の如し

新規要求額經常部五十八萬餘圓
臨時部千三百一萬餘圓
計千八百八十一萬餘圓

主なる內譯
兵役義務者及び廢兵待遇審議會の議決事項實施費百六十七萬餘圓
測量費八十四萬圓
土地建物整理費四百六萬餘圓
救恤金百廿萬餘圓
陸軍共濟組合年金制に伴ふ政府給與金の增加四十萬餘圓
營繕費五十四萬餘圓

商工省

【東京廿六日發】商工省は二十六日午前九時半官邸に省議を開き八年度豫算に關し審議したが新規要求は從來の監督行政の域より一步進め總額二千四百萬圓に達し各種重要工業を始め中小商工業助成等非常時對策につき要求して居る

廢兵待遇案 大藏當局に提出
六百十七萬圓を要求

【東京二十七日發】陸軍では明年度豫算新規要求として兵役義務者及び廢兵待遇審議會議決事項中の未解決事業實施費六百十七萬圓を大藏省に要求したが右は大要左の通りである

一、結核に依る除役者療養施設經費約百五十萬圓
一、在營下士官兵危篤又は死亡の際出向きする家族等に旅費支給（見舞若くは遺骸引取りのための出向き家族親族二名以內に往復旅費を支給する）右經費約十萬圓
一、父母妻子等の危篤又は死亡の際歸省する在營下士官兵に旅費支給、經費約三十萬圓
一、傷病に依る除役兵に一時賜金の支給約二百萬圓
一、簡閱點呼參會者に日當支給（三里以內の參會者にも日當一圓を支給）右經費約百萬圓
一、明治三十七年廢止された北海道の屯田兵の恩給支給問題は屯田兵役の特殊性に鑑み一時賜金を支給する、この經費百三十萬圓
一、戰公傷病死者廢兵の子弟に對し官公立小學校授業料は全免、中等學校授業料入學試驗料は全免、私立學校はこれに準ず

觀菊御會
十一月八日に內定

【東京二十七日發】宮中御恒例の觀菊御會は十一月八日午後兩陛下臨御新宿御苑で行はれるに內定した

伏見元帥宮殿下 檢閱狀況を伏奏
昨日軍事參議官會議

【東京二十七日發】過般小林少將麾下の聯合艦隊の檢閱施行され特命檢閱使伏見元帥宮殿下には二十七日午前十時五十五分參內表謁見所で陛下に御對面特命檢閱完了の旨奏上引續き宮中東一の間で軍事參議官會議開催、伏見元帥宮殿下を首め奉り海相、各軍事參議官參列特命檢閱經過に基き審議を遂げ十一時四十分散會、伏見元帥宮殿下より右の結果を伏奏された

幹部候補生の選擇 今後は人物本位で
納付金制度廢止研究

【東京二十七日發】現在の幹部候補生制度は人物本位に非ずして月額二十圓を納付し得る有產者のみの特典となつて居るがかくの如きは優秀なる豫備幹部をますます必要とする今日の現狀と軍隊生活の絕對公平の主旨に反するため軍首腦部は納付金制度廢止を銳意研究中であつたが荒木陸相は納付金制度の廢止に依る國庫の負擔は百六十萬圓にすぎぬが斯かる少額の豫算に依り斯かる大事を放置し得ぬとて八年度より斷然これを全廢すべく具體案を作成せしめて居るがこれが實現の後は候補生の選擇は專ら人物本位となり詮衡に漏れた者は一兵として取扱はれることにならう

松岡全權を送る
壽府會議を前に　大來修治

【四】

そこでこの「時」と滿洲問題である。滿洲問題の國際的紛糾は、茲に繰返す煩を省くが、要するに東洋のことに認識不足の國際聯盟が支那の利己的訴へを其のまゝ取上げて、これをジュネーヴの舞臺に上せたといふことが間違ひの基となつたのである。若し彼等にして日本の主張にきゝ、日支間の紛爭は日支間の直接交涉によつて解決せしめる、といふ態度を採つたならば、今日の葛藤は起らなかつたであらう。然るに彼等は聯盟の力を過信し、聯盟の面目に拘泥し是非とも聯盟の力によつて解決せしめやうとしたことが今日聯盟を惱ませ、米國を惑はせ、支那を困らせ、日本を憤らせたことになつたのである。しかも聯盟なり、米國なりは、自己の認識不足を省察することをなさず、行きがゝりの感情に囚はれて頗る昂奮狀態に陷つてゐる。かゝる連中を相手に我が日本が道理ある主張を述べ立てゝも、容易に彼等の耳に入らぬのも無理がない。來るべきジュネーヴ會議も亦十三對一を繰返すかも知れぬ。

けれども我々は斷じて屈服してはならない。毅然として此の昂奮狀態に在る彼等の妄說を斥け徐ろにその感情の冷却するを待たねばならぬ…それには「時」が必要である。科學としての政治或は法律は未完成であり、現在のそれらのものは皆完成への過程にある。故に或る難案件を政治的、法律的に解決せんとする時、往々にして非常なる困難若くは不可能にブチ當る。かゝる場合は首を一轉して問題を哲學的に考察することを要する。もしも滿洲問題が暗礁に乘上げた場合、どうにもならぬときには政治的船長、法律的運轉士の腕では片がつかぬ。靜かに大潮の來る時を待つを賢明とする。茲に於てか松岡氏の前に述べた「時が解決するであらう」の一言が實は非常なる卓見であるといふことがわかる。

【五】

滿洲國は、旣に正式承認となつた。我々が今日、世界に訴へたいことは、人種問題と領域問題である。人種問題は曩にヴェルサイユに持出されたが何等の成果を見ずして葬られた。更に他日審議さるべき日が來るであらうが、刻下痛切に考へさせられるのは領域問題である。

元來國家の領域とは何であるか英米露支の諸國が廣大なる領域と豐富なる物資を有するは抑々何によつて然るか、彼等の國々が今日有する所の領土はこれを天より與へられたか、將又他に神聖視すべき哲理に根據する所あつてその領有を恣まゝにすることが出來るのであるか、今日の國際通念に於ては一國が他國の領域を侵犯することは一個の罪惡である。併しこれを罪惡なりと斷じ自ら省みて疚しき所なしとする大國いづれに在りや「汝等の中正しき者、石にて彼を打て」米國は如何にしてカリフォルニヤを獲、テキサスを合し、ニューメキシコを版圖に入れたか。ハワイ、ヒリッピン、パナマは如何。英國はその領土に日の沒する所なしといはるゝが、このグレート・ブリテンは如何にしてその大植民地を獲得したか。ロシアはペートル以來、その歐亞に誇る大なる領域を有するに至つたが、これを如何にして得來つたか。支那の版圖と稱するものその本部、蒙古、西藏、青海、新疆等アジアの大半を占む。抑も如何にしてこれを領土なりと主張し得るに至つたか（つゞく）

日本人材の滿洲入り禁止
元氣一パイで來連の 中野正剛氏語る

新興滿洲國視察のため來滿中の國民同盟常任委員中野正剛氏は長春奉天の視察を終へ二十六日午後八時着特急で來連したが途中出迎への記者に對し「新興滿洲に藝妓なぞいふ存在は消えて無くなつたと思つて來たら奉天あたりはチヤンチヤン騷いでゐるぢやないか、まるでブルヂヨア都市だよ、もつと締らんといかん」と元氣一杯の野人振りを發揮して語る

滿洲 事變發生から今日に至るまで軍部と國民とがシッカリ握手して非常時に當つたため實に順調に事を運び今日日本の滿洲國承認となつたことは先づ日滿人お互にお目出たうだ、國際聯盟で少々騷いだとてそんなことにビク／＼する必要はない、日本の步む道は正義の大道だ、滿洲國を姥捨山と心得て日本の古手官吏がウヨ／＼してゐるやうだがあれでは駄目だ、滿洲に政黨屋を持つて來てもいかぬ、日本には人物拂底だから滿洲の野で發育したキビ／＼した

青年 の力に俟つんだな、そうして新興滿洲の意氣で日本を刺戟するんだ、滿洲を生かすも殺すも日本の國力如何にあるんだから自發的力を發揮する必要がある、日滿兩國の約定も可なり細密に出來てゐるが、そんなことよりも政治的大融合がなければ駄目だ、行政的方面の細かい所まで立ち入る必要はない、もつと滿洲國要人をして眞劍にやらせるんだ、手綱を緩めて自由にやらせ日本の國力を信賴させることだ、長春では溥儀執政にもお目にかゝつたが王道政治の

眞諦 を說いてゐた、滿洲の經濟的發展に關しては日滿經濟委員會といふやうなものを主唱して作り政府と國民が結んで統制經濟の基礎を確立する必要がある、そして日本の資本家を引つ張り出すことだ、滿鐵へも政黨屋を持つて來てはいかぬ、下から人材を育て上げてゆくことだ、滿鐵に關する知識は大連で大いに吸收するよ、政界のことか？今の齋藤內閣のやうに老人揃ひでは何んにも出來ぬ、日本は目下老朽官吏跋扈時代だ、今度內務省では三千七百人から增員するそうだが、古手官吏を增したとて何になる、日本の

政界 は今一度叩き直さぬといかぬ、發電所に爆彈を投げたりする位のとでは政界は立て直らぬ、もつと根本的に叩き直す時代が今一度來るであらう、齋藤內閣の壽命も永くはなからう後の內閣さへ出來る見定めさへつけば現內閣は忽ち倒れるといつてその時期の豫定は出來ぬ

かくて驛頭には知名士、福岡縣人等の多數出迎へを受けいち／＼人圍こい挨拶を交し寫眞班のたく／＼フラッシュに「目が見えなくなつたよ」とどこまでも野人振りを發揮し自動車でヤマトホテルに入つた（寫眞は大連驛で中野正剛氏）

南滿製糖工場を滿洲國買收經營
甜菜糖事件を確立

【東京廿六日發】南滿製糖の奉天工場は久しく休業してゐたが先頃日糖に經營委任の交涉行はれ相當具體化した模樣であつたが最近滿鐵の調査の結果甜菜糖事業の有望なる結論に達し滿洲國で同工場を買收し國營とする方針を樹てたやうであるが甜菜糖事業は從來幾度か失敗してゐるので巨額の資本を投じ長期の犧牲を忍ばなければその確立は頗る困難と見られてゐる

エリオ佛首相の非妥協的態度
獨の要求軍備案を痛擊する
演說に聯盟驚ろく

【パリ二十五日發】佛首相エリオ氏は本日グラマで一場の演說を試みドイツの軍備均等要求に言及しこれを許容することによりさきに世界が演じた愚を再び繰返さゞるやう警告した、エリオ氏曰く

フランスは平和に對し最大の關心を有し本年度將校五百二十七兵四萬三千の減員を斷行した、然るに今回のドイツの軍備均等要求が權威ある軍事專門家のドイツの軍備に關して公表せる書類とが明に一致せる事實は明かにドイツが單に國防のみならず侵略のための强力なる近代的軍備組織を要求してゐるとの感を强めるものだ

【ジユネーヴ二十六日發】佛首相の演說中ドイツは國防のためのみならず侵略のため强大なる軍備を組織せんとしてゐると述べたことは各國は等しく意外としてゐるが殊に聯盟方面ではエリオ首相の非妥協的態度には少からず驚いてゐる

獨逸の軍備問題 一般委員會附託
廿六日軍縮幹部會

【ジユネーヴ二十六日發】本日の軍縮會議幹部會では始めてドイツの軍備均等問題が議題となり本問題は幹部會で審議すべきや否やに關し議論百出險惡な空氣の儘一と先づ休憩、休憩中種々私的交涉により遂に意見一致をみ幹部會は一般委員會を召集し本問題に關する原則的審議を行はしめ幹部會としては次回會合迄未決定の儘持越すことに決定した、幹部會開催は同日以後の豫定である

軍縮幹部會 二週間休會

【ジユネーヴ二十六日發】聯盟軍縮會議幹部會は二十六日午後三時半から一時間に亘り非公開會議を續けドイツの會議不參加問題を中心に討議を重ねた後公開會議に移り議長ヘンダーソン氏は左の如く述べた

軍縮幹部會は來る十月十日まで二週間休會しそれ迄に懸案の進行を圖ることに決し此數日中に重要な交涉が行はれることにならう、而してその進展の結果により來月十日の幹部會で軍縮一般委員會時期を決定し度いと思ふ

英國內閣 危機に直面

【ロンドン二十七日發】最近英國內閣々僚中オッタワ會議の成果たる本國對各自治領間協定が自由貿易主義に反するとて不滿を表する者あり內閣の危機を傳へられてゐたが愈々近く國璽尙書フイリップスノーデン國民勞働黨內相サーハーバートサミュエル自由黨スコットランド事務相サーチヤールドシンクレア自由黨鑛務次官アイザックフット氏等自由黨大物の辭職をみる模樣で成行重大視さる

傳染病豫防國際會議

【東京廿七日發】來年度の傳染病豫防國際會議は明年度四月日本で開催するに略決定し內務省衞生局は豫算五千圓を計上した、尙從來屢々不備を云々された我國の開港貿易施設の完備を列國に如實に示

聯盟通常總會開く
デヴアレラ氏の開會の辭

【ジユネーヴ二十六日發】本日聯盟通常總會でデヴアレラ氏は假議長として開會演說をなしたが日支紛爭に言及左の如く述べた

今日極東に於て三月聯盟總會當時の如く戰鬪が行はれてゐないのは幸である然しそれに拘らず一層大なる諸問題が起り未解決のまゝ殘されてゐる日本提議による現地調査團は既に報告書の提出を了した余は此の報告書が紛爭の最終解決に至る助けとならん事を希望する

次いでデヴアレラ氏は世界政治の大勢と國際聯盟の活動狀態を說き聯盟支持國の活潑なる奮鬪を希望し

現在の如く體面つなぎのみの會議では聯盟の權威の負擔に値するや何れにせよ聯盟は軍縮會議の成功失敗によりその眞價を判定される

と支持國に警告し更にアイルランド問題に言及し「アイルランドは平和と安全を希望する」旨を述べ最後に辭任するドラモンド事務總長に感謝の意を表し議長選擧に入りポリチス氏當選した

リットン報告書
日本側副本昨日日本へ
二日秘密の幕を開く

【北平二十七日發】リットン報告書の日本側副本は二十五日聯盟政治部副部長バスチホフ氏が携へて上海發日本に向つたが二十四日外務省に出頭內田外相に手交される筈である、なほ支那側への第二副本は上海英國總領事館の手を經て二十九日羅文幹に手交され二日東京、南京で秘密の蓋が開かれることになつた

對日賠償金の支拂停止は噓
宋子文語る

【上海二十七日發】宋子文は今朝十一時張學良の顧問ドナルドその他財政部秘書等を伴ひ飛行機で南京へ向つた、飛行場で宋は左の如く語つた

今回の南京行は當面の政務に關し政府要人と打合せの爲めで二三日滯在後芦山に飛び蔣介石と會見する積りだ、政府が日本の團匪賠償金支拂ひを拒絕した樣に傳へられたがそれは誤りである、財政部は目下熱心に對策を研究中だが未だ最後の態度決定までに到らない、その中にはいくらか解決策を發見出來ると期待するから支拂拒絕などの非常手段を執るまでには行かない、種々國際關係があつて簡單にはいかん

ガンヂー氏の協定承認
英政府折れる

【ロンドン廿六日發】ガンヂー氏はイギリス政府の押つけた種族別選擧區制に反對し廿日頃よりエラウダ監獄で反英絕食中なるが英政府も我を折つて右協定を承認する旨公式發表した

安達氏歸京

【東京廿七日發】山形縣下の遊說を終へた國盟委員長安達謙藏氏は本日七時五十分上野着歸京した

參謀長會議
武藤全權訓示

武藤軍司令官着任最初の全滿各部隊の參謀長會議は二十六日午前九時から奉天ヤマトホテルで武藤軍司令官統率の下に小磯參謀長、岡村參謀副長、齋藤高級參謀、喜多第二課長、原田第三課長の關東軍首腦部をはじめ在滿部隊各參謀長、滿洲國政府顧問、多田少將、朝鮮軍高級參謀長岡大佐、同內田中佐等四十餘名列席武藤軍司令官、小磯參謀長の訓辭で各般の軍關係及び治安維持問題につき重要會議を開いたが二十七八の兩日も續開の筈【奉天電話】

鮑全權より
本社へ挨拶

二十六日うすりい丸で大連發赴任の途に就いた鮑駐日代表は無電を以て本社長宛左記の如き挨拶を寄せた

赴日に際し多大なる御厚情に預り感謝に堪へず、幸ひ風波無く無事航海中御安心を乞ふ右兩國官民へ宜敷御傳へを乞ふ、鮑觀澄

農林省に經濟更生部
新任部長內定

【東京二十六日發】地方農村の自力更生の指導機關農林省の經濟更生部は二十六日閣議で正式に決定愈々實現を見る事となつたが新任部長は現農務局長小平權一氏而して農務局長は米穀部長の後任は長瀨柳作氏その後任は米穀部計畫課長荷見安氏の內定を見た

海軍軍事會議

【東京廿六日發】海軍側正式軍事會議は廿七日宮中に開會される筈である

大村氏に發令

【東京二十六日發】朝鮮鐵道局長大村卓一氏は今回關東軍に設置された關東軍交通監督部長に任命され二十六日發令をみたが後任は同鐵道局勅任理事戶田直温氏に內定してゐる

師範學校長會議

【東京二十七日發】全國師範學校長會議は二十六日午前九時半から文部省で開會、師範學校長百五名出席、農村における小學校教育に關し改善すべき事項如何に就き協議を遂げた

滿洲報社移轉 漢字紙滿洲報社は二十七日山縣通りの舊社屋から電氣遊園下の新社屋に移轉したと

新時代のお化粧

◆…今更言ふまでもなく、現代の婦人の態度、服裝、それにお化粧等は大變革と變つて來ました、街頭をスカートや裳裾を鮮かにさばいて、颯爽と闊歩する女性を見ると、新時代の女性の力强さ、新鮮さを感ぜずにはゐられません、殊にその均整のされた體格は、健康そのものを思はせます

◆…これ等の新らしい魅力は從來の日本女性からは求めて決して求め得なかつたものであります、これは或る意味に於て、婦人の生活範圍の擴大と位置の向上を明かに語るもので、今後も婦人が自己に對する認識を確にすればするほど、益々新らしい魅力は發揮されること、思はれます

◆…唯ここに考へればならぬのはお化粧です、態度や服裝は如何にも新興女性に相應しい變化をしましたが、お化粧のみはあまり現代の女性にそぐわないやうです、勿論、今日のお化粧は斷髮にしたり、眉を長くひいたり、まつ毛を二三本づつ合せたり、大變皆と變つてゐるやうですが、それは何れも消費主義的なお化粧で、高島田や桃割れに結ひ上げて、白粉を白壁式に塗つてゐた當時のお化粧と質的には何等變りがありません

◆…自己の生活と位置とも確な認識を持つてゐる筈の近代婦人のお化粧が尚消費主義的であることは甚だ不思議です、新時代のお化粧は少くとも健康と朗かな精神を基調とした自然な生かしたものでなければなりません

低學年兒童に共通の盗癖 早く發見して改めてやらう
手に負へぬ不良兒をつくるのも保護者達の不注意からです

兒童も、性行が善ければ益々善くなりますが一たん惡い事に興味を覺え、これを保護者或はこれに代る監督者が不用意にも知らないでゐたとしたら益々この興味は膨脹して遂には手に負へぬ不良少年、少女を生み出すこともなります、これを防ぐには發育旺盛な兒童の成長過程において家庭經濟の善惡の如何を問はず、どんな子供にも一度は必ず起るところの盗癖を

早く發見してそれに對して早く適當の處置をとることです、この盗癖といふのは大低下級生一二、三年位の頃が最も强く、更に角自他の考へなく凡てを自分の物にしたい許りの一念で、人の物を盗んでも平氣でゐるのです、最近市内の書店を荒したり、或は家庭が勲章でもしてをれば五十錢、一圓といつた風に兩親の目をぬすんでは金錢を取り出し何でもない物を買ひ散らしたり

お友達が金錢を机の中にでも入れておけば、これを盗むなどこんな盗癖は學童の共通性で、物がなくなることはどこの學校にもあり勝ちのことです、學校ではこんな場合、決してこの兒童を罪惡視する事はありませんが、これが幸にも早く判れば學校側では芽生えて來たこの惡癖の芽を摘み取つてやりますのでそれだけその兒童は幸福なわけです、しかしこの芽生えを兩親も先生も知らないで過こす時に新聞に見る様な不良少年少女を生み出すわけです

この癖は絶えず子供の態度などに充分注意を拂つてゐるお母さんでしたら必ず早く見つけ出すものです、或るお母さんなぞはこんな癖を見つけ出して早速學校に通知されましたゝめ學校と家庭が協力して子供の行動に注意を拂つたので無事この癖を改めさせましたが、こんな癖が芽生える頃の兒童を持たれる家庭は彼等の行動に注意されて事を大きくする前に防いで貰ひたいと思ひます（大連南山麓小學校長柿野三郎氏談）

單帯
おしまひになる前に 是非斯んな手當を

一夏 用を足してくれた單帯もいよ／＼藏ひ畳きの季節が參りました、大して汚れ目が見えなくても夏はどうしても汗じみますがこれをそのまゝお藏ひになりますと汗や汚れのために來年取出した時すつかり變色したり、汗の部分が黄色な汚點になつたりして、びつくりして專門業者に委せてもどうも手に負へなくなる事が多いのです、ですから高價なお品や新しい品は用ひなくなりましたらすぐドライクリーニングをなさる樣おすゝめしますが、既に古くなつて御普斷にお用ひになるのや人絹の安い單帯類でしたらわざ／＼專門家の手に委れるまでもなく次の方法によつて家庭でお手當なされば綺麗に仕上がります

水に 入れて色の脱ける恐れのある品は必ず最初に色止めを忘れてはなりません、先づ單寧酸三匙、醋酸半匙を三升の水に溶かし、その中に帯を十五分間浸します、それから硼砂末茶碗二杯、マルセール石鹸の粉末茶碗一杯を三升の微温湯に溶かして色止めしたものを暫くその中へ浸し、平な板を洗濯だらひの上に置き板の上に單帯をひろげ、織目に添つて片端から順々にやはらかいブラシで輕く擦洗ひます、人絹は水にあひますと彈性が弱りますから決して强く擦らないやう、ブラシに充分石鹸液を含ませてごく輕く擦ります、汚れがおちましたら

清水 で何遍も振り濯ぎ最後の濯ぎ水に醋酸數滴を加へてその中に五分間浸しグル／＼と巻いて板の上に置き手で壓さへて水を切ります、濯ぐ時に手で押もんだり絞つて水を切つたりしますと地質をひどくいためます、糊が必要でしたらゼラチン半枚を煮溶かしてうすい糊を作りむらにならぬやうにつけます、すんだら日蔭に干竿を渡して帯を長くして干し、八分通り乾いた時眞直な棒に曲らぬやうにキユーッと巻きつけます、人絹は一度のびますとなか／＼縮みませんから耳がのびすぎぬ樣に注意して巻いて下さい、棒に巻いて數分間たちますと濕氣が全體に平均しますから

その 時に帯の裏から火熨斗をかけて仕上るのです、若し帯地や帯揚などの色がしみてゐましたら、その部分に充分霧を吹いて火鉢の火に硫黄の少量をくすべてその煙に當てますとすつかり汚點がとれますが、濕りが足りないとよくされませんから充分霧を吹いて下さい（寶ドライ、師岡登一郎氏談）

秋の流行帽

秋のニューヨーク社交界には寫眞の樣なトルコ帽の變形の樣なのが大流行ださうです、何れも輕い明るい色で物は羊毛ださうです（モデルはミルナ・ロイ孃）

家庭顧問
白色の蛭の樣な虫が下つたが肝臓ヂストマ？

【問】十五歳の中學生で體は大變頑强に出來てゐます、去月十日頃から腹を下して熊膽圓や胃散などのみましたが効目がありませんでしたので五、六日前赤玉はら藥をのみましたら蛭を縮めたやうな白色の虫が五十近く下りました、今日も未だ少數下りつゝありますが下痢はとまりました、肝臓ヂストマではないかと思ひますが何でせうか、なほ私は柔道が好きですがやつても差支ありませんか（ＫＨ生）

絛虫らしい早く驅除せぬと種々障碍を
土井三郎

【答】おたづねの白色の蛭を縮めたやうな虫といはれるのは絛虫ではないかと思はれます、絛虫は節々に切れて出て來ますが一節毎に生活機能を有し且つ産卵機能を有するもので、便中に混つて排泄されても伸縮蠢動自在ですから一節を一疋と思はれたのでせう、絛虫には幾種類もありますが何れにしても早く驅除しないと種々な障碍が起ります、その驅除法も素人では困難ですから直に醫師に糞便檢査を乞ひ絛虫の種類を見定めて貰つて適當な驅除法をお受けになるやう、そして驅除期中は忠實に醫師の命に從ふのが一番安全です、柔道はお好きなら過度に渉らない樣注意されたら差支へありませんが驅除期中はお休みになつたがよろしいでせう、肝臓ヂストマはひらたくて細長く灰色を帶びて居り長さ十粍乃至十九粍の小さい蟲で滿洲には割合に尠いからヂストマではあるまいと思ひます

秋と女
殿さま養鶏でも 朝の朗らかさは格別
大連市桃源臺八二 川越クニ子さん

私の養鶏つてば何時も殿樣養鶏だつて主人に笑はれますのよ、何も殿樣見たいに他の者に養鶏をやらせてそれを傍から見てたのしむつていふ意味ぢあないんです、贅澤な鶏舍を建てたり、高價な餌をやつたり、ひまさへあれば鶏の糞を拾つてあるいたり、それで卵が三四十たまつても一つだつてお金に換へるわけでなし……つまり少しも算盤をはじいたことのない恐ろしく割に合はない道樂だといふのです

……◇……

でも私に云はせますと養鶏の恩惠も亦金に見積れない大きいものがあるのです、第一に數年前まで胃が弱くて藥を離せなかつた私が鶏を飼ふやうになつてからつひぞ胃の藥の要がなくなつたんですもの……まつたく雛を飼ふといふのならいくらひどい寒い朝でも相當體を動かさなくてはすみませんもの

……◇……

毎朝誰よりも眞先に床を抜け出して、寢巻の上に白のエプロンをかけて雛舍の戸をあけてやりますが赤や茶色におびえる神經質な白色レグホンも自分と同じ眞白なエプロンの女主人に安心して私のまはりに寄つて來ます、留り木を外の日當りに出し、留り木の下の糞受箱を綺麗にし、新しい水と餌をたつ奧へ未だぬく／＼とあたゝかい卵の三つ四つを抱いて朝食の卓にかへる時のすが／＼しいよろこびは今日一日のスタートを何と朗かにしてくれることでせう、日に四回も五回も糞を拾つて歩く私の鶏舍はちつとも臭くなく、かつて一度の皮膚病の鶏を出したことのないのも私のひそかな誇りです、清潔な鶏舍内に、良い餌に豐に育てられた私のおつとりした鶏は、それこそどなたに見て戴いてもはづかしくない眞白な美味しい卵を産んでくれます、朝毎に食卓に上される新鮮な美味しい卵が、夫や、子供や、私の健康を惠んでくれる事も決して見すごしには出來ません

……◇……

このごろ猫の抜け代りでこの雛も多少おさろへが見えますが、それでも十二羽の牝雞で毎望六七箇の卵を産んでくれます、半裸になつた痛々しい雛の姿を見る私の心は、子供等のいたつきをみとる母心とかはりません、夫や子供を送り出して、陽の當る鶏舍内の運動場で鶏を相手にすごすことも私の無上のたのしみです、掃き清めた砂の中に、私を中心に幼稚園の子たちのやうに座る可愛い鶏たち、腹一ぱいに美味しい餌を胃袋に詰めこんで、二つ三つの子供のやうに砂に埋もれて安心しきつて眠る雛の姿は又となく可憐なものです

滿日各地版

午後四時五十分發列車にて本隊營口に向け出發した

滿洲米の增產は內地米を壓迫せぬ
朝鮮總督府技師 池田康次郎氏談

【奉天】滿洲產米の獎勵と日鮮米の統制が問題視される時——勸業公司の水田問題につき朝鮮總督府技師池田康次郎氏は廿五日午後一時の安奉線で來奉ヤマトホテルに投宿したが語る

滯在 は約二週間の豫定で、實地に水田地をも見學する、勸業の方で計畫してゐる事柄につき一應試驗などの希望あり來奉したのであるが、滿洲には前にも旅行したことはある、滿洲の產米が將來非常に有望となり產米の增收を來しては朝鮮米と同樣日本の農村に脅威を與へることになるからと杞憂する人も多いやうだ、ところが朝鮮と滿洲は根本において事情を異にしてゐる、朝鮮產米の加速度的な獎勵の結果廿年前迄は百萬石のものが現在では七八百萬石に增加した、この調子で滿洲米が激增した時は日本米はコストの高いために勢ひ日本農村の疲弊を招徠するといふのが滿洲米產增收の反對論である、然るに朝鮮米の今日あるは昔から可耕水田であつた一千五百萬町步のものが

肥料 耕作の進步により收穫の漸高したのであつて、眞に產米獎勵の結果增額となつてゐるのは僅かに百萬石よりないといふ狀態で、最初の豫定であつた三百萬石には達してならぬのである、しかも滿洲米は假令水田耕地として適當のものが——調查の結果によると約百萬町步に足らぬ、八十五、六萬町步——をこれを如何に獎勵しても一ケ年二萬町步の開墾は六ケしいとされてゐるから產米は約一ケ年に二十萬石以上に伸びない、十ケ年を經過して後においても二十萬石の增收となる程度であるから日鮮米を脅威するとは考へられない、若しもこれ以上の增收となつても米を安價に作ることができれば滿洲人の中流階級としての常食ともなる

事實 滿洲の田畑作は一段五圓見當の收穫よりなく生產コストを割つてゐる狀態であるに對し米は現在四圓から四圓五十錢見當のものが六圓の市價を唱へ二三割は內地米に刺戟されて上昇してゐる價格であるからモツト安くする事はできる、しかも田畑は金五圓見當の收穫であるにたいし、產米となれば少くとも九圓の收穫額を得ることができるから値段を安くすることも亦可能性がある、萬一其れでもよくない場合は又關稅率の增減或は保護關稅によつて內地產米に打擊を與へぬやうにすることもできる、從つていかに滿洲米を獎勵しても私は內地米に危險はないと考へてゐる

恰度 これは滿洲米の增產を恐れることは、南洋米の額產を怖れると同樣で、所謂外米の增產を恐れない日本が滿洲米の增收を杞憂することは矛盾である

昌圖城、匪賊の包圍襲擊をうく
電流鐵條網に阻まる

【鐵嶺】二十六日午後一時頃昌圖城北門千五百米の北方で盛んに銃聲聞え兵匪襲來の形勢ありしを以て城內警備の保安隊七百名出動大搜查の結果、兵匪の斥候と覺しき八名を發見これを追跡したる隙に乘じ午後二時頃反對側の南門に約二百の兵匪襲來して城內侵入を企てたるも、電流を通じたる鐵條網に阻まれて容易に進入出來ず、南門破壞を企てつゝあるところへ追跡の保安隊引返してこれと交戰辛ふじて擊退危地を脫したるが、北方大塞廟には主力の千五百名を始めとし周圍一帶に多數の兵匪蟠踞占領の機を窺ひつゝあり、昌圖城の危險は刻々と迫れるもの〻如く鐵嶺署でも萬一を慮り出動準備を整へてゐる、因に城內居住人は全部二十四日避難して警察のみ城內に居る

王金一の匪賊團遂に潰滅す
人質六七十名を奪還

【遼陽】遼陽城西大砂嶺に蟠居せる王金一は三勝海寬等の爲め去る十九日夜死と致命的の打擊を蒙り部下は早くも歸順を勸めたが彼の家族は北平にありて梁良の爲めに人質同樣となり居る關係上、歸順は不可能で廿二日夜半六七十名の部下を從へて大砂嶺を逃走、靑山水灘地附近九庄子を經て東遼城南早飯屯方面に潛入せる形跡あり、同人の副司令大山字こと胡振游部下二百名を率ひて城西卅五支里夏家堡に占據中なりといふが、王は城東大安平に蟠居する討日抗復救國軍馮藍義、杜介甫、鄭經十等と合流廿七日八日頃遼陽城を襲擊する計畫を進め居るとの說もあるが一說には彼は安奉線を經て北平に逃れたとも傳へられて居る、王が大砂嶺を逃走した後の大砂嶺は頗る混亂を來し、彼の副司令葛濟民（葛尚忠とも云ふ）は部下七十名と共に第十區に逃れんとした太子河附近に到るや、遼河地區警備司令軍遊擊總隊長天地容の爲め攻擊せられ葛は負傷（本人の着して居た腕章が途中に遺棄されたのを天地容軍に發見された）し、部下二十餘は捕へられ人質として各地を張廻して居た、良民六七十名を奪還され殘留せる賊は武裝解除され同地方一帶には三勝の部下が駐屯して居ると以上を綜合すれば王全一の大匪賊團も今は全く潰滅せるもの〻如くである

王殿忠軍凱旋

【大石橋】去る十七日王殿忠司令の命を受け團長李芳卿以下約五百名の步騎隊は湯地方面に蟠居する匪賊討伐に出發したが、二十日午後一時頃より五時迄蓋平縣湯地街を襲擊したる匪首綠天天棚等の合流團と交戰し賊團に戰死十六重輕傷者多數を出さしめ、なほ二十一日正午頃湯地を去る北方約五支里の地點及び二十五日には同地附近臥牛石に於て數時間に亘る交戰を得、賊團を岫巖方面に潰走せしめなし長銃馬匹多數を押收大勝利を得、二十六日午前八時に湯地を出發し午後二時大石橋に威風堂々凱旋し

不死身の經文

【洮南】八月十八日突泉方面より來りし紅槍會匪約四百名は洮南西北方廿支里の三家子を襲擊したとの情報に接した洮南城防軍は直に三個連を討伐に向はしめたるが、三家子に於て彼等紅槍會匪と遭遇交戰三時間にして、之を擊退した此の戰ひに於て城防軍には損害無きも、敵は死體四十、槍三十本を遺棄し去つた、なほ討伐に向ひし城防軍三個連は生首十、槍三十本耳若干を手にし十九日夜意氣揚々洮南に凱旋したるが、右に關し洮遼軍總指揮鯛飛支隊長は得意滿面に語る「滿洲國正規軍には流石彼等紅槍會のお守りも役に立たぬと見えますれ、我等洮遼城防軍の背後には良民の聲がありますから」尙紅槍會匪の懷中にありし不死身の經文左の如し

我身太山に捧ぐ、太山我身を護り給へ、我は太山を祈る法を知れり上元將軍（葛）よ、我を保護せよ、下元將軍（周）我を保護せよ、東方東九夷、西方西六、南方南八、北方九秋中央三鎭兵營我側（以下略す）

安東の華商七十六店倒產す
なほ倒產者續出せん

【安東】地方村落の匪賊橫行に起因する上流各縣及び南支との取引中絕し、銀價の暴騰に比して商品の賣行不振且つ資金の回收意の如くならず四苦八苦の現狀に在る安東滿洲街の各商店は、仲秋節（九月十五日）の取引決算期に際し商品の大賣出し斷行し以て窮境を脫すべく努めて來たが、資金の缺乏せる中流以下の各種商店は持久力を失ひ八月以降仲秋節を經た現在までに雜貨商の十四店を筆頭に薪炭商七、材木商、飲食店、旅館各三、柞蠶糸絲糸三その他各商店を合し倒產者實に七十六店を出して居り、今後地方の治安維持なき限りなほ續出の見込みで一般財界は大いに憂慮しつ〻ある

瀋海吉海線を徒步で踏破す
瀋海從事員の話

【奉天】奉天省東邊道一帶—瀋海線（二三〇キロ）と吉海線（二〇〇キロ）との鐵道沿線は最近馬匪賊の橫行が盛んで瀋海線は僅かに瀋源縣まで開通し、吉海線はこれまた朝陽鎭、盤石間も不通であるために日滿兩軍では近く同地帶の鎭定のために官憲師の軍を動かす計畫であるが、先づ通信上の便利を得るために北山城子、西安、海龍、朝陽鎭、盤石の各縣に無電を設置する豫定で工事を進めつ〻あるが、既に一部北山城子は無電臺も設けられ瀋陽總站との連絡もこれによつて幾分匪賊の行動を早く知ることができる狀態である、現在では飛行機が通信と食糧輸送の最上機關として活躍し、地方馬匪賊の掃蕩のためには時に危險區域を翔破して爆彈を投下してゐる

◇

最近瀋海線の不通で近廻りをしやうと海龍から朝陽鎭に拔け出で、其所から盤石驛まで出れば吉海線は通ふてゐるだらうと足をひきづりながら朝陽鎭を出發、匪賊のため破壞された線路に沿ふて徒步で危險地域を脫出し、遂に吉林まで步いて漸く生命だけをとりとめて奉天に辿りついた瀋海線從業員の徐工務員の實驗談を紹介すると斯うだ

◇

瀋海線の木橋が全部匪賊のために燒かれて失舞つた、これでは到底奉天に歸いれぬので海龍から朝陽鎭に出たのが今から二週間前の朝、其れから徒步で盤石縣の驛まで出れば汽車はあるだらうと思ふて漸く途中まで差し掛ると丘陵の上に見張りをしてゐた馬賊の步哨が數名やつて來た、そして「貴樣は鮮人か」といふので「さうだ」と答へると彼は「己れより良い着物をきてゐるのは不都合だ脫げ」と命令するので洋服を脫ぐと「サアこれを着ろ」と自分の着てゐたつぎだらけの便服と取替へた、次に彼は足もとをジロジロ視めてゐたが「ウム」と一聲出す「己れよりよい靴を穿いてゐるぢやないか其れも脫いで行け」と命令し「金はないか」と詰問した、懷中から四十錢を取出すと「イヤ已れより金持だ」とこれも卷あげてしまつた、ところが私は朝から食事をしてたらぬので附近の農家に這入つて「何でもよいから食はして吳れぬか」と賴むと彼馬賊らは「己れだつて喰ふや喰はすでゐるのは贅澤をいふな これでも貰つて行け」と高粱の生を吳れた、漸くこれで飢を凌ぎながら馬賊から釋放され盤石に辿りついたが、汽車は矢張り出ない、仕方がないから次の驛へでも行けばと勇氣を出して再び線路づたいに行くと又馬賊に引止められた、そして「何處へ行く」と尋れるから其場なのがれる合言葉をして漸く切拔け、其れから其れと吉林に向つて進んだ

◇

斯うした徒步旅行も一週間後には非常に呑氣になり腹が空と農家に寄つて有り合せのものを貰ひ先づ先づ露命をつないで來たが、段々馬賊に馴れるに從つて馬賊が來ると「一寸と次の村まで用事があるから行く」とすまひには平氣で馬賊のやうな顏をして彼等の所謂繩張りを突破することができた、彼等も餘りに服裝の汚いために全く仲間と考へて關所は無點といふことになつた

朝陽鎭から吉林までには日本軍も駐屯してゐる箇所もあつたが今度は逆に日本軍から「何處へ行く、おまへは馬賊の密偵[illegible]良の鮮人だらう」と訊問されたが「イヤ決して自分は瀋海の從業員である」と幸ひよい事には椅子の股の間に瀋海線の從業員としての證明書を縫込んでゐたので日本軍の嫌疑が晴れ、危く馬賊として取扱はれる生命を拾つた、馬賊は日本軍の駐屯してゐる都邑から遠く離れた位地に散在し、甲乙の繩張があつて互に相侵さない不文律の規約をしてゐる、各所各所に見張りがゐて區域を守り決して爭はない、線路は保線工場を利用し一地區の保線區間に破壞巡察隊を組織し沿道の巡察を行ひ、若し線路の破壞が其地方の頭目が命令したやうに保線區員が破壞してゐないと直に重罰を科するので保線區員は餘儀なく彼等の命に從つてゐる、實は保線でなくて破線といふ形である

段々寒さが增し地方農村も疲弊しこれでは行詰る時代が來ると思ふが彼等は實際着のみ着の儘で、ろくな食事もせず、掠奪するものもないといふ悲慘な狀態であると

徐工務員はこの危地を脫出し二週間目漸く奉天に辿りついたのだ

參謀長會議

【奉天】既報在滿部隊各參謀長參列の參謀長會議は二十六日から奉天ヤマトホテルに於て開催されたがその出席者の主なるものは左の通りである

步兵大佐上野良丞（第〇師團司令部）步兵中佐飯野賢十（旅順要塞司令部）步兵少佐樋口敬七郎（獨立守備隊）砲兵大佐加納豐壽（第〇師團司令部）騎兵少佐佐久間亮三（滿洲國軍政部顧問）步兵少佐齋藤恭平（同）步兵中佐大迫通貞（同）同貴島韻三（遼陽衛戍病院）步兵大佐飯野庄三郎（第〇師團司令部）砲兵中佐山村新（旅順重砲兵隊）騎兵少佐木下勇（騎兵第〇旅團司令部）步兵大佐小林留太郎（第〇師團司令部）步兵大佐小松原道太郎（ハルピン特務機關）步兵大尉岡田菊三郎（同）步兵少佐林義秀（同）一等軍醫正矢澤弘水（衛戍病院）同加藤錠吉（衛戍病院）

高くて區々の新京物價
三十錢は間違ひ一圓が本當
同じ店同じ品で違ふ

【新京】滿洲國の建設、首都の決定、日本の正式承認、全權府の移轉等々から一流都市に一躍した新京は夥しい人事の往來と潮の如く殺倒する新京居住者の群を目當てに飲食料理店、旅館下宿雜貨商等々その激增は寧ろ一驚を喫するが而もこれ等の多くが過度期にある新京のドサクサを唯一の書入れとして日用必需品の食料雜貨を初め和洋品雜貨その他等々何れも奉天大連等の倍額を呼び、一般消費者も今日冷靜になつて初めて氣がついた樣にその物價のべら棒に高價なのに生活を恐威され悲鳴を擧げて來た、甲の店と乙の店とが同じ品物でその價格に非常な差がある位はまだしも、同じ店內で同じ品が甲の店員は一圓といふ、乙の店員は三十錢といふ驚くべき出鱈目が暴露され、三十錢は間違ひで一圓が確だなど苦しい引つたくり主義を演ずる向もあり甚だ以て滑稽だが斯の如き狀態では憂ふべき社會問題が勃發せないかと識者間には憂慮されてゐる

運賃問題につき營口で種々協議
代表を送り運動す

【營口】今井商議會頭、秋山、安彥、加藤、深江、中村、藤田、小川滿新社長等は二十四日當地運賃問題につき協議會を開き協議の結果、滿鐵へ運動すると共に滿洲最高首腦部へも說明の必要ありとし且つ滿洲國としても唯一の港灣營口の消長を左右する重大問題であるから之れが說明の必要ありとし場合に依ては提撥運動することに決し營口市民としても相當の運動を必要とし、地方委員會に移牒したるが今井會頭安彥英三、深江治平の三氏は右運動の爲二十六日朝奉天及長春に向け出發した

旅順天足會の好成績

【旅順】逐年目的の達成に努め最近著るしき成績を納めた旅順管內の天足會は左の如き數字を示して來た（甲は全く纏足せざる者又は放足し完全なる者、乙は稍步行に差支無き程度の者、丙は主として十四、五歲にして成績不良の者）

會名	甲	乙	丙
方家屯	二、九四一	四三	一九
山頭村	七八六	一三七	五五
水師營	一、三八六	一一	五五
三澗堡	一、四一二	三	—
營城子	一、二五七	一〇二	—
王家店	二、一〇三	一一七八	一〇五

にて右六會の戶數は一四四一四戶を算し之れが加入者數は一三、四九〇である

奉天における學童使節歡迎

【奉天】日本內地よりの學童使節は既報の如く來る卅日午後一時廿分着列車で新京より來奉するが、當日は日滿双方で盛大なる歡迎をなすべく諸準備萬端整へてゐる先づ驛頭には市政公署の樂隊を始め日滿學童八百名が、堵列し使節一行を出迎へ驛前廣場に於ては日本學童女子代表八名滿洲國學童男子代表七名が歡迎の辭を述べ花束を贈り奉樂裡に自動車で奉天神社、忠靈塔に參拜し軍司令部に至り挨拶をなしそれより各機關を訪問することゝなつてゐる、又滿洲國では使節一行に記念品を贈り省公署よりは銀瓶、市政分署よりは滿洲風の帽子面を贈ることゝなつてゐる

生不動のまゝ農民燒殺さる
慘虐な匪賊の橫行

【營口】高粱刈取りも愈々茲數日に迫り匪賊の活動期もまさに絕頂に近づかんとするので、彼等の活動は近來非常に活潑となり彼等のために悲慘なる迫害を受くるもの少からざるうち[illegible]、下記の事實の如きは實に言語を絕する蠻行である、二十四日午後八時頃營口東方約三邦里の陳家堡に約十七名の匪賊來襲し村民杜全泉に向つて長銃二挺の提供を迫りたるに所有せずとて之に應ぜざりしに、賊等はいきなりあたりにありたる石油を杜の頭上に灑ぎ放火し杜の生不動となつて苦悶するを尻目にかけて立ち去り、更に隣家の李景德方に侵入し騾馬三頭騎銃三挺を掠奪逃走した、二十五日には營口縣管內前子口に於て頭目杵杷の率ゆる步騎六十餘名は約七十餘羽の家禽を掠奪し、更に村民齊炳武方に侵入し僅かに十五歲の長女に暴行を加へて死に至らしめ、數隊に分れて村內隈なく荒らし廻りたるを村民高某はひそかに騎馬にて脫出し惠士樂の自警團に急報したるに同團長李某は步騎八十餘名を率いて急遽出動賊を包圍し輕機を以て猛射を加へ多大の損害を與へ賊は重輕傷六名を遺棄して逃走した、自警團員陳有幸も大腿部に盲貫銃創を受けた

滿鮮新報廢刊
東民日報發刊

【奉天】滿洲において唯一の諺文新聞として活動した武內式戈氏を社長とする滿鮮新報は廿四日を以つて廢刊した、近く新京において民意を代表した諺文新聞東民日報の發刊があり、武內氏の滿鮮新報はこの諺文新聞統一のために自ら廢刊したものである

鄭家屯便り

平賀中隊一個中隊と水谷小隊一個小隊は二十四日ボクトル山麓に匪賊討伐に出動せり卽日歸營の筈

元鄭家屯公醫故石塚良策氏遺子良弘君腦膜炎にて二十四日死亡

鄭家屯事件記念碑附近に二十四日匪賊現れ憲兵隊は公安隊を率ゐて討伐に赴く

滿鐵婦人慰問團

滿鐵社員婦人慰問使の一行森下三四子、森田キヨ子、高木久子、金子ハナ子、瀧川如花子の五氏は二十三日午後五時十九分着の列車にて來公、休養の暇なく公主嶺衛戍病院に至り丹羽病院長の案內にて傷病兵士に造花、人形其他の慰問品を贈り赤誠慰安に努め六時半滿鐵病院に平松助役和驛手を見舞ひ七時二十七分當驛發の急行列車にて北行した

旅順の演習

【旅順】旅順重砲兵大隊では來る十月三日より十二日迄十日間攻城演習を行ふ事となり旅順市街東側の一部——火石嶺山——大八里屯——後八里屯——大項山に亘る線內に於て實彈射擊演習を行ふ事となり隨つて水師營管內東北溝、三里庄部落民は一時立退きを命ぜられた

旅順と學童使節

日本兒童使節一行が二十五日小型のバスを貸切つて旅大南道を疾驅する、初めて接した州內の風光、スッカリ氣に入つて車內大はしやぎである、遂に「支那人の家が見たい……」と云ひ出し附添の先生方や引率の西村博士も引きづられて下車親く生活狀態を見聞した▲滿洲視察に來た今日迄の篤志家も隨分あるが未だ耳にせぬ、御馳走と統計者だけで立派な視察、見學したと稱する御歷々ちよつと氣恥しい感じがするだらう▲我が兒童使節のこの行爲は無邪氣なものではあるが我々は心からなる滿足を感ずるものだ▲一行が關東廳へ着いてからつくづくその態度を見て滿洲の人が一齊に感じた事は「綺麗なる子供達」「品のよい子供だ」「上品で皆色が白い」「中々シツカリしてゐる」▲甲曰く「背が高い、動作も活潑だ」乙曰く「內地の子供は皆白いよ」▲一行が關東廳の應接室で一應の挨拶が濟んでから旅順生徒の作品を參觀した中、一番感心したのは公學堂生徒の手工品だ、壁物にも相當注意を拂つてゐた樣子、それから後樂園を通つて中央噴水の式場に這入ると四百名の我旅順學生は一齊に拍手して迎へる、使節兒童でキリッと緊張味が面へ漲るそれから、母國の兒童、滿洲の兒童双方から交驩の挨拶がいづれも明快な口調で立派に述べられ大供連顏色が無い▲市役所で永山市長の歡迎を受けたが此日の永山老は最近に於てダンゼン出色の出來榮先づ「小さい身に大きい任務を以て ようこそようこそ……」挨拶は簡單でそれから「貴女達は此御爺さんを幾歲と見ますか」使節一同「サアー」と一齊に市長の白鬚を眺めるそうすると「恰度右側にゐる貴郎達を一緒にした歲ですよ、恰度七十二だ…」一同は今更「御じいさんだなア」と感嘆する、今は孫が四十二人あると聞いて今度は女子使節一同が「マアー」と思はず喊聲が揚る▲無邪氣な一行が訓練されてゐるとは云へ東鷄冠山北堡壘の記念碑に對しても敬虔な拜禮をして去る狀は涙ぐましい情景だつた

沿線往來

▲岩井警部（奉天署）廿九日內地より歸奉の筈
▲井上警部 同上
▲島田警部補 同上
▲八神和一氏（名古屋市立商品紹介所主任）は平手誠一氏の案內で新任挨拶のため各新聞社を訪問した
▲關屋遼陽地方事務所長 廿五日急行で大連本社へ
▲富永次長二十七日歸鞍
▲鎌田奉天驛長二十六日來鞍
▲上野千山驛長同上
▲梅村泰雄氏同上
▲藤田防寨工場長同上
▲上田大隊長二十七日本溪湖往復

北滿各地の匪賊 續々南下す
學良が熱河に集結す

[illegible]一部は既に四洮線を横切りて熱河方面に向ひつゝあり、偵頭目…海の指揮せる約三千の匪賊も…五、六日頃を期して四洮線太…を攻めんとする形勢にあり、爲め洮南守備隊は廿三日洮南大隊本部を太平川に移し太平…屯の第十六聯隊一ケ中隊と協力徹底的に彼等を撃滅せんとして居る

天野○團長凱旋
二十六日午後遼陽に

【遼陽】久しく北滿チチハル、拉哈方面に出動轉戰中であつた遼陽駐剳天野○團長は二十六日午後十時二分着列車で司令部員を随へ凱旋した

憐れな家庭
貧と病の

【奉天】一家を支へるためにか弱い女の身でありながら血みどろの働きを續けてゐる話…市内江の島町十四番地境こう（三二）はその夫章（四二）の外老母（七九）二男（一〇）三男（八）長女（四）と共に昨年京城より來奉し前記の處に居住してゐたが、折柄不況のドン底に逢ひ適當な職を求めたが得られず、途方に暮れてゐる中に多少あつた貯蓄も全部使ひ果した、六月中旬になると杖とも柱とも頼む章は中耳炎に罹つたので金はなしお醫者は呼ばれず心ばかりの治療をなしたもの丶快癒する由もなかつた、茲に於てこうは正に餓れんとする一家を支へるため健げな決心をなし老母をいたはり病夫を看護しながら三人の子女を養ふ傍ら行商をなしたり仕立物の手傳ひをしたりして得た僅かの給金で藥代やその日の生活費としてやつと支へてゐたしかし夫の病氣は益々重くなつて今は全く身動きも出來ぬ有樣となつた、病夫の許を離れることも出來ずそれかと云つて働かぬ譯には行かぬ全く窮極に陷つたところは夫の看病の傍ら僅かの時間で夜も碌々休まず涙ぐましい働きを續けてゐる、奉天署では之を聞いて大いに同情し廿五日救濟金から一部を支給した處境一家のものも涙を以て感謝してゐた

新義州木材業者
製材値上を決議

【安東】新義州木材業者は過日協議會を開催、一般物價の騰貴に伴れ製材器具機械の昂騰、人夫賃の値上げに加ふる資材薄を主なる理由とし杉松は六分、落葉松は七分紅松は一割の製材値上を決議し直に實施した

旅順

覆審部裁判

二十六日旅順高等法院覆審部では安川松五郎に對し證人として樋口敬吉、黒木新平兩名を喚問フイルム供給關係より映寫當夜に於ける事實審理を遂げたる結果、更に來る十一月十四日再審理を行ひ證人として時枝俊章を召喚する事となつた▲恐喝未遂に關する鶴木岩吉は本人出廷せざる爲め延期となり▲鴉片輸入取締規則違犯許紙山に對する陳述があつた

旅順放送

▲旅順高等女學校では來る十月一日（土曜日）午前九時から旅順運動場に於て秋季陸上運動會を開催する▲旅順公學堂第十回陸上運動會は來る三十日午前八時半より同堂庭に於て開催する▲新關東廳地方課長安永登氏は二十六日在旅各方面を歴訪著任の挨拶を述べた▲外山洋行新聞部では二十六日午後七時から第一小學校講堂に於て大毎映畫の會が開催されたが上映フイルムは▲第十回オリンピック大會▲體育デー▲美しき愛▲優勝者▲大毎ニュースにて盛會を極めた▲三笠町十花田淺之助氏方では十一日長男寛君出生

北滿農作物收穫豫想並に被害高
（下） 哈爾濱滿鐵事務所調查

（ロ）水災に因る影響

六月後半期より七月中に亘り北滿各地の降雨量は最大記錄を示し從つて河川流域一帶の氾濫低地帶の浸水は當然の結果とも見らるべきも本年の如き氾濫區域の廣汎にしてその慘害の大なるは蓋し北滿稀に見るものなり從來松花江、嫩江本支流その他河川の多き地方及び低地帶の地域に於ては氾濫、浸水の被害を蒙ること多く是等の地域にありては農家は耕作を避け高燥地帶を選び耕作する關係上今回の如き氾濫區域の廣大なる割合に耕作地としての被害區域は少く被害の大なる地域として綏化以南にして呼蘭河、泥河及松花江沿岸及其の氾濫合流地點、齊克線の烏爾河、嫩江の沿岸及氾濫合流地點、松花江本流と各支流との合流地點及び南部線の拉林河氾濫地域にして双城堡、蔡家溝區間等にして東部線及西部線地方は僅少の被害を受けたるに過ぎず右水災による被害面積は前年度耕地面積の九、一％（六四九、七七〇ヘクター）にして之による農作物被害見込は六六八、四〇〇噸に及び前年度耕作面積を基礎として推算せる豫想收穫高の九％に相當せり

以上匪禍及水災に依り本年度收穫面積は前年度に比し七四九、七一〇ヘクター（前年度面積に比し一〇、五％）の激減にして之による農作物の被害高は豆類二七一、九八〇噸、雜穀五〇一、四四〇噸合計七七三、四二〇噸の見込なり

二、農作物作況

本春北滿一帶を通じ農作物の播種作業遲延せるに拘らず發芽以來各地の農況概して良好を傳へられたるが爾後の天候は陰濕にして降雨連續し小麥の如き登熟乾燥の主要農期に瀕り甚大なる被害を蒙り大豆其の他秋收作物も亦同じく開花結實の主要期に亘り降水量過多、日照時數の不足等氣象の不適順なりしに加へ時局柄圃場作業に支障を來せる等結實に惡影響を及ぼせる外圃場に浸水し之が爲の被害も亦尠からず

（イ）大豆作

本期間氣象狀態不適順なりし關係上例年に比し一般に枝梢繁茂及蕾莢數少く高燥地區のものは著[illegible]反し低地帶のものは被害多く殊に畦間に永く浸水せる個所は莖葉暗紫色に變じ殆ど枯死せり作柄歩合は平年作の一六％減前年度作の一四％減を豫想さる

（ロ）高粱作

水濕過多、日照時數の不足等により高燥地帶のものと雖も黒穗頗る多く殊に低地帶に作付多きため本作物の被害は少からざるものあり、作柄歩合は平年作の一九％減前年作の一八％減を豫想さる

（ハ）小麥作

開花、登熟、乾燥收穫の重要農期に亘り連日降雨あり各作物中其の被害最も多く平年作の三九％減前年作の二三％減收を豫想さる既に收穫を了したるも多雨多濕のため品質に惡影響を及ぼし品質一般に不良にして一〇ゾロ以下のもの最も多き見込なり

三、收穫豫想及輸移出可剩量

本年度農作物の收穫高は前述被害による作付面積の減少と作柄不良とにより著るしき減收を豫想さるゝものにして即ち豆類二、三三九、二七〇噸（前年度の二五％減）雜穀四、二九七、二三〇噸（前年度の二四％減）合計六、六三六、五〇〇噸の收穫見込にして前年度に比し二四％の激減なり

右收穫高により本年度北滿農産物の可剩量を推算するに豆類可剩高は一、六九五、六七〇噸の見込にして前年度可剩高の三一、七％（七八八、四八〇噸）減を示せり雜穀類可剩高は例年其の數量少く本年度は減收により二四〇、五七〇噸の不足を生ぜるも斯る凶作時に於ては各自の節約により此の缺乏は更に緩和さるべきものと思惟さる

普蘭店

小學校運動會

普蘭店小學校秋季運動會は二十四日同校々庭に於て開催されたが午後一寸驟雨に見舞はれ折角の催しも一時臺なしになるかと憂慮されたが程なく天候回復したので豫定のプログラム通り盛會裡に無事終了した、今年は校庭も多少廣くなつたのでトラック内の各コースも理想に近く改善され其の他設備も遺憾なく完備したばかりでなく新しい試みも加へられた點等當局者の苦心に對し保護者側は多大の感謝をなして居つた

公學堂運動會

普蘭店公學堂秋季大運動會は好天に惠まれ豫定通り二十五日同學堂運動場に於て擧行され盛況裡に終始したが恒例による管内三十餘の普通學堂選手の八百米突リレーは何と云つても當日の呼び物丈に數千の觀集熱狂しての應援振りは物凄い計りであつたが數回の豫選を經て決勝の結果三十里堡第一普通堂が二分十二秒で一着優勝旗を得昨年の優勝校普蘭店第一普通堂は二着となり石河第二着、普通學堂分教所三着、普蘭店第二普通學堂四着であつた

瓦房店

消防演習

火災防衛のため大内警察署長は物質的に精神的に消防能力の發揮と防火思想鼓吹のため消防演習を擧行した廿六日午後一時よりモーターサイレンを合圖に不時呼集、早きものは三分遲いものは十分間で迅速に驅付ける者四十二名、警察署構内に集る監督官の人員服裝器械器具の嚴密なる檢査を受け、次いで驛西廣場に三十尺の高度に提灯を吊り下げホース水壓力の試練をなし、それより各消火栓全部の檢査をなし終つて倶樂部に集合大内署長先づ敏活の行動を賞讃し、流るゝ水も塞げば腐るの句を引用昨年の統計表による失火被害の小額を示して治にいて亂を忘るゝなき自己の職分につき奉公心を一層鼓むる熱情の籠つた講評訓授をなしそれより質素なる小宴ありて午後四時半頃散會した

警備費として寄附

關東廳警備機能充實費として左の通り寄附者があつた尚陸續として寄附者の申込みのある模樣である

一金貳拾圓也 鷹家市 森岡文太郎
一金拾圓也 金融組合理事 加藤喜一
一六拾圓 沙崗附屬地滿洲國人一同

熊岳城

匪賊狀況

熊岳城溫泉匪賊襲撃事件以來既に一ケ月有半を過ごしたが其後警備團員は連日連夜匪賊の動靜に各種の情報にさらされて交代徹宵警備の手をゆるめず警察隊、守備隊は更に中間各驛匪賊出沒の情報に東奔西走、鐵兜は背負ひづくめの現狀でさしもの匪賊も附屬地には近づき兼ねてゐるが九月八、九日以來今日に至る迄附近部落に移動しつゝある匪賊は尚も影をひそめず二十日前後には百五十名、二百名、三百名の各集團一齊に附屬地襲撃の噂あり人心恟々たる有樣であつたが難なく今日に至つた然るに二十四日匪賊は八道河（當驛より四十五支里）より七道河、三道河と益々熊岳城、九寨に近づきつゝありとの情報相次いで梨山方面に現はれたりとの知らせに警官隊は直に梨山に下車したが賊去りて跡なく一隊は尚も唐家屯、黄哨、范家屯と追跡せしも逸早く賊は三道溝に逃れ、我が軍警の姿を見るや一目散に山寨にかくれ全く手の附け樣もなく午後五時三十分歸署した、然るに二十五日城内公安隊及日警團百四十名は匪賊來襲の情報に接し直に出動したが三道溝（溫泉より約七里）にて交戰敵味方共に多數の死傷者を出し三十分餘の交戰の結果漸く賊を退け歸隊した、かくも我が軍警を見れば逃亡し公安隊と見れば進んで應戰し出沒極まりなき匪賊も既に高粱牛刈り取られ姿の隱し場なき有樣に襲撃を急ぎ二十六日朝再び七道河に集團せる二百七十名の于殿升の部下、徐兌倫（三〇）等朴家溝（溫泉より約一里半）に入り込み武器彈藥、金品を強要したゝめ白警團に逮捕され當地警察に連行して來たが鹿屋刑事の訊問の結果漸く右大要を自白、尚取調中

島田氏榮轉

當地郵便局員島田一男氏は本年一月二十日以降本月十八日迄八ケ月の間錦州に出動し通信の重要事務に携はつてゐたが今回瓦房店郵便局勤務として榮轉する事となり二十六日午後五時急行列車にて赴任したが驛頭に氏の功勞を謝し一同驛頭に氏の赴任を壯ならしむるため見送つた、因に同氏は當地在勤六年九ケ月、大正十四年十二月より勤務し著績勤今日に至つたもので外スポーツマンとして名を得た

大石橋

社員會婦人部慰問

滿鐵社員會婦人部大連支部代表岩橋ミサチ氏外五名は沿線傷病兵其の他を慰問の爲め巡行中の處二十三日午後四時着第一二列車にて來石當夜は地方事務所齋藤庶務係長宅に一泊の上、二十四日は衛戍病院滿鐵病院入院中の傷病兵を慰問し一部は海城、蓋平を訪問、夫れぐ鄭重なる慰問を爲せり

中間現業員慰問

大連滿鐵獨身宿舍各寮聯合會の組織せる中間從業員慰問團七十五名（一班四五名として十六班）は滿鐵、奉天間に於ける中間驛慰問の爲め、二十三日午後零時五十五分着列車にて來石せるが一行中滿鐵中央試驗所沙河口研究所勤務三代德吉外三名は一行と別れて下車大石橋驛を慰問したる後、午後四時四十五分發第一五列車にて分水驛に到り同夜は同驛にて警備員の補助として其の貰い勞苦を共にし二十四日には太平山に赴き同樣同地に一泊二十五日大連に引揚たり

營口

警察機へ献金

當地在住鮮人は戸數二八人口一四三にして其の内四五戸を除く外は辛うじて其の日の生計を立てゐる狀態であるが、今回我が警察機の建造されるを聞くや大いに其の趣旨に賛同して民會長鄭在龍及び崔五德氏等奔走の上、在營鮮人一同名を以て金十圓二十五錢也を献納方梁田署長に申出でたるにより署長は直にその手續をとつた

赤十字救護班 來月早々巡回

赤十字社滿洲委員部から營口避難民救療の爲め當地に派遣せらるべき救護班は來月早々來營當地支部管内の海城及瓦房店間各地にも巡回することゝなつた

慰問袋贈呈

營口婦人團聯合會發起の下に陸海軍將士慰問の爲め慰問袋を募集することゝなり過日來募集中であつたが總計八百餘箇に達し陸海軍の將士に贈呈したるが、尚殘餘の分は營口警察署に配屬されたる應援警官及守備隊に交替し來りたる兵士に贈呈することゝなつた

遼陽

警備會議

遼陽駐屯地司令官代理坂井大尉は廿六日午前九時から師團司令部に於て憲兵隊、警察、衛戍病院等の軍部關係と警備上の協議を遂げ更に九時半から領事館、地方事務所民會、輝軍其の他の關係者を招集の上小栗司令部員から現在の警備狀況將來の計畫等に付報告あり坂井大尉からは人質奪還の經過に付小嵐中尉からは東門外の匪賊討伐狀況に付、荒井憲兵特務曹長から王全一その後の行動に付詳細説明ありて午前十一時半終了した

機關區告別挨拶

遼陽機關區は本月中に全部蘇家屯に引移るので高橋區長、古賀庶務助役、沼田運轉主任、越川助役の四氏は廿六日各方面歴訪告別挨拶があつた

鞍山

防疫方法協議

鞍山中學校寄宿舍日新寮に發生したアミーバ赤痢の保菌者に就ては衛生當局が嚴重檢便の結果同寮使用人趙文廣、金子福、李明勳の三名が保菌者なること判明し二十五日滿鐵醫院傳染病棟に收容したが衛生當局は二十六日午後二時から地方事務所會議室に於て衛生委員會を開き今後の防疫方法に就き協議したが出席者は間野病院長を始め病院側、矢澤校長を始め中學校側松田地方係長、警察西村衛生係、營口の中村細菌研究所員等が出席し、協議の結果大體に於て此の通り申し合せ實行することゝなつた

一、全寄宿生に對して向後一ケ月間位續けて毎日リゾール風呂をたて、入浴せしめる
一、舍生、使用小使、炊事關係者等に對して二、三回に亘り檢便を續行して菌の有無を檢診すること
一、傳染病棟から全快して退院して來る生徒に對し續けて五回檢便を實施すること
一、菌の檢索を行ふ間は凡てのものの消毒を嚴重にし期間中は決して生野菜、生果實を使用させぬ
一、寮使用の滿洲人の衣類全部を熱氣消毒して殺菌すること
一、全寄宿舍生徒の衣類寢具も天候の良い日を選んで日光消毒を實施すること

學童使節一行通過

滿洲國訪問の日本學童使節の一行は二十七日午後二時五分鞍山驛通過下り第十一列車にて北行したが驛頭には小學校、公學校、普通學校等の生徒一同が盛んなる歡迎送をなした。使節から永井拓相等の慰問狀を學生に渡し鞍山學童聯盟から鞍山の鐵鑛石をお土産として贈つた

ダンス教授

鞍山社交ダンス同好倶樂部は鞍山南三條元松山洋行跡で十月一日よりダンス教授を始めることになつたが、教師は東京から若い私立大學出の青年が來て斬新な所を教授し松島元氏指揮に當り家族同伴で練習に來所されることを希望すると云つて居る教授料は一回十五錢だと

奉天

岩井警部一行歸任

滿洲事變一周年記念事業として内地へ派遣された滿洲事變講演隊の岩井警部一行はこの重任を果し廿五日安奉線急行にて歸奉したが岩井、井上兩警部だけは廿九日歸奉の筈である

競馬剩餘金を寄附

過日擧行された奉天の滿洲國記念競馬大會賞品付入場券レースは一萬五百十三圓六十八錢の剩餘金があつたので奉天競馬倶樂部では警察の警備費として寄附方を奉天署に願ひ出た

鐵嶺

公安隊の激戰

縣下第七區法庫縣境方面兵匪掃蕩の爲め二十四日出動したる鐵嶺縣公安隊は二十五日午前三時夏家樓子より娘々廟に進出し六、七、八區の自警團五百名を召集新部隊編成の下に午前六時縣境調兵山に進擊、同地に蟠居する匪首山字兒の一團四百を包圍三方より攻擊彼我激戰中突如青天白日旗を翳へし、灰色の軍服を着用せる東北正規軍らしき約六百の一團襲來、賊團を援護し討伐隊形勢不利となつた爲め一先づ夏家樓子に後退し、鐵嶺より彈藥の補給を受け二十六日再び出動せるが此交戰に於て敵は死者七名を出し討伐隊は行方不明八名、戰死二名、重輕傷五名を出し彈丸一萬發を使用し近來稀なる激戰であつたと

二人組の強盜

縣下第六區紅嘴子居住鮮人李發唐（三九）は二十四日來鐵買物を調へ二十五日午後二時頃滿洲國人數名と共に荷馬車に乘つて歸宅の途中馬蜂溝西方に於て突然路傍より拳銃所持の二人組匪賊現はれ、車上の數名を物色して李が鮮人と判るや滿洲人には目もくれず李のみを引ずり下し左頰部と右腹部に三發を浴せて即死せしめ所持せる金品を強奪滿洲人には宜憲人の屆出を口止めして逃走した

小學校運動會

當小學校兒童職員は勿論多數父兄達までが鶴首してゐた、第十四回校内運動會は最初の豫定日たる廿三日が雨の爲めに延期の止むなきに至り、二十五日午前九時より擧行されたが當日は快晴に惠まれ中間驛からも多數の父兄出席し、兒童の跳躍一層目覺しく一競技毎に大人も兒童も聲援應援振はしく終日歡聲湧き午後三時半頃盛會裡に終つた

四平街

不成績な慰問袋募集

當地佛教團、佛教婦人會、明照婦人會合同共同主催の下に守備隊兵士、警察官憲兵隊、滿鐵特派員に對する慰問袋を募集せるは既報の如くであるが、其後奇篤な應募者の續出に着々成果を納めつゝあるも七百個の定數を充たすには未だ可成りの時日を要する見込なので主催者は八方手を盡して之が應募方の懇請に努めてゐるが苟くも邦人々口五千に垂んとする四平街市に於て七百や八百の慰問袋が集らぬ等は當市の依務にもかゝる一大事にて萬一定數に滿たざるが如き不手際に終らんか？一人佛教團の不名譽に止まらず市民全般汚名を着ると共に永久他都市の笑ひ草となるは火を見るよりも明かである、此點賢明なる市民諸氏は萬々熟知の事と思ふが更に大局を推察し奮つて應募されんことを要望する

佐野氏優勝 弓道部射會

既報、當地體育協會弓道部主催四平街優勝カップ爭奪射會は二十五日正午より公園大弓場に於て開催各員六十射の長時間必至の勇を鼓して輸贏を爭ひ火の出る樣な接戰を見せたが結局佐野氏五〇點の好成績にて優勝した

花王石鹸
惠まれた血色美
粉飾の美より血色美を活かす
健康なお肌の時代です 美容の第一條件はまづ清淨です
纖弱な赤ちゃんのお肌にも穩かな花王石鹸でつねにお肌を清淨に健かにお保ち下さい
うぶ湯の時から花王石鹸
純粹度九九・四%
東京・花王石鹸本舖長瀨商會・大阪
3397

醫學博士 尾形一郎
入院 完備
腎臟・膀胱・尿道
皮膚病・淋病・梅毒
婦人泌尿器病

性病 梅毒 淋病 軟性下疳
皮膚病
野中醫院

性病 皮膚病 泌尿器病 生殖器障碍
井上醫院

性病專門
仁壽堂醫院

ばらや

滿鐵　列車時刻改正　十一月一日より

奥地目ざして『はと』鹿島立ち
急行列車時間短縮　便利な新京行夜行

滿鐵々道部では來る十月一日から滿鐵全線に亙る列車時刻の改正を行ふがそのうち旅客列車の主要改正點は左の如くである

一、大連長春間急行第十一（大連九時發）および第十二（長春八時三〇分發）列車は何れも始發驛を九時發車終着驛に一九時五〇分到着とし運轉時間を四十分短縮、なほ同列車を『はと』と命名されることゝなった

二、大連發二一時三〇分長春行は大連發一六時三〇分長春着翌朝八時に改正

三、營口發一三時三〇分四平街行四平街發五時四〇分營口行列車は運轉區間を延長し大連龍江（齊克線）間直通列車とし大連發七時龍江發十一時三〇分と改正

四、奉天發一六時二〇分龍江行は奉天發六時四〇分に龍江發一〇時四五分奉天行は龍江發二二時に改正、但し四洮、洮昂線は水害その他のため列車直通運轉困難なため大連および奉天、龍江間の直通列車は當分の間四平街打切運轉とする

その他旅順線は何れも運轉回數一往復を増加、安奉線は大體現行と大差なく、營口線は列車運轉回數を増し大石橋における連長線列車との接續時間の短縮に努めることになってゐる

『時代』は走るく―『陸』には倦きた
歐亞を繋ぐ空中路

奉天、新京、ハルビン滿洲里と滿洲の空中を飛行する航空路線は完全に張られた、このため滿洲里からシベリヤ線により歐亞を繋ぐ急行列車との聯絡はスピード、アップすることが出來る、ソウエートとしても豫ての計畫により國營のアフアヒム航空會社がシベリヤ線チタ、イルクーツク、オムスク、トムスク、クラスノヤルスク、モスクワを繋ぐ航空を開始し歐洲の航空網に連鎖することになればより一層歐亞連絡のスピード化さなるであらう、その結果やがて陸の聯絡會議と共に近き將來に空の連絡會議が提案されるのも時の問題であると期待される【奉天電話】

長春行列車　卅日運轉休止

十月一日からの列車時刻改正のため止むなく九月卅日大連發午後九時三十分長春行列車は運轉を休止することゝなった

歡呼の嵐に　學童使節新京着
けふ執政を訪問する

訪日少女使節の答禮を兼ねて日滿兩國の親善を圖るべく渡滿せる學童使節一行二十七名は大毎顧問理學博士西村眞琴氏に引率され二十七日午後八時半無事着京した、これより先使節來京の報に在京日滿學生は手に手に日滿兩國旗を携へ驛前に集合晴の使節を出迎へた、列車が到着するや萬歲、歡呼の聲は驛頭を蔽はし限りなき喜びに打振る國旗の中を西村氏を先頭に一行は下車貴賓室に於て兩國代表の挨拶並に滿洲國少女より花環を贈呈した、直に富士屋旅館に入った因に一行の在京中の豫定は

▲二十八日午前　執政、國務總理、外交總長、新京市長、領事館を訪問後午後金市長の招待宴に出席高等女學校に於ける歡迎會に臨む

▲二十九日午前九時　寬城子、南嶺市中を見學滿洲國各學校參觀正午演宴樓の謝外交總長の招待に臨み午後は附屬地小學校の各催し物に出席

▲三十日午前八時半發列車で歸途に着く

なほ滯京中國務總理その他要人が多數の土産物を贈呈するはずである

持ち前の茶目ぶり
打ち寬いで　學童歡迎會

奈良女高師の同窓生から成る佐保會大連支部では今回日本學童使節附添として來連した田村千世子女史が同じく佐保會員であるところから、廿六日午後五時より松山町ラヂウム溫泉に於て學童使節一行を招待して歡迎會を開いたが、特に遙々と海を越えて來た小使節を慰めるため會員の坊ちゃん嬢ちゃん等も數十名參會して中々の盛會であった、大連埠頭上陸以來挨拶まはり、見學と慌しくつろぐ暇のなかった使節等もこの家族的な賑やかな歡迎にすっかり打寬いで集った大連の子供たちと唱歌、談話うろ覺えの支那語を交換するやら持前の茶目振りを發揮するやらのはしやぎ方で、午後九時學童使節萬歲、佐保會大連支部萬歲を三唱して和氣靄々裡に散會した

陳相屯に於ける匪賊歸順式

報國學生號命名式

全國中等學校生徒の獻納にかゝる艦上戰鬪機「報國7學生號」實業學校機の命名式は二十五日午前十時より羽田飛行場に於て舉行され全國各實業學校生徒代表始め陸海軍將星多數參列して盛大であった（寫眞は機上より見たる式場の盛觀）

銀幕に映る
自身の姿に　ハシヤぐ使節

二十六日星ケ浦ヤマトホテルに於ける滿鐵招待の午餐會に列席した學童使節一行は會食後愉快に星ケ浦公園を散策し東洋一を誇る風景に見とれてゐたが午後二時再び滿鐵興業部大久保林村兩氏の案内にて沙河口粟屋農園を見學し滿洲農產物の一端を知り林檎畑で各これをモギ取る等に樂しみ、次いで中央公園奧遊覽道路をドライヴして大連市の全景を一望に異國情緒を味はひつゝしきりにはやしぎ廻ってゐた、この可憐な學童使節一行のため三越百貨店では午後四時半より特に一行を三階ホールに招きお茶の會を開いて使節一同の勞を犒ふたが故國で馴染深い三越であるだけに頗る滿足の態であったが滿鐵では一行が大連到着以來の行動をカメラに入れた活動寫眞を滿鐵試寫室にて映寫し學童使節は銀幕に動く自分自身の姿に打興じた、なほ引續き滿鐵婦人會招待の晚餐に臨み夜は自由な時間を得て各自夫々在連知己等の案内でめいくの樂しい時を過ごした

人道に反した學良の密令
義勇軍將士表彰法と人民抗日表彰法暴露

最近賊の投降するものが漸次増加して來たがこの程遼西の抗日義勇軍の某投降將校から端なくも學良の發布した抗日義勇軍將士表彰法及び人民抗日表彰法なるものが發見されたがその主なるもの左の如し

▲義勇軍將士表彰法　日本人一名を人質とし又は銃殺するか或はその一足を切りたるものには大洋百元、十名以上を殺したる義勇軍には大洋千元を賞與す

日本人以外の外人殊に英米人一人を人質としたものには千元を給す、人質は殺さず　列車を脫線せしめたるものは五百元を給す　日本軍大將を暗殺したるものには三萬元、中將は二萬元、少將は一萬元、佐官は五千元、尉官は二千元を給す

▲人民抗日表彰法　人民が抗日軍を組織し日軍に抵抗したる鄕軍は國土恢復後一切の稅金を三年間免除す　人民抗日軍で縣城を恢復し自ら縣長公安隊長に就任したものは國民政府より正式に任命す、之に反し義勇軍の機密を漏らし日軍に通ずるものは親子兄弟五族まで全部銃殺す

慘殺邦人の身許判明
外務省留學生

【ハルビン特電二十六日發】廿五日東支西部線札蘭屯附近において滿洲里行客車中に乘車の三等寢臺車連絡旅客日本人一名は匪賊二名のため射殺せられ死骸は車外に放棄された、東支側では護路軍に命じて死體搜査せしめたがなほ不明であり、而して同邦人の身許を取調べたところ外務省モスコー留學生として二十三日ハルビンを出發した高木英一氏なること判明した

學良は右の如き非人道的命令を發して義勇軍と人民を煽動してゐるが頻發する滿洲各地の事故は右命令の現はれである、殊に列車の顚覆、就中この外國人にまで危害を加へんとするが如きは全く世界人類の敵と云ふべきである（奉天電話）

山田與平氏は慘殺と判明
死骸は哈市に到着

九月十日ハルビン發の十一列車に乘車し西部線西屯附近において兵匪に拉致せられた山田與平（北海道廳囑託）西保軍雄（長春關東軍倉庫）高石隆義（鹿兒島星櫻會）の三氏は關係筋で救出手配中のところ高石氏は二十三日救出せられたが山田氏は慘殺せられ死骸は廿五日ハルビンに到着檢視のうへ茶毘に附した、西保氏は消息不明であるが兵匪の手中にあるものと見られ目下救出に努力中である

その殘黨の滿洲落ち
親分張宗昌を失った後の配下親日派の面々

濟南驛頭において刺客の彈先にその數奇な人生を捨てた張宗昌氏も晚年利あらず張學良の食客同樣となってゐたが遂に學良の疑心暗鬼の犧牲となった、宗昌氏を頭主に仰ぐ部下も遂に支離滅裂の形で夫々適當な身の振り方をつけてゐる一方同氏部下には親日主義のもの少からず最近降々たる滿洲國においても正義の職に就かんと夫々あさ始末を終了の上來滿の氣配があるが目下のところ軍長程國瑞氏以下二十餘名は廿六日天津より入港の武昌丸にて來連した、張宗昌の死に關しては流石に黯然として多くを語らないが近く奉天に向ふ由

慘殺さる鐵道部雇員
呼海線で作業中

廿六日呼海線呼蘭綏化間に三四百名の匪賊現はれ、その際興家附近で枕木作業中の滿鐵鐵道部雇員小林正之氏は慘殺され、數ケ所の橋梁線路は破壞され、守備兵直に應戰、綏化からの應援を得てこれを擊退したが附近には兵匪なほ集合し不穩のため同區間の驛員は全部避難し鐵道も不通となった

和服仕立方秘訣

東京五大デパートが、誇りとする和服仕立方の急所秘傳を婦人俱樂部十月號に公開されました。之こそ二度と得られぬ御婦人にとって貴重な虎の卷です。

メーンマスト折れる
大汽の所有船

廿六日午後二時頃大連汽船所有の優秀貨物船河北丸（船長吉岡行雄氏）は石炭積込みのため甘井子埠頭二番バースで作業中二番艙より四番艙にローダーを積卸しの際メーンマストが折れトップ一米の箇所よりイキナリ切斷され落下したが幸ひ附近に人が居らず損傷は輕微であったが原因その他については目下調査中なるも航海を急ぐので取敢ず木製のマストを急造し豫定通り二十七日朝出帆さす筈である

葉煙草は安からう
堤臺專課長談

臺灣專賣局煙草課長堤正威氏は山東煙草の栽培狀態を視察のため赴青中のところ廿六日入港の奉天丸にて再度來滿、船中語る

山東葉煙草の栽培を見て來たんです今年は昨年に比較して思惑筋のあてこみとストックが多い關係から安値で手に入ると思ふ維縣まで行って來たがあの邊一帶は全く韓復榘の實力下で膠濟

早大勝つ
早立の決勝戰

【東京二十六日發】早立決勝戰は二十六日午後二時三十一分早大先攻に開始結局左のスコアを以て早大勝つ閉戰午後三時四十七分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
早大	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4
立教	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

バッテリ（早大）松木、鶴飼（立敎）菊谷、高野、別井

大東京市の都市施設
廿年の繼續事業

【東京二十七日發】大東京市の陣容は二十六日新二十區長の任命に依り全く整ひ殘る問題は新地域の都市施設だが東京市の財政現狀では急速なる整備實現が許されないので取敢ず緊急施設を限定し十五ケ年乃至二十ケ年繼續事業とし總工費三億八千四百四十萬圓の事業計畫を完了したので八年度豫算から一部分づゝ計上される筈である

鐵路局員痛事
洋服現金盗まる

廿六日午前一時ごろ市内山吹町七二久保昌作氏方に何者か侵入し同居中の奉山鐵路局員吉永定一郎氏の現金二百七圓在中の洋服と共に窃取されてゐるのを同日朝發見小崗子署へ屆出でた

大商見學團

【東京特電二十六日發】大連商業學校母國見學團生徒百二十名は稲葉教諭其他に引率されて二十六日午後四時四十八分東京驛に到着、滿鐵關係者其他多數の出迎へを受けた、一行は四日間滯京、三十日西下する筈である

双十節から上海放送局開始

【上海二十七日發】双十節を期し放送を開始に決した中央放送局は電力七十五キロでモスコーにある二百キロが世界第一であり之は世界第三、アジア第一の大電力放送局で建設費百五十萬圓を要した、大阪邊で怪放送として騒がれたのはこの試驗放送であったらう

植民地小學校長優遇令公布

【東京二十七日發】植民地小學校長を内地小學校長と同樣高等官五等迄に昇任し得る朝鮮臺灣關東廳及び南洋群島官公立小學校長優遇令は二十七日勅令で公布された十月一日より實施の筈である

大連電燈三十年と滿電の特典附奉仕

大連に電燈が初めて點いてから來る十月で丁度三十年、滿電ではこれを記念するため十月中社員を各戸に派し高燭、再増設の申込に應ずることとし特に此の期間の申込に對しては左記の特典を附して需要家に奉仕をすると

▲優美高尚硝子セード申込一燈毎に一個宛洩れなく無料提供

▲最高級マツダガス入電球の無料提供

▲配線實料持需家には工事手數料免除

▲配線需要家持需要家には工賃無料

中野氏歡迎會

廿六日夜入連せる中野正剛氏の來連を機とし大連稻門校友會では廿八日夜八時からヤマトホテルに於て同氏を中心に歡迎茶話會を催すことゝなった、在連の校友諸氏は奮って參會ありたいと、尙ほ希望者は日清生命（電話三、二八八番）及宮谷公雄氏（三、三九九番）の何れかへ申込まれたいと

福岡縣人會

同縣出身の先輩中野正剛氏の來連を機として二十八日午後六時より市内信濃町錦水に於て氏の歡迎會を催すと、會費二圓五十錢で申込みは能登町山内氏まで（電話七二八二番）

久保要藏氏

前滿鐵理事久保要藏氏は二十四日逝去、二十七日午前十一時葬儀を營む旨、滿鐵に入電があった、なほ遺族宅は東京牛込區中里町四である

滿病　濟生醫院　大連市三河町三　電話七八六七

靑島起工式

四百萬圓四ケ年の契約で靑島築港を請負った福昌公司ではそれが起工式參列のため專務相生常三郎氏が赴靑中のところ廿六日入港奉天丸にて歸連したが「二十四日に盛大な起工式を擧げ市長沈鴻烈氏も參列して盛大に行った」と語って居た

彌生のプール

大連彌生高女校庭のプールはその後脫衣場、洗體場等の附帶設備も全部完成したので同高女では來る三十日午後二時より市會その他一般關係者を招待してプール竣工祝を興行し引續き試食會を催すと

グ機マニラへ

【香港二十七日發】去る二十五日來着したグロナウ機は降雨を衝いて今朝八時十五分マニラに向った、午後二時半到着の豫定である

廣瀨君遺骨姫路へ

【熱海二十七日發】熱海峠で遭難した廣瀨中將の令息故治君の遺骨は令兄信猷氏が携へ令弟五三郎、令妹清子に護られ四近親者の者及び熱海代表者に見送られ二十七日午前十時二十分熱海驛發列車で淋しく姫路に向った

安樂椅子

一雨毎に冷氣を覺え冬近きを思はす昨日今日市中は冬物大賣出しに火花を散らしてゐるが中でも最も激烈なのは三井吳服店對高島屋の合戰だ

……◇……

高島屋が一本二千圓の帶地をマネキンに大宣傳をやれば三井も負けてはゐずドンチャンくと樂隊をベランダに繰出し、白熱的商戰が演じられてゐる

……◇……

大連商人がこんなに勉强してゐるのかと比較していたゞき大連商人を信用していたゞければ目的は達せられます――とは三井の言ひ分

……◇……

大連の吳服屋を見ましたが安くはないですな、それに品は揃へてゐても餘り持ってゐませんね――といふのは高島屋だ。

……◇……

軍配は何れにあるかそれはお客さんの眼一つだが市中はこの合戰に多大の興味をつないでゐる

曙の鐘 (420)

倉田潮
河野想多畫

旅藝人（九）

春木は春子と話した次日宿の主人のすすめに從つて、藤戸村の村長の家に職を求めに行つた、村長の家では晩秋蠶を澤山かつたし、百姓の方も大きくやつてゐるので二人ぐらゐは雇つてくれるかも知れないと主人が云つたからだつたが、行つて見ると、想像は全く外れて「蠶が失敗して半分も捨ててしまつたので、人手が餘つて困つてゐる」とのことだつた。

春木は失望して宿に歸つて來たが、その時旣に春子は宿をたつてしまつたと聞いて、驚かずにはゐられなかつた。昨日から今日にかけて、發電所の役人がいろいろの大切な荷物をこつそり裏口に持つて來て、春子に手渡してゐたのを見たが、發つた後に行つて見るとそれは綺麗に持ち去られて後には何も殘つてゐなかつた。

豫想してゐた通り、その夜若い衆の柳澤がやつて來て、主人を通じて春木を呼び出した。

春木は星の降るやうな空の下の野路に誘ひ出されたが、何んな風に春子の逃亡を告げてよいのか、或は告げないで置いた方がよいのか、迷ひぬいて困つてしまつた。が、春子の心を訊いてくれたかと問はれると、春木は一切の事情を打ちあけないではゐられなかつた。青年は非常に驚いて。

「そんな人間でしたか」

とシクシクと泣き出しながら

「實はあの金も親の金を盗んでやつたもので、間もなくばれるのは解つてゐます」

と云つたが、急にきつとなつて

「私も後を追つて、行つて見ませうか」

「後を追ひかけても、先がさう云ふ心ですから無駄でせう。ここは思ひかへして、こんな後は何事にも十分注意するやうにすれば、この禍も轉じてあなたの幸福になりはしませんか」

と春木は答へた。すると、やうやく思ひ返して。

「では、さうすることにしませう」

と歸つて行つた。

春木はホッとして家に這入つたが、すると、上り框に發電所の役人が氣ぬけしたやうに首を項垂れて腰かけてゐた。宿の主人の說明するところによると、その役人は今迄十年間に蓄金した金の全部をさらつて行かれたとのことだつた。

「角づけの女は皆たちが惡いですよ」と主人はなほ言葉をついで、

「あれは親父も同腹でせうから、今頃はもう遠くへ國がへをしてるころでせう」

發電所の役人はなほ首を項垂れたまゝ口をきかなかつた、春木は主人の話しを引受けて。

「餘り親父とは仲がよくないやうだつたぢやありませんか」

「さう見せておいたのか知れませんよ。何しろ角づけ屋なぞと云ふのは人の子を買つて小さい時にさんざんかせがせ、年頃になると大抵女郎に賣つてしまふのが多いので、まあぜげんの片割れですよ」

「ああ」とその時になつて初めて役人は首をあげて溜息をもらした。

「ああ、何と云ふひどい目に逢つてしまつたのだらう」

「先程も云ふ通り、とにかくあんたあ早く警察へお出でなさいよ。それで、一應屆けておかなければ」

「屆けるにも警察は隣りの町だし、あの親子のたつたのは昨日だから……」

「でも、一應は……」

「いやいや、とられた金が戻つて來たゝめしはない」

さう云ひながらも役人は力なく立ち上つて、トボトボとその宿を出て行つた、飲み正はその後を見送りながら。

「俺達も明日から飯の食ひ上げか」

と云つて獨特なク……と云ふ笑ひをもらした。

新刊紹介

▲ぬかご（十月號）定價五十錢、發行所東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社
▲ラヂオと技術（九月號）定價五十錢、發行所東京市京橋區京橋二ノ二日本ラヂオ商工協會
▲將棋時代（九月號）定價三十錢發行所東京市外大井町一七二二番地將棋時代社
▲聯珠の友（九月號）定價三十錢發行所東京市外日暮里金杉七七二聯珠之友社

大連 JQAK　九月二十八日

▲午前六時ラヂオ體操
▲午後七時ニユース
▲講話（苦味の中の美味さ）東本願寺布教師江島之幸
▲マンドリン獨奏（一）イ長調司伴樂「コルネマック作」（二）ヂンガロ―伊藤十五郎
▲筑前琵琶（勤王烈士傳同天義粲「高杉晋作」）法慈山原旭和
▲清元（六歌仙の内文屋の康秀）淨瑠璃櫻川、平、同鈴木、同岡崎 三味線清元延美佐榮、上調子大檜梅奴
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK　九月廿八日午後六時卅分

▲講演（名古屋より中繼）「本居宣長に就て」石田元季▲獨唱と管絃樂（七時）管絃樂「組曲マザーグース」ラヴエル作曲（イ）眠りの森の美人のパヴアーヌ（ロ）拇指兒（ハ）レードロネット塔の女王（ニ）美人と獸との對話（ホ）妖精の國△獨唱（イ）月の光り「フオーレ作曲」（ロ）旅への誘ひ「デユパルク作曲」（ハ）リラの盛り「ショーソン作曲」（ニ）惡しの笛「ラヴエル作曲」△管絃樂「スペイン狂詩曲」シヤブリエ作曲△獨唱「歌劇死せる市マリエツタの唄」コルンゴールド作曲、堀內敬三譯詞（新交響樂團練習所より中繼）獨唱宮川美子、日本放送交響樂團、指揮ニコライシフブラット▲連續浪花節「宮津の夜嵐」終席木村重友

第九回 滿日特選碁戰

先相先先番　四段 向井一男　三段 蒲原繁治

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【1】—

●一ハの四　○二タの四
●三への三　○四ハの十六
●五レの十五　○六タの十七
●七レの十一　○八ホの十七
●九ハの十　○十ヌの三
●一一ハの十四　○一二レの十三
●一三ヨの十六　○一四タの十六
●一五タの十五　○一六ヨの十五
●一七ヨの十四　○一八カの十五
●一九タの十三　○二〇カの十六

對局者の感想

白曰く　黑より一一とつめられ八の締りがひくいので打方に考へさせられました、一〇の手は（ハの十二）に拓いてゐる方がよかつたでしよう。白一二は此場合こうであらうと思ひました。

黑曰く　白一二の手はたゞ（レの七）に打たれるものと思つてをりました、そしたら（ほの十五）に打つてゆきます